京城日報
夕刊
昭和三年九月二十八日（金）
發行所　京城太平通一丁目　京城日報社

總督府　精蔘
元調劑所　京城本町一丁目　資生堂

御結婚式
嚴かに行はさる
面晴れの秩父宮殿下
妃殿下となられた勢津子姫樣

【東京電話】松葉交しの菊花御紋はけふ三葉葵の紋所を添へてかほり更に高く、一月十八日御婚約勅許以來八千萬國民の鶴首してお待ち申上げた秩父宮雍仁親王殿下と松平勢津子姫との千代の契りを結ばせらるる御結婚式を、仲秋氣澄みてうららかな二十八日神寂びた宮中內苑賢所大前にいとも雅びに亦嚴かに古ながらの御儀によりて擧げさせられたること畏き極みである。

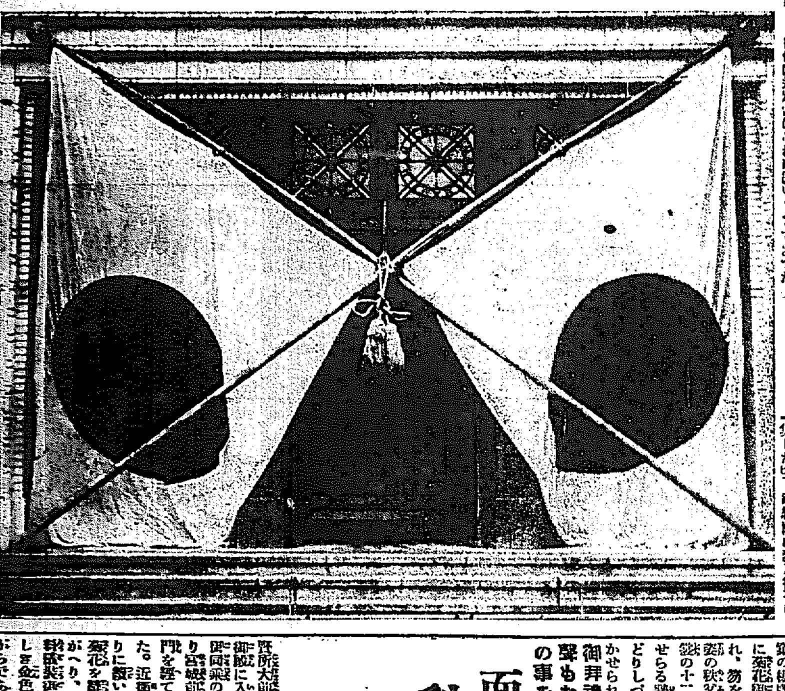
御參內
背の君　先づ御參內
山邊別當を遣はし　姫を迎へさす

けふを晴れの御儀に臨ませらるゝ秩父宮殿下には、[illegible]服に大勳位頸飾(?)[illegible]を佩ばせられ、[illegible]に御乘車[illegible]せられたのは午前八時過ぎであつた。[illegible]自動車にて表町御殿をあとに二重橋より[illegible]御休所に入らせられ、[illegible]御束帶の御儀服に改められるのである。」

これより先御目出度き御盛儀にあはるべき[illegible]を迎へた表町御殿では、午前七時半殿下は[illegible]し山邊別當を召され、親しく勢津子姫につかはして「本日結婚の禮を行ふにより勢津子を迎ふべき」由を宣べ給ひ大禮服白手袋を着けた[illegible]禮装を帶びて晴れの御使を承はる山邊別當は恐き[illegible]を拜して御前を退下、小石川の子爵邸に宮內省御[illegible]の御馬車を驅つた。」

「恩賜の唐衣に
﨟たけた御容姿
儀裝馬車に召されて
御參內の姫

姫としての名殘り惜しき秋の[illegible]はほのぼのと明けそめて、けふぞ秩父宮妃殿下の晴れの御盛儀を擧げさせらるゝの日を迎へた勢津子姫は、この朝つとより起き出でられた。[illegible]、父[illegible]夫妻、令兄妹の一郎、正子、二郎さん達、御側附[illegible]めて近親の人々と心からなる御祝[illegible]につかれて、[illegible]山邊別當の馬車は子爵邸に宵の程より[illegible]御晴装をもたらして入內のお迎へに上つた。正殿の御間はさきに御納采、告期の御儀に用ひられた階上御殿せる十疊の洋間、御化粧は千[illegible]…をうけて、[illegible]につかれた勢津子姫に對し恐々しく『殿下の命旨を御傳へに參上』の旨を宣べれば御よろこびにいささかの上氣を頰に染められた姫いとも御しとやかに令旨を拜受された。かくて今は入內さるるばかりとなつた勢津子姫は、改めて父母に永き暇を[illegible]され[illegible]…御唐衣に召替へられたる姫…秩父宮家に[illegible]…したるあてにみやびた葵の松平家定紋を散らし、雲白の三葉を織りだし[illegible]なるゆえき地に龜甲菊后陛下より賜りたる鮮[illegible]…御殿[illegible]…の人々にもお暇れをつげ…



けふの佳き日…京城府廳の表慶

(前承)…げられ、山邊別當の先導で玄關に下り立たせられた。ひわ色地に[illegible]だずき御紅の松丸を浮かせた御裝衣、[illegible]ちわきの縫[illegible]を配した[illegible]雅優美な御五衣にしづくと[illegible]お立つ姫の裳に[illegible]で白地に[illegible]の[illegible]模樣の大腰、引腰は長々と御後に垂れた、[illegible]べらかしにあげた御髮は金色まばゆき[illegible]に映えて、金泥に目出たき松竹[illegible]に尾長鳥を描きだしたる檜扇を執られた御姿は、又なき神々しく雅びた﨟たけき御容姿であつた。」

◇ 金色燦たる菊花御紋章入りため色の儀裝馬車にはデ、コルテの洋装したる山屋御用取扱勢津子姫に陪乘し、御使山邊別當はこれに續い

た、大禮服に威儀を正し、[illegible]の儀仗騎兵を[illegible]高らかに[illegible]した近衞騎兵に前後を衞られた姫入內の御道は八時半、父母君、子[illegible]…可愛ゆき令弟二郎さん等一門の人々の見送りの中を秋の朝の金色の陽光を斜に浴びて靜かに子爵邸玄關を離れさせられた。目出度き入內とけいへ上ります姫の心と殘る父母君の想の上に[illegible]一際の[illegible]であつた。[illegible]は第六天町のなだらかな[illegible]を降りると、かつかつたる蹄の響きを爽やかなる秋の朝の街に轟立て、沿道送迎の人垣の中を宮城へと急がされ、二重橋から賢所に御參着あらせられたのは八時五十分であつた。

兩陛下御滿足
皇太后陛下殊の外御滿悅
聖上陛下よりは勅語を賜はる
三陛下に朝見の御儀

【東京電話】御成婚の秩父宮雍仁親王同妃勢津子兩殿下には、更に午後三時より宮中鳳凰の間に於て天皇皇后兩陛下に朝見あらせらるゝ爲、殿下には陸軍御正裝大勳位菊花大綬章を、妃の宮には裳[illegible]し色[illegible]模樣ある長きトレーンを附したるローブ・ド・クールの大禮服に勳一等寶冠章をそれぞれ御佩用御同乘にて午後二時三十分同じく親王公式鹵簿にて山邊別當、山屋御用取扱を隨へられて表町御殿御出門宮城に參內便殿に入らせられた。かくて間もあらせれず午後三時、天皇陛下には大元帥御正裝菊花大綬章を佩ばれ、珍田侍從長、奈良武官長以下侍從同武官を從へられ鳳凰の間に出御、次いで皇后陛下にはローブ・ド・クールの大禮服にて勳一等寶冠章を佩ばれ、河井皇后宮大夫、竹屋女官長心得以下事務官女官を從へられて出御、[illegible]侍立の上、秩父宮同妃勢津子兩殿下には伊藤式部長官の前導にて玉座近く參進、鼎殿の[illegible]さを謝し御結婚の御禮を奏られた。天皇陛下にはいとも畏き勅語を宮の上に賜はり皇后陛下又御懇ろなる御言葉を賜ひ御拾座につかれた。兩陛下のために侍從女官の奉ずる御盃を立てられ御盃に御酒を供して親しく親王同妃兩殿下のために盃を賜はり御慶を立てられて入御あらせられた。こゝに朝見の儀を終らせられたのである。

なほ兩殿下には午後四時青山東御所において入江皇太后宮大夫、竹屋典侍等侍立の上同樣皇太后陛下に朝見の儀を遂げさせられた。御二方御結婚について何かと御心添へあらせられた陛下には殊の外御滿悅の體に拜されたと洩れ承はる。

賢所大前の儀
えにしも深き
御かための神酒
姫目出度く妃殿下となられ
御結婚の儀終らる

この朝御儀を擧げさせらるゝ宮中賢所は未明の頃より掌典部員によりて滯りなく御裝飾を終り、宮內勅任官總代を始め松平保男子爵夫妻、松平恆雄特に召された松平大使夫妻、山邊別當同夫人等はいづれも大禮服正裝又は通常禮服、女子は袿袴を着用して八時五十分綾綺殿に參進し、式部官の前導にて本位に參進した頃、[illegible]綾綺殿に參入御衣裳の

[illegible]陛下、久邇、梨本、各宮殿下以下各皇族殿下にも同様本位につかせられた。やがて神さびたる神樂歌は殿の內外に響き渡り神威おのづから迫る中を、入江掌典長前導、[illegible]殿に拜仕し、次いで九條掌典長は恭々しく外陣に參進、めでたく御結婚の事を祝詞に奏し奉つた。雲鬢に[illegible]燦爛の御袍に白の[illegible]と冠の燦爛なる御袴を穿たれ、黒[illegible]に菊花御紋を散らした御冠を召させられ、笏を執られた神々しき御束帶の秩父宮殿下は、御五衣、唐衣、御裳の十二單の儀服にて[illegible]へさせらる勢津子姫を伴はれて、御座どりしづかに外陣殿子の御座につかせられ、いと懇ろなる御拜禮の後殿下には御聲もおごそかに御結婚の事を告文にて奏され

た。かくて內陣も深き九條掌典長は殿下の御前に進み出で、管野掌典御二方に御盃を執らせ申した神盃に長柄の銚子を執りて神酒に上る固めの御しるしとなみなみと神酒を注ぎ參らせた。千代かはらぬ御契りはここにかたく結ばれて秩父宮妃勢津子殿下にならせられたのである。かくて御神盃の事終つた兩殿下には御恭々御拜禮、御參列の各皇族殿下にも引續き御拜禮があり、秩父宮同妃兩殿下には御退下臨從また拜禮して莊嚴なる賢所大前の儀を終らせられたが、更に續いて皇靈殿神殿にも同様親謁を遊ばされた。かくて同十一時十分御滯りなく賢所三殿の儀は終つた

面はゆ氣な
秩父宮殿下
﨟たけき妃殿下
御同列の公式鹵簿
表町御殿に

賢所大前の儀を終つて退下、表町御殿に入られる秩父宮同妃兩殿下御同乘の親王公式鹵簿は二重橋より宮城前を過ぎて祝田町から櫻田門を經て赤坂見附に出でさせられた。近衞騎兵儀仗隊は十騎ばかりに續いて皆長槍持の白檜の釜の菊花を飾られる親王旗は翩とひるがへり、騎馬將校の隊儀に衞した御料儀裝馬車はうるわしくも眩かしき金色と照り、莊嚴眼を奪ふばからであつた。秩父宮殿下には東宮を[illegible]式御正裝に御帶刀せられた御端正な御軍装、御頰やや紅潮し

やかに沿道送迎の市民等に[illegible]擧手の答禮を遊ばされ、勢津子妃殿下にはただ靜々と面ざしはゆ氣にうなじを垂れさせ給ひて御つゝましき御風姿、その﨟たけき御姿は昔かたりの皇女のまゝであつた。市民達はこのうるわしくも御似合ひの兩殿下を拜して思はず小旗や帽子を打ち振りて歡呼の叫びを續け、拜觀道路の街は歡聲にどよめいた。かくて山邊別當、山屋御用取扱ひ、[illegible]田事務官、[illegible]御附武官を從へられた御鹵簿は十二時四十分侍女の高藤千江、佐藤…

御殿において
三々九度の御盃
山邊別當以下の
御祝ひを受けらる

…を始め宮家職員、それに鈴木孝、清水しげ、板野[illegible]等御出仕の御、御裁縫掛等[illegible]出の人々、宮家御女[illegible]に兩殿下御揃ひで御[illegible]の入御をお迎へ申しあげた。」

表町御殿にお還りになつた秩父宮兩妃兩殿下には御少憩の上正午陛下食堂における供膳の儀に臨ませられた目出度き御膳の双幅に飾られた御間正面になる白布に覆はれた小食卓が用意され、兩殿下御座あらせらるゝや前田事務官、山屋御用取扱ひは三寳にもられたる土器を執りてまづ殿下に進じ、ついで妃の宮に進めて、更にめでたき女蝶男蝶のつける瓶子の神酒を献じて御かためを遊ばされた。殿下には妃の宮に盃を賜ひ妃の宮は献酬、御親ら瓶子を執つて宵の御盃に盛れば殿下にはいとも御滿足氣にこれを乾されて三々九度の盃を結ばれた後、謁見室にて山邊別當以下の御祝詞を受けられた

勢津子殿下に
敍勳の御沙汰

【東京電報】畏きあたりでは廿八日目出たく御結婚の式を終らせられた秩父宮妃勢津子殿下に對し皇族身位令第十二條の定めにより同日午前十時半左の通り敍勳の御沙汰あり、山邊別當は妃殿下に代つて宮中において拜授した

大勳位　雍仁親王妃　勢津子
勳一等
授寶冠章

宮內省告示

【東京電報】宮內省二十八日午前十一時發表＝宮內省告示第二十九號
雍仁親王本日正四位勳三等功五級子爵松平保男姪勢津子と結婚せらる

昭和三年九月廿八日
宮內大臣　一木喜德郎

御結婚
告示
皇統譜に登錄

【東京電報】秩父宮同妃兩殿下御婚儀終了を待ち一木宮相は宮內省告示を以て御結婚の旨を告示し同時に杉圖書頭は皇統譜中秩父宮殿下の欄に御配偶のことを左の如く錄した

一、名　勢津子
一、父　松平恆雄
一、母　同　信子
一、誕生の年月日　明治四十二年九月九日
一、婚家の年月日及配偶者の名　昭和三年九月二十八日　雍仁親王

總督より
御祝言上

山梨總督は今回擧げさせたまふた秩父宮殿下と勢津子姫の御婚儀を御祝ひするため宮內大臣、皇后宮太夫、皇太后宮太夫秩父宮別當山邊知春氏あて左の如き祝電を打電した

▲宮內大臣宛
謹みて雍仁親王殿下の御結婚を賀し奉る
右奏上を乞ふ
朝鮮總督　山梨半造
▲皇后宮太夫、皇太后宮太夫宛

謹みて雍仁親王殿下の御結婚を賀し奉る
右言上を乞ふ
朝鮮總督　山梨半造
▲秩父宮別當山邊知春氏宛
謹みて御結婚を賀し奉る
右言上を乞ふ
朝鮮總督　山梨半造

京城府民
表慶

秩父宮殿下御成婚を擧げさせらるゝに際し野京城府尹は秩父宮別當山邊知春氏に對し左の御機嫌伺の祝電を打電した
秩父宮雍仁親王殿下御成婚の大典を擧げさせ給ふ趣を拜承し茲に京城府民を代表し謹で御機嫌を伺ひ奉る
右御言上を請ふ

咸北線開通

先月廿八日來北鮮一帶の水害のため不通となつてゐた咸鏡北線は昨二十七日午後に至つて漸く復舊を見今二十八日午前八時三十分新古茂山發、午前八時三十分新古茂山發の[illegible]運轉の上午後一時三十分古茂山發、午後四時新[illegible]發列車より運轉開始することとなつた

大村鐵道局長
歸任遅る

上京中の大村鐵道局長は咸鏡線開通式前に臨任し同式に臨席の豫定であつたが病氣のため旅行に堪へざる趣きにて歸任延期の旨鐵道局に入電があつた、從つて右開通式には戶田理事局長代理として出席する由

晴れのその朝

【東京電話】今日ぞ婚日。小石川第六天町松平子爵邸は限りなき喜びの日をこゝに迎へた、この朝空も清く澄み渡り子爵邸玄關前に敷きつめられた玉川砂利に打水のあとも清く秋の日ざしあまねく木々の色も一入こまやかに色冴えた。子爵邸門前から水道端に出る荒木坂の左右は一面に紅白の幔幕張り廻された奉祝のアーチをくゞつて晴れの參內の路にあたる白鳥[illegible]から飯田町、九段坂下の軒並に日の丸の國旗ひらめき世の幸を一身に集めて嫁ぎ行く姫に永遠の祝福を捧げ、市民の群れは早朝から路の左右に十重二十重の垣を造つて待ち上げた

◇

アーチ外には姫が學習院時代の同窓生が喜びの御別れに裝ひ美しく居並び、[illegible]津會員、第六天町會、小石川音羽婦人會等の外小石川區內女學校、小學校の生徒數千名が堵列する。子爵邸附近一帶の賑ひは一入であつた、午前七時三十分この日はえの御供をする山屋御用掛取扱ひが參邸、續いて同四十分宮中御差遣しの儀裝馬車が到着

◇

正八時に御迎えの前田事務官が大禮服の正裝厳めしく參邸すると邸の內外ひとしく緊張して厳然襟を改める、玄關右手のテント張りには姫の近親二十余名が御見送りに立ち、姫の令妹正子さんがかすかに瞼を泣きはらされたるもこそと思はれて痛ましい、御津館學僕等一同門內に居ながれて待ち上げる內、午前八時十五分勢津子姫を捧げた山屋御用取扱及び前田事務官に導かれた姫は靜かに玄關に立ち出でられた、姫の面ざしは榮えの今日の悅びに輝き神々しきまでに拜され綺羅から拔け出た樣な姫の姿が、金色の飾りまばゆき儀裝馬車に入られ、山屋御用取扱ひが謹んで申上げれば松平子爵夫妻、松平恆雄氏夫妻その他は無限の感慨をこめたまなざしでこれを見送る、やがて幸深き姫の車は輕く軌り儀仗兵の手綱がなる。かくて松平子爵夫妻、松平恆雄氏夫妻の自動車これに續きて光榮の國際は歡呼にどよめく大路を宮城へと向つた

人

◇岡本連一郎中將（參謀本部部長）幕僚二名と共に二十八日午前九時五十分京城通過釜山に直行
◇尾村技師（本府農務課）廿八日京元線へ三十日歸城
◇中根榮氏（京畿本社編輯局長）歐米視察中の處二十八日午前十時十分京城驛通過歸東

あすの天氣（29）

高氣壓は本邦の東方洋上と滿鮮中部から渤海灣とに擴がつてゐるが其の中間は不安定で滿洲方面には低氣壓が低い全鮮一般に曇つて京仁地方には雨が降つてゐる明日も曇り勝ちである

報	曇
氣	廿九日 午
溫	三十日

妖鬼流血錄　本日休載

水害義捐金は
十月四日締切

本社の咸南北水害義捐金募集は江湖の熱烈なる同情により非常の好成績にてすでに一萬三千圓を突破し得たのは本社の滿足とするところでありますが來る十月四日を以て一旦締切とすることにいたしました

九月二十八日
京城日報社

肺病全治報告
死を覺悟しつゝも、斷ち難い生の執着に、煩悶を重ねて居ました私の肺患は、不思議にも永光圓次郎樣の秘藥「カタツソ肝藥」で全快致しました。僅か五日の服用でさしもの疾が恐くなりました後で主治醫の診察を乞ふと、奇蹟の如く驚いて居られました。この事を知つて狂氣の如く喜んだのは、私よりも母上でございました。それからは毎日心からの感謝の中につゝ一層しんで「カタツソ肝藥」服用を續けてなりました。健康になつて全く病氣を忘れてしまふ程でけ元よりの健康に存じまして、今日で二ケ月分で全く…すべきなことは、永光圓次郎樣は福岡縣太宰府町で、憐めるため秘藥「カタツソ肝藥」を分譲して下さいます。手紙でお願ひすれば親切に[illegible]送りが届けるでせう。
廣島市福島町九九　森岡三千代

鼻の病に
ハナトオール
はれて鼻に癖が出て、しきりに鼻水が流れる時、つまり匂が分らぬ、鼻詰りで頭が重く、記憶力が鈍くなり、頭痛、苦しく、又は、いたい時、早く治さないと、途には恐しい、蓄膿症・肺結核・神經衰弱・肺病等になる危險があります。ハナトオールは本邦醫學士や藥劑師諸氏が苦しい研究の上、效果を實證した信されたる耳鼻咽喉病藥であります。これ程良い鼻加答兒でも一日二三回の挿入で平癒し頭腦も明快となり精神も爽快になる。又、痛まず平易で親切に書いた冊子「鼻の衛生」を無代進呈致します。
（定價　五十錢、一圓、二圓）
大阪市島之內疊屋町三八二八
本舖　進熊藥廠

新興 からし　ヨシン番椒粉
カラシ漬　鯉鮒のサシミ　納豆　冷ヤーヤ　おでん　西洋支那料理には
ソース用　唐辛子有り　麵類　西洋　支那料理には
新興大判印こうん飾　新興の漬物の素
發賣元　黑川與兵衛商店　大阪天滿市之側

はげかくし　男女頭のハゲ、丸ハゲ、眉毛
人あるべきに毛なき方
義毛
當分や鬘で毛が生へましたか、ハゲヤウスゲ毛、病氣のために毛がヌケて或はハゲたる人、早く毛が生へないでお困りの方は迷はず一日も早く久本式義毛を御使用して日々を愉快に
大阪市北區尚庄屋町一
電話西一九九〇番　久本　茂

確實有利なる
香油製造
特約店募集
大阪市浪江町四九二番地
電話土佐堀三六八七番
□製造利益拾割と共に販賣利益を併せ收め多大
□資本無數の日用必需品製法殺も簡易にして無經驗者にも無料教授す。
□固定資本及設備を要せず少資にて興味ある事業。
□營業案內原料時價表送呈
佐伯製油所

せきづめ病に
手足引ツリ腰足不隨肩腕背筋腰足等痛みシビレ麻痺風痛關節の病あしく又は脊骨曲り諸関節神經痛等にて永年つらい悲しい病の苦痛に泣いて居られる不幸の方は是非お迷ひなく直ぐ御照會あれ奏効偉大なる偉來眞效を無料詳報す
兵庫縣明石市三番町
元木本家

雨降時の一大福音
（實用新案）天候の時は優に折りたゝみ邪魔にならず走る時も絕對風を含まず堅牢にて取外しも自由
金八十五錢（送料十五錢）
特約店販賣人　急募
大阪東區備後町四ノ二四
宮橋商店

月やく
大阪市東成區生野國分町二〇五
に對し流產薬が浮山廣告されてありますが一寸さして無効「メンキ」服でもヨク効き高價なものは[illegible]千金の價値が有ります最新藥「メーゲン」は閉止後四五ヶ月迄は安全確實に流下させる[illegible]製の妙藥で有ります證明書[illegible]藥價三圓・五圓・特十圓

中山太陽堂特約山口縣製綿機械
金牌受領
ママレブ機械
價格低廉　材料はワラ、玉屑
一臺一日約
本機械の[illegible]
特約店大募集
發賣元　大阪東淀川區(柴島)濱町六九六　中井商店

本欄特別廣告取扱　大阪高麗橋五　昭廣社

恩典に浴するもの 七千人に達するか
有難き思召しを拜する 朝鮮の在監者

今秋の 御大典には特赦減刑の有難き御沙汰があり大御心は罪を犯した多くの人々にもおよぶ際で目下内閣においてその範圍を調査中でこれが決定次第上奏御裁可を仰ぐことになつてゐる、前例によると目出度い御大典などの際の特赦・減刑は御大喪の際に比し範圍を狹められることになつてゐるから大正天皇崩御の際より

恩典に 浴する者は多少減じはせぬかと見られてゐるが大正天皇崩御の際は在監者七千五百名に減刑の御沙汰があり減刑者において執行猶豫その他に對し三千余人の復權を行ひ合計一萬八千以上に達した、現在朝鮮における在監者は既決者一萬二千五百五十人、被告人千七百一人、勞役場留置者八百六十四人合計一萬三千九百六十四人あり、大體の割合によるとこの内八千人内外は恩典があるはずであるが右一萬三千八百余人の内大正天皇崩御の際減刑赦免に浴し更に再び

入獄し た者一千百七十五人あるこれは天恩を無にしたかどで普通恩典から除外されることになつてゐる、右の通りで今回の御沙汰は崩御の際より範圍をせばめられ減刑赦免犯者を除外するとすれば在監者に對する恩典は大正天皇崩御の際より在監者の

增加を 豫想するも七千人程度ではないかと見られてゐるなほ本府行刑課では各種の範圍で特赦減刑の調査を進めてゐるが正式の通知は來月末頃になる見込みである

咸南の初雪

廿六日咸鏡南道惠山、長津、甲山、豐山、三水地方に降雪あり所によつては積雪一寸余りに達し農作物に可なりの被害ある模樣で特に大豆の被害は甚大であるなほ今回の降雪は今年の初雪である

求職者よりも求人が增加する
朝鮮の本年上半期 職業紹介所の成績

本年一月から六月まで（半ケ年）朝鮮における職業紹介所取扱ひ成績は

	一般紹介	日傭紹介
求人數	[illegible]	[illegible]
求職者數	[illegible]	[illegible]
就職者數	[illegible]	[illegible]
求職者數に對する就職率	[illegible]%	[illegible]%

同内地の成績を前年同期と比較すると一般紹介にあつては求人一、六五六人增加し求職者一、三〇〇名減少し就職者六〇名增加し求職者に對する就職率は本年［illegible］で本年は一％は好、日傭紹介は求人四四八〇八增加、求職者二四七八減少、求職者數三六四名增加、求職者に對する就職率は本年八五％、前年六五％で本年は更に二〇％の好成績であるなほ全鮮を通じて職業紹介所の充實に向つて大努力を拂ひ大邱府にあつては本年五月から府立開設館の一部を事務所に當て職業紹介事業を開始し市内勞働者の就職を圓滑にすることにした

入城した貴院視察團（右から關、藤堂、小畑、伊江、有地、寺島の諸氏）

けさ入城した公正會のお歷々
政談は眞平だよと遊覽氣分で乘込む

貴族院公正會の多額な政結の御大典を前に控へて小康を得、しかも秋だといふ所からか、政界の臨々は何れも視察旅行とやれてゐる、貴族院公正會に籍を置く伊江朝助、有地藤三郎、寺島誠一郎、關義壽、藤堂高紹、小畑大太郎の六議員も滿鮮視察のお誘ひに招かれてはるばる朝鮮に廿七日朝、釜山に上陸、一風呂浴びて內地の塵を拂ひその日は同市内見物、夜の北行列車に乘込んで廿八日午前八時五十分入城、賑やかな一行の姿が驛頭に現はれる、出迎へた關係者多數の方に一々挨拶が交された後迎しの自動車で天眞樓に投宿した、卿を通じて何か「政界政治の話でも」と切出せば「そんなものはないよ」と一同顏よくこげる、やがて一行は午前十時總督府訪問を發して後本府に行き、午後からは各國校の所見物、明夜午後十時五十分發列車で滿洲視察の途に就くはず

無斷に家出したと 糟糠の妻に離婚の請求

慶尚南道京畿郡小波瀬村大字興原六三九生れ現在府内齋洞町二七番地增田他人（四〇）は十數年夫婦生活を營んで來た糟糠の妻同町同番地增田ヨシノ（三〇）に對し夫の眼を盜んで他の男と姦通したと妻の貞操をなじり無斷家出する妻の態度は夫を侮辱するものとなし二十八日京城地方法院に離婚請求の訴へを提起した。

訓練院原頭で街馬狂奔す
數名輕傷を負ふ

市外訓練院部落之町下住む馬車挽李永俊（三〇）が二十七日午後八時二十分頃訓練院附近を通行中馬が何物にか驚き突然狂奔をはじめ光熙町一丁目二二二李敬甫の長男李成鳳（五）に突き當たり頭部および右足を打撲負傷させ、更に黄金町二〇七番地先道路で自轉車と衝突し自轉車を破壞、また右足に打撲傷を負はして新堂里附近で漸く取押へられた

左園次歡迎會

【京城】廿七日發電】雷鳴舞
東西の同町十四歳部落の待遇部に金治十日を期する團體を行はしなほも議定、明治町方面に向つて當る左園次歡迎會は本町一丁目二二二番地方の關係者によつてやうやく取締られた。

東京市會の醜を語る
衆院の視察團も來鮮

【釜山特電】衆議院各派代議士によつて組織された支那視察團一行十二名は二十八日朝文字航路の形で釜山棧橋へ眼上陸し市中を觀察し九時半發の特急にて京城に向つたがホテルにて休憩中團長利上晋太代議士は語る

例年 海外視察のため各派の議員が歐米視察と東洋視察の二班に分けて旅行するが本年は支那を中心として約一ケ月の豫定で京城一泊、奉天より大連に出て北京、天津に廻り十月二十八日長崎へ歸る豫定である京城では總督府を訪問し視察、總督府その他主な施設を視察し仁川では月尾島の施設をみることになつてゐるが別に視察の目的はなく遊覽見物に過ぎない

疑獄 事件に關聯して民政派の視察團一行に加はつて居る昭和一新會所屬の岩切重雄代議士は最近政界の注目を惹いて居る東京市會の疑獄事件に絡まる三木武吉氏の取調べについて語る、三木氏が取調べをうけるのは當然だとみられて居たが司直の手が何の點まで徹底するか問題で一部の觀測では意外に大きな波紋を描いてくるかもしれない多年東京市會に根を張つてる腐敗した東京市政を洗ひ立てるとその影響も盛んになるだらう民政派も相當內部が

怪書を密賣して御用

京城府光熙町二ノ三四六崔炳[illegible]と内地人某とが協議の上某に關する怪書を以て今の政治に與ふる等の不穩事件を計劃し多くの聯想に訴へ遂に五十錢から一圓で密賣して居ることが判つてこの種の怪書を發見するがどうか豫想は出來ない。

京城の洗濯屋ストライキ
主謀者の四名は本町署に檢擧さる

去る二十三日府内旭町洗濯屋洗布所の洗濯職工が主となり黄金町三丁目洗濯場に集合して、差別の撤廢と待遇改善の要求をなし組合加入者は今後一切の洗濯をせざる旨申合せたので一層組合は硬化し府内の各洗濯所に同盟罷業を起し有江、伊丹洗濯所の罷業を計り北部方面にも波及運動を開始した、本町署では嚴重取締り首謀者等を檢擧し取調べ中

私の方のは同情罷業
有江主人談

右につき有江洗濯所主は語る「私の方は伊丹洗濯さん宅の職工達に同情してストライキを敢行しただけで現在すでに朴一人を除いて他は全部復職してゐます要求は內人差別撤廢、並に待遇改善等でさしたる不穩な事はありません、當局の計らひにより漸次まるく治まるものと信じてゐます」

南露の大饑饉

【ロンドン廿七日發電報】エキスチエンヂテレグラフ通信社リガ電報によれば南露ケルソン地方では穀作物が不作に終つたため大饑饉となり同地方のドイツ人移民約三十萬人は文字通り饑餓に瀕してゐるので救濟に毆は殆ど救濟金の分配に必死の努力で奔走中である

愈々移轉が實現する 堂々四層樓の偉觀
明秋完成の京城商品陳列館 場所は南大門校庭

京城商品陳列館を四層樓に新築移轉の計畫は早速に勸說に着手してゐる、舊來の場所は南大門小學校の現校庭で約六百坪で、南大門通りに面し四層の堂々たる洋館建の設計であるが新築落成は明年の始め政府に竣成する豫定であるが、この新館が出現すれば、南大門の一角に壯觀を添へるのみならず、從來京城の陳列館としては、何にも狹隘であつた關係が、理想的な場所に移轉して、充分にその機能を發揮することになるわけである

渡邊 定一郎、辻本嘉三郎

兩氏の各氏を發起人總代とする京城商品陳列館移轉新築費明年度の豫算に要求中であつたが財政緊縮の折柄なので二十七萬圓に

削減 して要求が容れられることになつた。そこで、商工團體を中心に、民間から七萬圓の寄附を仰ぎ合計卅四萬圓を以て計畫を遂行することになり、發起人側においてすでに一萬圓は調達したので、あと六萬圓を

一般 の寄附を仰ぐべく、

廿年 記念大通の始め

スリ捕まる

廿七日午後九時頃鐘路二の七一番地先を通行中であつた京城府新設洞三〇金泰鎬の懷中からいきなり財布（六十九錢入）をすりとり逃げした男があるのを巡廻中の鍾路署員が發見遂に逮捕したがこの者は鍾路署水洞七二無職李俊燮（二七）と判明余罪ある見込で取調べ中

朝鮮最初の女運轉手出來る
元の女教員も合格

京畿道警察部において執行の自動車運轉手試驗は志願者三百五十名受驗者二百九十六名で學科合格者につき實地試驗を行ひ審査の結果五十一名合格した、合格者中に婦人があるが一人であるが、太平通り二丁目一六〇番地內藤人屋の娘內藤子（二一）さんと西大門町一丁目六一の李貞玉（二二）さんの二人で内藤さんは前に本科試驗に及第の資格を得、教員としての經歷をもち渡航後は運轉手の勉强をしてゐた婦人であるまた李貞玉さんも高等女學校卒業の元教員で試驗の結果もよく、内地人の婦人にはすでに運轉手に合格したものもあるが朝鮮人婦人では李貞玉さんが最初である

機關車徵發で英支兵衝突
死傷者を出したが英國側は秘密にす

【天津廿七日發電報】二十三日午後四時頃天津にある英國鐵道の機關車の借用方を英國側に依賴したが英國側もこれを承諾したが契約成立せぬ前に支那兵は勢力をたのんで強制的にこれを徵發せんとし英國兵守備の英國兵との間に衝突を惹起し死者を出し英兵一名は負傷したが英國側は嚴重秘密にし又支那側に何等の抗議もしてゐないこれを以つて見るも英國が如何に支那に媚びつつあるか一端を窺ふに足る

月が流れる今宵の月見
折角のお團子も雨でオヂャンといふ話

今宵は仲秋明月の夜である。いづこの里でも古い昔からのならはしをもつて、あの高く澄み渡つた空をしづかに昇る朗らかな月を眺め樂しむ宵である。京城府内は月見だんごなどがつくられて月の今宵を待つてゐるが、今宵にも雨より降りしきる曇りがちの天候で、月見だんごの出せばよいものも出せなくなつてしまつた。月の潔明を遮るこの上なることだが京城ではこの次第なのでは明日あたり晴れる見込だとの話、慈恵と今夜の月は出るか出ないか

灸術家子幡寅公氏來城

灸術家の大家にしてかつて大正二年寺內總督の灸術療法を施した子幡寅公氏（廣島縣人）はその後東京に於て開業し來城したが中村、山田、平田、米田その他の醫師を招き十日間内に京城において其の灸術施療をなすことになつた

今晚 レコード コンサート 午後七時から【會費卅錢】 秩父宮殿下御成婚奉祝 來青閣で

人見孃來鮮
京城の講演は卅日 今夕、京城通過北行

【釜山特電】本社の招聘により渡鮮し運動の實際オリムピック大會に關する講演を行ふ人見絹枝孃は豫定の如く二十八日朝釜山上陸直に京城へ向けて北行したが二十九日午後京城到着

在仁中は一方ならぬ御懇情を蒙り殊に出發の際は態々御見送りを忝うし御芳志難有奉深謝候茲に不取敢以紙上御厚禮申述候 敬具

九月二十八日

黑田馨
同るい子

競馬第三日は卅日から

秋の競馬第三日は明卅九日の豫定であつたが、新設馬場のとても連續の豫定で一日延期することに變更した、第二日は二十九日は釜山で講演會開催のはずである

一日（始政記念日）の兩日に延期することに變更した

神戸で疑似コレラ

兵庫縣神戸警察部衞生課から電報、神戸港に入港せる英國汽船乘組員一名は二十七日疑似コレラと決定した

清潔法日程

鍾路署管內秋季清潔方法施行は左の通り

▲十月二日 仁寺洞、鍾路二丁目（自一一至六六）、鍾路一丁目（自一二至八六）、觀水洞、貫鐵洞、長沙洞、樂園洞、敦義洞
▲十月三日 勳井洞、益善洞、慶雲洞、苑洞、臥龍洞、蓮池洞、權農洞、鍾路三丁目、嘉會洞、齋洞、桂洞、宮井洞、八判洞、三淸洞、花洞、昭格洞、安國洞
▲十月四日 公平洞、瑞麟洞（自一至六八）、淸進洞（自一至九）、鍾路一丁目、至二丁目、南大門通一部、都染洞、瑞麟洞（自九三至一一二）、六九、光化門通（自一三至一二八）
▲一八六、東大門町一丁目

帝國麻根フトン 一カ年保證 シキ金十五円 京城本町 樫元商行

鷹 澤之鶴

2—1 立教勝つ 對早大戰

【東京電報】早大對立教第一回戰は二十七日午後二時五分神宮球場に於て三谷、掘上兩氏審判の下に立教先攻にて開始したが結局二對一で立教が勝つた、閉戰四時三十五分

2—1 早大破る 對立教戰

【東京電報】早大對立教第一回戰は廿七日午後一時四十五分から神宮球場に於て三谷、梶上兩氏審判の下に開催二對一で立教勝つ閉戰四時三十五分

水害義捐金
（廿八日正午締切）

金五拾圓 京城府南大門通三丁目 辻村榮助支店
金四拾圓 仁川公立普通學校職員生徒一同
金拾八圓 京城實業專修學校職員生徒
金拾圓 京城本町二丁目 森
啓助
金參圓六拾錢 全北長水郡公立普通學校兒童職員一同
累計金壹萬參千貳百八圓參拾九錢也

聖歌團義金

京城メソヂスト教會聖歌隊は先頃本社後援北鮮水害救濟義捐音樂會の利益金四十三圓七十錢を本社經由義捐金の一部として送金して來たことは既報したが更に第二回義捐金二十三圓を送金してきた

大島久直大將

【東京廿八日發電報】陸軍大將大島久直子（八一）は豫て心臟を患ひ市外落合の自邸に靜養中のところ二十七日夜逝去した

市村光惠博士

【京都廿八日發電報】前京都市長京大名譽教授市村光惠博士は腎臟病のため二十七日夜逝去した

平井勸銀監查役

【東京電報】勸業銀行監査役平井正脩氏は二十七日夜腦溢血を起し同夜死去した享年六十二

あす（廿九日）

▲京師運動會（午前十時から同校で）
▲三木氏個人祥說長（美術俱樂部）
▲育兒講演會（午後七時から本社來青閣）
▲東京音樂學校選奏會（午後三時半京城會館）

第九期決算公告

貸借對照表

資產之部 未拂込株金、建物、什器、容器、大田出張所、取引先、支店、未收利息、未納金、保證金、現金

負債之部 株金、法定積立金、賦課積立金、支拂手形、借入金、銀行、未拂金、前期繰越金、當期利益金

損益計算書

右之通リ 昭和三年九月二十六日

朝鮮肥料株式會社

ミクニ洋傘 本店 京城府本町一丁目 電話[illegible]

京龍 タクシー ノ御用ハ 電本三〇〇八番 一圓均一 大陸自動車へ

持地ゑい子夫人歡迎茶話會

今回入城されました前遞信局長持地六三郎氏夫人ゑい子氏の歡迎茶話會を明二十九日（土）午後二時半より朝鮮ホテルに於て開催いたしますから多數御出席願ひます

會費金一圓（當日御持參のこと）
九月二十八日

發起人 富田多摩子、三井冬子、加藤雅子、佐野きく子、相田馬子、松島下枝、宮崎てるよ、丹羽須磨子、岩崎むら、加川信子

名灸の大家來る!!

○田中首相、望月内相、中橋商相、床次前内相閣下等の信認頗る厚き東都灸術界の泰斗子幡寅公先生、廣島縣出身、十七年振りで我が京城に來る!!
○子幡先生は去る大正二年寺內總督閣下施術のため來城し多大の效を奏し賞讚を博せしことは今なほ諸氏の記憶に新なること
○丸山前警務局長、肥田代議士より中村本府總務課長へ紹介を得て再び來城された
○子幡先生の灸術は凡俗に行はるゝものとは全くその趣を異にし斯術の蘊奧を究め獨り人間に對してのみならず草木に至るまでの其術を施して先生の灸術の非凡なるを知るに足ると論ずるであらう
○中風、卒中、腦充血の豫防、脊髓、腰病、呼吸器病、子宮病、胃腸疾其他諸病の輕重に拘らず施術す

◎日時 九月二十九日より十日間
◎場所 京城府本町 原金旅館
○施術料 金三圓

子幡寅公先生後援會
衆議院議員 肥田琢司
前朝鮮總督府警務局長 丸山鶴吉
廣島縣人同志會

秋季競馬會
場所 京城東大門外新設競馬場
九月二十二日 二十三日 三十日 十月一日

御大禮記念競馬會
十月五日 六日 七日

社團法人 朝鮮競馬俱樂部

準禁治產決定

富川郡多朱面[illegible]番地
光武八年拾貳月[illegible]日生
右之者ニ對シ同所ニ於テ準禁治產ノ宣告ヲ爲ス
浪費者ト認メ本日準禁治產ノ宣告ヲ爲シタリ
昭和參年九月貳拾七日
京城地方法院 仁川支廳

黄州名產 リンゴ
（居ナガラ何處デモ送レル）
通信販賣 諸富農園
黄海道黄州驛前

清溪 新住宅地
前記安國洞ヨリ[illegible]
京城府[illegible]
◎一圓[illegible]

內科 小兒科
入院隨意 普通室及傳染病室
醫學博士 古城憲治
京城明治町一丁目 電話本局二四二番
古城病院

宮原忠正儀 病氣ノ處九月二十五日午前十一時五十分東京ニ於テ死去致候間此段及謹告候也

追テ葬儀ハ來ル十月三日午後二時宮崎高等農林學校ニ於テ佛式ニ依リ執行仕候

昭和三年九月二十七日

宮崎市船塚町
妻 宮原 鏡
小幡健吉
親戚總代 鏡保之助
加藤茂苞
友人總代 加賀山辰四郎
大工原銀太郎
宮崎高等農林學校職員總代 松岡忠一

宮崎高等農林學校長從三位勳三等宮原忠正閣下逝去被致候ニ付十月三日午後二時本校ニ於テ佛式ニ依リ校葬相營ミ候間此段及謹告候也

昭和三年九月二十七日

宮崎高等農林學校 葬儀委員長 松岡忠一

御大典を祝ひて壽巻を

髷を擧げてのよろこびをひかへ何かそれと聞し度おもひにかられ謹みて考案いたしました
ウエーブをハッキリといたしすき毛もさかげも殆んど用ひないきわめてはなやかな理想的なお髪でございます髷は少し奇拔にすぎるやうでございますがそれは髷のいたし方でどんなにも形づける事が出來ます、前向きはごく十八向きといたし元は日本紙で髷を綾取いたしましたがあいにく説明がちがつてゐまして受取にくい點があつたやうでございます（本町二丁目〇〇部千代子さん）

お獻立に際して この表を參考に

酸性とアルカリ性とに變ずる食料品

米歐の一般家庭では次ぎに記す表をお獻立の際に必ず參考にした點が澤山あります、それはすべての食品は體内に入つて酸性になるものとアルカリ性になるものとの二種ありますが、それを適當に食べ合せる事が必要だからであります、即ち各食品の變化する度を示すと次ぎのやうになります。」

酸性食物

（食品）	（百瓦中）
白パン	七、一〇
同（全小麥）	七、三〇
玉蜀黍	五、九五
クラッカ	七、八一
卵白	五、二四
卵黄	二六、六九
魚（ハドック）	一六、〇七
魚（カマス）	一一、八一
鷄卵	一一、一〇
鷄肉	一七、〇一
蛙肉	一〇、三六
豚肉	一一、八七
兎肉	一四、八〇
鶉肉	一三、五二
クランベリ	×
牛肉	一三、九一
かき	三〇、〇〇
オートミル	一二、九三
落花生	×
米	八、一〇

右の表の中で×印即ち李類とクランベリーの成分はアルカリー性なのですが、體液を酸化せしめる物質を含んでゐるのです次ぎに

アルカリ性食物

食品	百瓦中
扁桃	一二、三八
棕櫚	×三、七六
アスパラガス	〇、八一
バナナ	五、五六
豌豆	二六、八七
セルリ	七、七八
栗	七、四二
乾燥椎茸	五、九七
乾燥茶豆	四一、六五
ビート	一〇、八六
キャベツ	四、三四
人參	一〇、八二
花椰菜	五、三二
オレンヂ	×五、六一
桃	五、〇四
乾燥豌豆	七、〇七
レモン	五、四五
レタス	七、三七
牛乳	二、三七
マスクメロン	七、四七
馬鈴薯	×七、一九
大根	三、八七
乾燥葡萄	二三、六八
蕪菁	三、六八

この表の×印は酸を中和するに最も有效なものであります。この二つの表を對照して食品を用ひる事は體液の均衡が保たれますから健康上大へん良結果が得られるのであります

カナリヤ 種類と特徴

◇——朗らかな秋空の光の下で金鈴を振ふやうに鳴き囀る小鳥聞きはるゝわれ等それは秋の思ひに更に緊張したよろこびを感じます、そこで小鳥飼ひたい——といふ希望を起こします、しかし小鳥を飼ふにはそれぞの心得がないと失敗します、なき聲の美しい鳥として常に人氣の的となつてゐるカナリヤには幾種類がありますが、初めから高級なカナリヤを飼つても駄目です、すなはち

カナリヤには普通のカナリヤと細カナリヤ、巻毛カナリヤ、ローラーカナリヤ（金鈴鳥）その他の種類がありますが素人の人はまづ普通のカナリヤを飼ふ方が無難です。

◇……これは雀に似て稍小型のカナリヤに近い鳥ですが、子もひきやすく一たいにかひやすいので、まづこれで經驗してから つぎに細カナリヤを飼ひます、この鳥は英國のスコットランド産で、形が細長く、大へん優美なカナリヤですが、聲が小さいので子もあまり澤山育てません、つぎには巻毛カナリヤ、これは米國産で、どつちかといへば聲よりも巻毛の美しいのが喜ばれるのです、子を澤山育てたり、姿勢をよく保たせるには一寸難かしいものでありますから、經驗がつんでから飼ふ方が無難であります。

◇……ローラーカナリヤは子をひくのに難かしいことはありませんが、それも一年に十羽以上は一寸出來難いのであります。何分この鳥は金鈴をふるやうな綺麗な聲で微妙な聲で鳴き、それは他に類のない美しさでありますから値段も高いカナリヤです。ドイツが原産地ですが、繁殖で鳴き方を教へたものだといはれております。なほ他種に極貴の細カナリヤは巻毛との雜種になつてゐるもので毛がはねてゐるものが多く、折りす、大カナリヤといふのがありますが、これは八寸以上一尺にもおよぶものが以前は居たものでありますが、近頃はあまり見受けません。ジャーマンといふカナリヤはローラーのやうに綺麗な聲で鳴き、普通のカナリヤにもこの血統をひいたものがちよいちよいあります。

趣味を現す 柄の撰擇

着物の模樣や縞柄等にあまり趣味をもたせすぎるのはいけない事であります、とはいふものゝ古から傳はる圖柄等の由來に無頓着すぎる用ひ方をしてゐるのも興ざめするものでありませう、よく古風な人達の模樣を習てゐる人が見受けられますが鋼鬼等といふ劣からぬ感じが致つてあまりにも陳腐の感じがするものであります。殊に妙齡の婦人等はなるべく避けた方がよい様に思はれます、殊に小紋とは何時頃からいひ出したものかまた西洋では既に既にとよくも揃つた但謹でありますす、尤も花咲く帝の時節にも大模小模ざくざくと妨稚園の子供がうたつてゐますが、これは何さま鏡とは折かあつてゐるだけあつて昔から謹密價値の象徴でありましたから人間の心に謹を選擇する觀念が續く限り忘れられてしまふ事はありますまい、それだからといつて何も着物にまで謹密の模樣をつけねばならない事はありますまい殊に能楽の模樣に續いて紋の紋等をそめぬいた着衣等をきた人を見ますが、あまりよい氣持ちはいたしません、やはり模樣は紋等はその人の人格の現れの一部ともなるものでありますから出來るだけ趣味のある上品なものがよろしい様に思ひます、決して尊嚴に附すべき事ではない様に思ひます

JODK プログラム

九月廿九日（土曜日）
午前一〇、〇〇 氣象概況、各地天氣概況
同一〇、三〇 料理獻立、日用品値段
午後〇、三〇 童話『身代りのファンタン』 森弘園
同三、四五 ニュース 元町小學校
同六、三〇 童話『弟を尋ねて』 李元珪
同七、〇〇 ニュース 伽倻琴並唱と南道雜歌 伽倻琴 白金点 立唱 宋〇〇
同七、四五 趣味講演『笑ひ方の研究』 日本大學講師 〇川宗作
ピアノ獨奏 渡邊英子
一、ベートウエン作 パセティックソナタ
二、シューベルト作 即興樂
浪花節『義士銘々傳』 東家竹坊
人情噺『安中草三郎』（下） 柳亭燕路
時報 氣象概況プログラム發表

東亞俱樂部（廿六日から）▲時代小品『思出〇』七卷 ▲活劇『ドンマイク』八卷、名馬白雪王主演 ▲時代劇 阪東〇〇最終篇

滿天下に謹告

曠古の御盛儀

御大典の行はるゝ今秋

微力ながら小社は、出版の業を以て

御奉公の誠を致したく

記念出版に就き愼重研究の結果

左の七大計畫を

斷行することに致しました

(1) **大日本史**（豫約募集） 全十七册特價卅五圓

國に國寶的大著述 水戸義公創始以來二百五十年の大業、明治維新の原動力！原本三百九十七卷、既に久しく絶版、古本と雖容易に手に入り難し、今回小社犧牲的に刊行！且大特價提供！好機逸する勿れ

(2) **英雄待望論** 鶴見祐輔氏著 四六判三七六頁五十錢

『新時代來らんとす、田園に英雄に、海濱に第二の南洲第二の龍馬出でよ』と叫んで熱誠熱血、東西古今の大英傑物語に筆を進し、全國民の奮起を促す、全國民必讀の大名著

(3) **修養全集**（豫約募集） 全十二卷 一册一圓

四六判、背革、天金の典麗なる美本、極上紙八百頁面白い／＼、誰にも分るよい修養になる、子々孫々に傳ふべき大全集、一家一部は是非御備へ下さい

(4) **講談全集**（豫約募集） 全十二卷 一册一圓

四六判、緞帳表裝の高雅美麗本、常々一千二百頁の大册お爺さんからお孫さんまで、家中で樂しめる、上品で爲になり、面白いこと天下一

(5) **御大典に際し全國民に訴ふ** 永田秀次郎氏著 四六判一六〇頁 二十錢

御大典に際し、永田先生の滿腔熱淚、特に全國民に與へ奉る大熱論！今日の日本人として是非心得て置かねばならぬことを熱烈に說いた大快著、目に大驚見！大京說！

(6) **八大雜誌 御大典記念號** 定價平月號通り 何れも大附錄付

富士、講談俱樂部、婦人俱樂部、現代、雄辯、少年俱樂部、少女俱樂部、幼年俱樂部、何れも讀者奉仕の大犧牲頗る面白く有益なる大附錄をつけて大活動！

(7) **キング臨時增刊** 定價僅か三十錢

御大典記念『國民修養繪物語』と題し極めて面白い中に無限の教訓を與へる特別編輯、空前の大計畫、以上諸計畫と併せ一舉にして現下の惡風惡思想を一掃したき念願！

右の計畫、微力なる小社にとつては實に容易ならざる大事業であります

これ一に邦家のため

同胞の爲めの大奮發です

冀くは滿天下親愛なる諸君!!

小社の精神に御贊同下され

熱烈の御俠援を賜はらんことを

東京・本郷 大日本雄辯會講談社

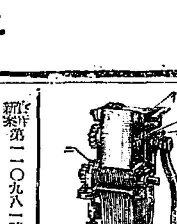
HATA SOAP

色白くなる

過酸化 ハータ 石鹸

東京室町 泰昌製藥株式會社

山口銀行 京城支店



丸久式 ウドン ソバ機

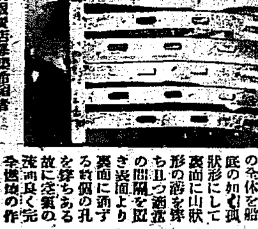
使用至極簡便で十分間で子供でも美味いうどん、そばが出來る能率一時間（約一斗）しかも從來の製麵機の價格に比し五分の一でうどん屋そば屋の營業用に使用され一般家庭にも大歡迎さる

特約店募集

特約發賣元 釜山 二浦本町 堺屋金物店 電話百二十番 振替京城八二六番

（カタログ進呈）

實用新案 第一〇九八一號 船形ロストル出現



本品は醬油釀造の傍ら拙多の苦心と長年實驗研究とに依り完成されたるものにして從來のロストルと全然其趣を異にし燃料の經濟、時間の短縮價格低廉普通ロストルの式倍以上使用出來得る點に於て、他品の絶對追隨を許さず且に文化的理想の逸品なり乞ふ試に御利用あらん事を

（實圖說明）圖に示す如くロストルの全體を船底の如く弧狀にして表面に山狀形の溝を築ち且つ適當の間隔を置き裏面より裏面に通ずる数個の孔を穿ちある故に空氣の流通良く完全燃燒の作用をなす

特別販賣店募集希望者至急申込レクシ

醤油 味噌 朝鮮 木浦府 米澤醸造場 電話二〇九番 振替京城一二四四一番

宮内省御用達

冷卸酒發賣

菊正宗

芳醇無比

模範銘酒

キクマサムネ

本社 兵庫縣御影町

發賣元 大阪 東京 神戸 小樽 釜山

株式會社 本嘉納商店

京城本町 株式會社 前田商店

バタコのみの

カモス齒磨

黒イの「オイどうしたい？ えらくハイカラな齒アしてるナ」
白イの「振りさま 大きにスモカてんだ 效能がちがわアね」

雜貨化粧品藥店に 定價十五錢

綿

布團綿 中入綿 蒲團 卸小賣

京城本町四丁目 岩見製綿所 電話本局一六〇一番

支店 京城本町二丁目 電話本局六三三番

ライオン印作業服

堅牢廉價優美（好評加熱）

店員も職工も農夫も働くには此服に限る、卸小賣、通信販賣（カタログ進呈）

京城 ユニオン商會

京城商議の招待會
加藤鮮銀總裁の口演（七）

それでどういふ點でかういふ具合に朝鮮が獨立であるかといふことは、これは遠くさかのぼらなければ……即ち歴史の關係もありませう又、今日の朝鮮人一般の觀念がたらん點があると思ふのであります。

◇

然らば今日を尤もよくするといふ上におきましては、これはどうしてもこの多數の朝鮮の方が富んでくるといふことにつきましてならないか、これを經濟上から見ていかなる經濟を撫はなければ私は深く感ずるのでありますが、この多數の人が富むやうにならなければ、即ち朝鮮人をして十分に向上せしむるといふことはむづかしいのであります。更に角その力といふのは非常に大きなのでありますが、この多數の人が貧弱であるといふ事實は、これは大いに考慮しなければならない。勿論これは朝鮮人をどういふ風にして富ませようとするか、しかして朝鮮人の幸福を増進するやうにするかといふことについて當局者の方々は非常に腐心をしてをり、又われ〳〵經濟に從事してゐるものも、この點に深い注意を拂つてやつて行かなければならないのであると思ふのであります。然しながら私はまだ來たばかりで朝鮮の總ての事情にくらいのでどうしたならばこの事態をつかみうるか、これをよく考へ然して確乎たる意見を申上げるやうになると思ふのでありますが、その時に經濟が必要であつた場合ならば、これに關して十分なる方法を考へて然して朝鮮を富ますといふことについては朝鮮北に採げてこれに目途をなければならないといふことを私は考へるのであります

◇

朝鮮の富の源泉の根本は土地と資本、勞力この三つが相關してゐるのであります。しかしながら朝鮮においては資本の點は兎に角として土地とそれから勞力といふ點は十分にあります。さすれば經濟的にもつと富を増加せしむるといふことに就て難しいことではないと思ふのであります。」

◇

最後にくだらない話の合間をいお話を申上げて御清聴を煩はしまして、私共は出來るだけ朝鮮の爲に、朝鮮産業の爲たる朝鮮の爲におよぼすなからもお盡くしを致したいと考へてをりますので、何卒諸君の御援助がありましたならば、又御目にかかつてよくお伺ひしたいのであります。それでどうか今後はへだてなくお導きかせを願ひたいのであります（完）

鮮銀券 回收遲れる

鮮銀券發行高にあつた鮮銀券は二十八日發表された鮮銀によれば昨日發行高九千四百六十二萬四千圓、[illegible]

八月中 爲替取扱高

遞信局調査＝鮮內各郵便局所に於て八月中に取扱つた郵便爲替取扱高は、內國爲替振出二十三萬九千六百一口、十百八十六萬一千百七十、七百三十三萬一千八百七十二圓であつて外國爲替は振出七百六十四口、四萬六百七十圓、拂渡八百七十口、二萬七千五百十四圓である

今年の產米 軟質懸念 結實不成績で

米穀檢査期も近づき種々の觀測が行はれてゐるが、一部では今年は天候不順で出穗期までは旱害に災されたが、その後降雨續き、一面稔熟期に促されたものも少くなく最近に至り氣溫が低下し早冷の[illegible]

穀物大會提案 京城穀組決る

京城穀物商組合は二十七日の總會で穀物大會への提案につき左の決議をなした

一、朝鮮に米穀法全部の適用、國立倉庫、農倉設置要望
一、外米及滿洲粟の輸入稅撤廢要望
一、鮮滿金融機關の件
一、米穀の鐵道運賃特定割引要望

平北の稻作見込 豐作豫想さる

平安北道における今年の第一回稻作收穫豫想高は水稻作付反別八萬三百四十三町五反、前年より三分二厘増作で、九十二萬八千九百八十八石と前年實收高に比して一割五分八厘の増收、陸稻作付反別二千四百九十二町歩で前年の作付に比し一割八分八厘減作の一萬九千一石で、前年實收高に比して八分四厘減收であるが、本年は天候概して順調であつたので稻作は良好で近來の豐作豫想である

辰馬と鮮航會の 運賃協定纏るか 鮮航會の態度一變す

鮮航會對辰馬汽船の運賃協定は昨年鮮航會の加入拒絶と共に遂に破裂したので、辰馬汽船側は獨自的に活躍すべくすでに仁川、群山、鎭南浦の荷主の諒解を受け、關西間の定期航路を開くことになつた。しかして一方大阪米穀商も鮮外米の移入を荷主に委託することを決議するに至つたので、鮮航會の立場は益々不利に陷り、かくては新穀期になれば到底圓滑な移出の業務が期せられないので、今回鮮航會は從來の態度を一變し、大阪米穀商に對し圓滿なる解決を講じ、臨時評議員會を開き、鮮航會對辰馬汽船運賃協定に關する件について協議することになつた

んことを申込んで來た。大阪米穀會では直に群山、木浦、仁川、鎭南浦の各穀物商組合の結束をかため、七月の協定でも變更ないこととなつたので、來る十月五日から江景で開催の全鮮穀物商組合大會に提議することになつた模様で、鮮航會でも辰馬との爭を出來るだけ避ける方針であり、この際なるべく協定でも取纏めたい意向のやうであるから或は圓滿なる解決を見るに至るかも知れぬと觀測されて來た

穀物大會 會場に郵便局

來る十月五日から向ふ三日間江景で朝鮮穀物商組合大會が開催され、同時に水產物並に同生品展覽會等も開催されることになつてゐるが、遞信局では公衆の便利を圖るため右會場に江景局の臨時出張所を設け自動電話等をも設備する事となつた

商議評議員會

京城商業會議所臨時評議員會は二十九日午後四[illegible]

果物 大體昨年と同樣

果物の秋は來た。けふは朝鮮の果物の宅、支那の仲秋節で、需要期の頂點、在荷豐富であるが、出盛りでまだ其頃にはならない。今年の果物は平年作で可もなく不可もないといふ所であるが、從つて相場も昨年並で大體左の如く昨年と同じやうな値段である

▲洋梨二十箱三圓▲長十郎梨大玉四貫箱三圓四十錢▲同小玉二圓廿錢▲柿上百個二圓▲並一圓五十錢▲リンゴ紅玉大印物三圓▲並二圓四十錢▲栗石三十圓

で栗の走りが市場を賑はしてゐるが、京城相場は目下で異例な相場が立ち中央物產側では石三十圓が並とみてゐる

綿布前途觀 宮林泰次氏談

今年の綿布界は二月二日の三品二百七圓九十錢を最低とし七月七日の二百五十九圓二十錢を最高値として相來漸騰を續けて九月十九日二百十圓四十錢と二月の最安値を合せを告げて日光の低打となつた狀態である。併し大勢は今日迄來の綿絲界が近來にない不振で勞々米棉の收穫も今の處では豐收と見るのが至當であるから三品は底を打つたと云ふものの

一氣の立直り

は併し今日本紡績界に最も大切なる支那問題が漸々緩和に好轉しつゝある模樣で、現に最近天津方面から大量注文が阪神に込んで居り上海奥地は品物拂底で無採のものを極內で相當注文して來て居り一方北滿地方は日貨排斥のなかつた爲め依然相當な注文があり各地を通じて日本の品物を欲しがつて居るのは明

北鮮の水害

がである其外英米綿業界の不振に代へ日本品が比較的安いために印度エジプト方面から綿布三市物、メリヤス類、雜貨等が漸々逐次的に引合つて居る有樣である如何に最近は米の減收が早くから傳へられ、更に北鮮の水害で購買力の減退見込から極度に悲觀され、當業者は一般に買控へた爲めに過般の暴落にも痛手を受けず手持商品の少なかつた關係で比較的堅實な相場の維持が出來、特に滿洲の仕入に最近年稀に見る需要の増加であつた爲め高く賣れたので先づ下半期に於て今後順調に行つたと思はれる。さまる前途には朝鮮の一期儲け全鮮を通じて今後原地の好轉上向に對し朝鮮がドツなるかに付て阪神に於ける

在庫品を見ると

綿糸は昨年（九月中旬）三萬四千七百四十五梱、本年（同上）二萬八千六百十一梱、差引六千五百三十四梱の減少で綿布は昨年（同上）十一萬一千七百七十九梱、本年（同上）十一萬三千〇七十九梱、差引大差なし、其の內地方面に於ける價格の深い組布の在荷を見ると昨年（九月中旬）一萬四千七百六十五梱、本年（同上）三千六百七十五梱、差引一萬一千九十梱の減少

朝鮮には昨今京紡の二社が十月以降相當增錘する準備が出來て居るが大量のものでないから大した問題ではなく一方本年九月中旬までの移入總額は昨年同期と比し大差にない朝鮮の綿布界を之等の點から見て又大勢から見ると今年は相場の居處が低位にあるだけに、此際の需要期に向つて非常に安心で商況が出來ると同時に一念も自重して行けば、全に推移し得るものと考へられる

清酒品評會 審査終了す

京城酒造組合の清酒品評會は二十七日から京城府廳に於て開催中であつたが、二十八日午前中にすべての審査を終り、午後二時から府廳會議室に於て褒狀授與式を舉行清水組合長の挨拶に次いで各種褒狀を授與し、會長の式辭米田知事の祝辭（古庄財務部長代讀）來賓祝辭、出品人總代答辭あつて式を閉ぢたが、何れも品質向上し改良の歩の跡顯著で良否の懸隔は區分を行ふに困難であり香氣高く味の調和に富み現在の嗜好に適した優良品揃であつた。特に入賞者は左の如し

▲最優等賞三巳目役八號三巳酒造▲優等賞稻迎ロ號鎌波酒造場▲同宮の玉イ號宮原藤太郎▲一等賞小二定宗ロ號湯川敬次▲旭是宗矢野榮治▲武尊賞八千代奥矢野政吉▲嶋の舞大畠富次郎

三菱商事 滿洲粟買付か

滿洲粟の買付に產地相場の騰落頗る激しく、取引途行上幾多の難關があるので大手筋は三井、鈴木、三菱商事、酒井商店などの一部に限られてゐたが、今回三菱商事京城出張所でも今年の新粟滿洲粟に手を染めることになつた模様で、取締を急いでゐる

北鮮商銀 永興支店新築

北鮮商業銀行永興支店は去る六月認可せられ店舖の新築に着手したが十月中旬までには落成の豫定であると

土地改良新築

土地改良會社は太平通木社横に敷地四百七十坪（坪當り百十五圓）を買收し總築費約十二萬圓で多田工務所に委託設計中である社屋新築は年內竣成する筈である社屋は鐵筋コンクリート地下室共四階オランダ樣式で朝鮮では此の種建物は初めて白木屋、野村ビル、と同一型であると

殖銀追悼會延期

殖銀行の物故職員追悼會は今二十八日午後四時より長谷川町妙心寺に於て舉行の筈の所都合に依り明二十九日午後五時より右妙心寺に於て舉行することに變更された

商況

株式 依然味なく 氣迷ひの場面

前場　昨二十七日後場不冴の後を受け、今朝も內地の興り安な全部の強物揃ひで依然味なく結局氣迷ひの場面に終つた。かくて昨後場に比し東新七十錢高であつた

依然見送る

後場　前場氣迷ひの處先、後場も內地の不冴を入れて益々氣乘らず東取の寄一本に初まり引もし東新の一本のみであつた。かくて昨後場止に比し京取十錢高東新二十錢高であつた

材料待ちの姿 双方手控へ

日來の低安によつて人氣は益々沈衰してゐたが、數日前から公債も底入れ近きを思はしめ、又日本電氣株を始め弱氣からの人氣強材料は鈍化により益々進行しつゝある形が見えて來たので何だか引戻し氣味となつた。併し之等材料は矢張り現在の保有相場を無視することは出來ず、殊に昨今の內地株は宮川一派の買に對し讒氣を催してゐる向が多いので商情には買氣と賣氣も相兼ねて此際には新規に買向ふ仕手もあるかに見えず、今朝も內地は一時上伸はれたが、矢張り高値は氣かかずひたか、その相場は値に伸びず、結局は其の內地の好材料を待つてゐる狀態である

仕手の傍觀まだ續く

內地仕手の策動によつて一時相當な騰貴を見ても短期には實仕手の仕手に關係によつて小高下の保合を繰返してゐたのである。これは適日仕手が譲力を鈍き所で今日では仕手の日本手を傍觀して居り[illegible]

油斷は禁物 成行注目さる

支那問題は此際一方支那に於ける排貨問題も漸次好轉の徴が現はれて居るので此處に至つて何となく仕來ねそうにも見られるが何分富川一派の背後には相當有力なる政商筋が後援して居る事故侮り難い處もある。併し要は今後の財界の大勢如何に依つて決せられるが此邊はまだ傍觀を繼續するであらうと見られた

今朝の東京の短期東新は大返し

穗落

京取は嵌米は誠に收穫期、しかし移出米は相當の懸價にもよるが、多分今日も依然として増加するであらう▲左すればそれだけ鮮內の料米足となり、かくて外米や滿粟の輸入が増すとの豫想が有力となつて來た▲外米はさて置き滿洲粟▲三井物產、三菱商事、鈴木商店など此の大手筋を除くほかの店では、危險な商品で容易に手をださない▲殊にドンな危地に陷らぬとも限らぬ。何時暴らこれを警戒してゐた▲處が今回三菱商事で、これ等の取引をスッカリ撤退して、今後の新粟から手を染めることになつたとか▲鈴木沒落以來粟商の大手がなくなつた代りに三菱が加はつた譯だ

つよきよわき

株式　今朝の內地は東新を中心に小靠りしてゐたが前値は依然出遲れ低底の關係であつた分販今の相場は腕力相場だけに一寸でも何れかにスキがあればそれから崩れるので油斷は大禁物である

△今朝は東京の短期東新百八十四圓の崩値を見せた、しかしこれも無材料の反彈故すぐおし三圓二十錢にひけたい、何れにしても底力は強いぞ

期米　立派な秋日和と見ればにわか雨が降る。あだし男の覗ぢこゝろと秋の空は當てにならぬものはない

△廉が相場の方は秋日和がもつれやうとそんな事はお構ひなしに安値を追ふのだから金融逼迫性がくさつて居るといふより外はない

△端けば小口筋が折れる尻から値頃思ひに買ひついてくるとか

△これではいくら下げても乾汁抜けはむつかしいのでまだ〳〵入の行違に磯柿が落てるかも知れない

期米

實物の投倒て 更に氣崩る

前場　今朝鮮地は下寄つたが、後場は後寄して實物の不良で買氣を殺ぎ當限二十七圓六十錢と前日の止値より十八錢安に寄付き、其ハナの後の買

代引變化少し

大引は大阪と同時の三圓三十錢となつた。かくの如く賣方は結構價仕手に材料もなく只仕手が保合に底堅として小戰鬪をしたものでいふ寄せ、當限三十一錢に出て僅か保合の強みに押されて居るの中を小戰鬪で加へたものでは堅調で來つたが、不安は二十錢となり大引は其の後二十錢で引けた

出動懸念で 商內益々不振

今朝內地は小靠りの場面を見せたのであるが、アト仲摑み狀態となつたので、從つて商內も小口筋のみで閑散であつた、かくて昨後場は鮮新三〇枚に對し今朝は鮮新二〇大新五〇東新五〇計一一〇枚に過ぎなかつた

氣のみ強く 相場は添はぬ

古米の滯貨を控へた正米に立つて見たくもあるし、それかと云ふて作柄の不良から云へば無論買ひから出るより外はない、從つて然し強の賣込みなるものとせは或は正米事情に支配されるのであるから正米に立つて相場も本質的に高値を見れば可能と見れば其の追加を以て安値を追ふも新穀期の切迫と需給の關係から見て到底

回復は至難か 買人氣一變まで

現在仕手の傾向は上昇を見ると賣方に見込みがあつて手口は一人は手口仕手の保合に手を入れずに居る向きも増え有力者を揃へて居る、是れは內地の非常の騰に依つても先には高い安値がくだつてゐるのであるから今後如何なる不安に出ることになつた

底返しの狀態

後場　前場氣崩れの後先、後場は先限二十八圓〇五錢と前止よりさ五錢方下放れて寄つたが、二節十五錢三節十六錢五節十八錢と漸次盛り返しの歩調となつた

中限の解合ひ

中、先に多大の買建を有する京城の筋を根據として賣方の筆頭たる京城某筋との間に今朝中限三千石を前場の止値二十七圓九十九錢で解合が成立した狀態であつた

東京の買玉は 目下の處受米

今や東京の中限に二千餘萬石の大玉を買振つたまゝ沈默を守つて居る政商筋の態度に付き今朝東京某氏の詳細なる狀報に依ると政商筋は最初乘出す際東西何の市場を選ぶかに付き相當考慮せし結果大阪より東京の方が渡米は集維と見做し殆んど休業狀態にある、金三商店として途に策動したので當初の目的は受米敢行の意志はなかつたが、餘り早く高値を出現せしめ調子に乘つて敢派の解合に應じなかつた事が控勘玉に對する實米筋の自然居代りとなり現在では引くに引かれず受米を敢行するの餘儀なきに至つたものである、然して政商筋の本體に付ては久原商事系統を主として鈴木商店の甦生と金三商店自身の思惑で新聞で傳へられる如き政府と關係があるものでは全然ない、現在買玉は廿三萬石に達し平均値段は廿三圓見當でそれに對する證據金の納入高は八十萬圓に達し假に全部受米するとしても百卅萬圓あれば十分であるから目下の所受米するものと見られて居る

仁川受渡高

今前場限り納會を告げた當限は受渡石數六千九百石、増加し受渡し値上二十七圓六十錢で受渡高の內譯左の如し

渡方　和四三〇〇、鮮二五〇〇、鮮一〇〇
受方　和五〇〇〇、鮮一九〇〇

內地受渡高

受米中知の五千石は京城遠野筋で全部中限の渡米となる模樣であると

▲下關期米の當月限の受渡石數は二千三百石にして値段は三十一圓六十六錢であつた
▲桑名期米の當月限受渡石數は千三百石にして値段は二十八圓九十九錢であつた

大豆

大豆全部出來不申

正米

京城正米

今日は秋季で休み期來の商況は殆んど休みに同內なし各地みであつた玄三等二十七圓八十錢、四等二十七圓三十錢、今摺玄米二十五圓五十錢、倉入玄米上二十二圓、並二十一圓一、白米二十二圓錢白米二十八圓五十錢、長湍八錢一圓在來種七錢九圓

大豆

內地側は目先安見越して必要に入手に過ぎず地場の大商筋も結氷まで產地側の焦りと共に又々値あるものと一向買氣引立たず市況は矢張り軟調である併し龍山大豆の古物は品拂底で龍山古物十七圓三十錢新物十七圓、長湍新物十七圓湮錢十七圓

京城穀物組合建値

▲外米　ミートン玄米二十三圓二十錢、西貢白二十三圓八十錢、當地搗二十二圓七十錢▲粟　海城十二圓五十錢、奉天十二圓十錢、長春十二圓▲大麥　在上九圓五十錢（並）▲小麥　五圓五十錢▲小豆、沙里院物十六圓七十錢、信川物十六圓三十錢▲胡麻　滿州物十六圓四十錢▲糯粟、朝鮮物二十九圓二十錢▲蕎麥　滿州物十二圓九十錢▲小豆、龍、新二十一圓古物二十一錢二十錢

仁川正米

㊂三等二十七圓六十錢、四等二十七圓十錢、丸キ四等二十六圓三十錢、上物七錢九圓、中丸仁印二十九圓五十錢、精米組合一等白一二十九錢七十錢、新米先約十二月物二十八圓五十錢にて双方期米安の爲め見送の姿である

大豆

龍山十六圓七十錢、長湍十六圓五十錢、天安平澤十四圓八十錢にて買方見送りで次第弱りである

仁川穀物出入（廿八日）

移出	米	(貨)	一三五七
	米	(船)	九三七
	豆	(叺)	二三五
移入	白米	(叺)	一五三五
	同二斗入	(袋)	二五二七
	玄米	(叺)	一五一五
	入豆	(叺)	九二七

各地の天氣（二十八日午前）

東京	晴天	木浦	曇天
大阪	晴天	群山	晴天
神戸	晴天	雄基	曇天
下關	晴天	城津	曇天
福岡	晴天	元山	曇天
新義州	曇天	大邱	曇天
仁川	雨天	釜山	曇天
京城	雨天		

大阪市中外棉唱へ

ストリツクト・ミツドリング　九月限 一〇四二〇
ブローチ　十月限 一〇〇〇
サンゴール　同同 一〇〇五

海外砂糖市況

キユーバ粗糖　二弗一六分二三
ジヤワ糖　九十一月限二二志九片四分三

砂糖

外電は定期慨嘆なから內地下通りの商狀を示し、當社側の商談高のため當地も三十一圓七十錢を唱へ市況閑散ながら相場は強保合である

麥粉

市況は保合の狀、內地方面材料手控に依り當地も保合にて、二圓十錢、三圓八十錢、第四等八十五錢を唱へてゐる

粟

盛況入りにて商內閑散相場は不變、現賣十三圓三十錢、見圖十二圓十錢を唱へて居る

株式（廿八日）京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	三六・七	……	三六・七	三六・七
	後	……	……	……	……
新	前	一三五・〇	……	一三五・〇	一三五・〇
	後	……	……	……	……
大新	前	九三・七	九三・五	九三・七	九三・五
	後	……	……	……	……
久原	前	……	……	……	……
	後	……	……	……	……
東新	前	一八三・二	一八二・一	一八三・六	一八三・二
	後	……	一八二・一	一八二・一	一八二・一
仁取	前	……	……	……	……
	後	……	……	……	……
朝新	前	……	……	……	……
	後	……	……	……	……
安取	前	……	……	……	……
	後	……	……	……	……
朝紡	前	……	……	……	……
	後	……	……	……	……
三品新	前	……	……	……	……
	後	……	……	……	……
金剛	前	……	……	……	……
	後	……	……	……	……

算定と日步

銘柄	算定	日歩	代引
京取	三六・五	二・一	三・五〇枚
新	七	一七	一〇
東新	五・五	逆一〇	不足一〇
大新	九三・七	三	一二六
京新	九	四	九〇・〇
仁取	一八・〇	七・五	二四〇
朝紡	三・五	四七	一二・三〇
朝新	四〇	八	三・一〇
東新	……	……	……
原	三七	三	一〇

短期出來高

	出來高	累計
短期	三〇枚	三〇〇〇枚
長期	枚	二・六八〇枚
當日	枚	枚

短期建玉

銘柄	賣方	買方	建玉數
京取	三	二	一・三八〇
大新	六	六	一・〇八〇
東新	〇	八	三・〇〇〇
鮮新	六	九	三・八〇〇
仁新	二	一	三〇〇
安取	一	三	二〇〇

大株短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同動	……	……	……	……
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	……	……	……	……
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

銘柄	寄引	大引	高値	安値
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄		銘柄	
株	一〇〇・〇	滿鐵	[illegible]
新	一〇五・五	同新	[illegible]
銀	[illegible]	東拓	[illegible]
新	[illegible]	同新	[illegible]
銀	[illegible]	富士紡	[illegible]
新	[illegible]	日石	[illegible]
取	[illegible]	滿毛	[illegible]

東京 安東株式 日本

	前寄	大引	前引
安東株式	……	……	……

期米（廿八日）

▲仁川

	當限	中限	先限
前場（一）	二七・六〇	……	二八・〇五
（二）	二七・六〇	[illegible]	[illegible]
（三）	二七・六〇	……	[illegible]
（四）	二七・六〇	……	[illegible]
（五）	二七・六〇	[illegible]	[illegible]
（六）	……	[illegible]	[illegible]
（七）	……	[illegible]	[illegible]
（八）	……	[illegible]	[illegible]
（九）	……	[illegible]	[illegible]
（十）	二七・六〇	[illegible]	[illegible]
後場（一）	納會	……	[illegible]
（二）		……	[illegible]
（三）		……	[illegible]
（四）		[illegible]	[illegible]
（五）		[illegible]	[illegible]
（六）		[illegible]	[illegible]
（七）		[illegible]	[illegible]

◎東京

	當限	中限	先限
前場（先）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取組高（石）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎大阪

	前場	後場
當限	納會	納會
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪期米受合　引アト　六十八錢

◎兵庫

	前場	後場
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◎下關

	前場	後場
先限寄付	三一・七	三一・一三
止め	三一・七	……

◎桑名

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

鮮內延べ（前廿八日）

◎釜山

	寄付	大引	高値	安値
九月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎大邱

	寄付	大引	高値	安値
九月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎群山

	寄付	大引	高値	安値
九月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎大阪堀花

	寄付	止め
前場	休	休
先限	[illegible]	[illegible]
當限	[illegible]	[illegible]

◎大阪綿絲 二十五センチメートル

	前場寄付	前場同引	後場寄付	後場同引
九月限	休	休	休	休
十月限	……	……	……	……
十一月限	……	……	……	……
十二月限	……	……	……	……
一月限	……	……	……	……
二月限	……	……	……	……
三月限	……	……	……	……

◎橫濱生絲

	寄付	止め
前場當限	一・三二三	一・三四〇
先限	一・三五二	一・三五二
後場當限	一・三四〇	……
先限	一・三五四	……

◎現物生絲 一・三五〇

◎前中綿

	日	本	日
後寄	大引	前寄	大引
當限	一・三三五	[illegible]	[illegible]
先限	一・三六〇	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖

	前場寄付	大引
當限	二・五六	二・五五
先限	二・二〇	二・一九

京城手形交換高（廿八日）

枚數	三・三三六
金額	[illegible]

市中標準價格

九キロ四 玄米	二七圓三〇
白米十石	二二圓〇〇
七等白米	一九圓五〇

義人俠勇實錄 後藤半四郎〔(8)〕

桃川如燕口演　野口紅涯畫

半四郎は案內人の英助を相手に酒を呑んでゐたが、やがてゴロリ横になると泥醉して睡入つてしまふ。案內人の房も今は居堪たまれなくなつて歸つて行つた。するとその翌朝半四郎が寢床を出て手水を使ひ、膳に向つた所へ○『お早うございます』といつて入つて來たのは例の案內人、半四郎それを見ると、半『どうした案內人、きのふは醉つたか』英『珍しく醉ひました』所でついたときませう』半『まア待て〳〵、こゝで飲み出しては今日も見物することが出來なくなる、どうだ途中で飲むとしてこれから直に出かけやう』英『それもようございますな、デハお供を致します』半『まづ淺草の觀世音を參詣しやう』英『承知致しました』そこで半四郎は案內人と共に武藏屋を出ようとすると、主人の長兵衛が出て來て、長『先生お出掛でございますか』半『けふは見物して參る。それからな、歸つて來て御禮の酒を見たらば、すぐに一升つけてまゐれ』長『承知いたしました。英助さん氣をつけておくれよ』英『かしこまりました。それでは行つてまゐります』と二人は武藏屋を出る。半『コレ〳〵案內人、貴樣先に立つて歩くな。小男であるから後晩きさうで叶はぬ。おれの脇へブラ下つて行け』英『如何にわたくしが小男でも、旦那の根つけにはなりませんよ。ところで先生、こゝは馬喰町三丁目でございます。向ふに見えるは三十六見付の內淺草見付……』半『それ程のことは案內をせぬでもない』英『ところでこの馬喰町四丁目には吉川といふ酒屋がございます。酒は灘の生一本で、猪口に注ぐと琥珀のやうな色をして香りが高く、それが二斗入の樽に注いでをります。口へ入れると溶くやうな甘味があつてホロリと苦い風味に醉ずのは勿體ないやうですな。まア一つ飲んでまゐりませう』半『あまり早い、まだ武藏屋から出たばかりではないかい』英『さうでもございませうが、酒飲みがこの吉川の前を素通りしては恥辱でございます。マアよいから寄つておいでなさい』半四郎困つた奴だと笑ひながら長い暖簾をくぐると○英『英助さん、今日は案內者かね』英『之から淺草へ行く、この旦那は滅法酒飲みでれ、おまへさんの處で良い酒を飲ませるといふのを自慢でお伴れ申した。本桝で一升持つて來ておくれ』○『かしこまりました』間もなく燗をして持つて來るそれを五合づゝ飲んでホロリとした氣持ち、吉川を出ると見付を過ぎて茅町から駒形町へかゝる。すると案內人の英助が英『旦那、こゝは祇園豆腐が名物でございます。京都のやうに綺麗で良い豆腐、それが軟らかで崩れませんし、それに酒もわるくはありません。一升飲つて行きませう』半『まアよく貴樣は、飲みたがるな』英『ア宜いではございませんか旦那』そこで祇園豆腐へ寄つて又一升飲むと、飲むものはありますまい』ム、これから駒形にかゝつて來て八幡さまを左に見る渡し船を見てそこで又案內人の英助が、名物の駒で一杯やりませうと醉を遇ぎる所を見ると入つては飲む[illegible]こゝには榮屋を賣る茶屋があつた。これはご殿に榮を獻込んだもので江戸名物の一つ、明治の初年頃まで存在してゐたとかいふ話、こゝへも立寄つて一升飲む。仲見世から飛天山とくると玉川といふ小料理屋に寄つた英『旦那、觀世音さまの御參詣は一寸八分で、そのお堂は十八間四面、一寸八分の主人がこんな大きな家の中に住んでゐます。それから比べるとわたくしなどは五尺あつて九尺二間へ住むことが出來ません』半『そんな馬鹿はよせ、酒飲みのいふべき事ではないぞ、しかし立派なお堂である』と半四郎、はじめて見たことであつてさすがに驚いでゐる。[illegible]

[illegible] 木村本店 本局四七〇番

京城名物 文化まんぢう 大和軒

京城日報 朝刊
本紙朝夕共十二頁

新選名作集（好評嘖々）

新選 吉田絃二郎集

◆最新刊 四六判六百二頁 定價壹圓 送料廿錢◆

一内容一

（小說）芭蕉、鶯、人間を悲む、樗、老來、寒日、砂丘日記、支那燈籠、救はれぬ人間、草の上、霜の中、カフスとカラー、凡人の一生、故鄕の町、生れ來る者、或る男と女、愛猫の日、花梨の下、二老人と彼、或る時、少年、小犬、雪の野邊、ダビデと子達、霧の中、麥日和（感想）靜かな雨が、奥の旅、日の暮る、頃、詩の心、一心の影、睡蓮夢、旅人のごとく、雨の音は悲し、渡り鳥、夜空感謝、五月の天城、一人苦しむ者、夢の墓場、幻影を追ふ心、母、膽振の友へ、暮から春、秋、琢木鳥、光は過去の、春の美、大隅の先生へ、桃、雪、子供の生活、孤島の春に、雨あがりの日、墓、修繕寺行、起人論、歷來紅、寒い日であつた、キリストについて、曇日、玄海の島、三月の嘆き、庭の隅の小さな花、秋の言葉。

新選 北原白秋集（詩歌篇） 六〇一頁
（內容）「邪宗門」抄、「思ひ出」抄、「雪と花火」抄、「畑の祭」抄、「眞珠抄」、「白金の獨樂」、「雲母集」抄、「水墨集」抄、「秋の鑑」抄、「日本の笛」抄、「あしの葉」抄、「とんぼの眼玉」抄、「鬼の電報」抄、其他詩歌數百篇。

新選 宇野浩二集 六二三頁
（內容）子を貸し屋、人心、空しい春、或の中、あの頃の事、十軒路地、心づくし、お闘の話、見殘した夢、浮世の窓、死長い繪仲、ある春の話、如露、晴れたり君よ、八木彈次郎の事、遊見る部屋、甘茶の果、昔がたり、外代表作九篇を收む。

新選 小山內薰集 六九〇頁
（內容）色の褪めた女、手、病友、十三年、乞食、不思議、不男、足拍子、風田の話、粘土、梅雨の話、手紙風呂、逆戾り英一蝶、江島生島、第一課、黄昏の世界、背教者、以上十八篇

新選 武者小路實篤集 六四八頁
（內容）「尼額」、或る男、「耶蘇」、「小さき世界」、芳子、一休と鬨いた話、Ｃの話、友の話、へんな原稿、ユダの辯解を聞いて「毀曲」、「桃源にて」、日本武尊、廿八歲の耶蘇、佛陀と孫悟空、或青年の夢。

新選 谷崎潤一郎集 六〇三頁
新選 藤森成吉集 六七三頁
新選 永井荷風集 五三五頁
新選 菊池寬集 五八七頁
新選 前田河廣一郎集 五一三頁
新選 葉山嘉樹集 五三一頁

◇各冊四六判 定價各壹圓 送料各拾八錢◇

怪談全集
田中貢太郎著

歷史篇（內容） 西谷怪談、累物語、皿屋敷、牡丹燈籠、牡丹燈籠（原話）、盤盆鬼物語、宇賀長者物語、長者、鉄の梁、六人の漁師、庭の怪、白い花赤い花、梁殿の最後、月下の宴、吉野山中の魔神、赤い士の話、…［以下細字判讀困難］

現代篇（內容） あかんぼの首、女の首、指環、悪戯、黒い蝶、黄色、人大蛇、水飛、奇蹟、…［以下細字判讀困難］

四六判 並製 各卷 五五〇頁
定價各壹圓五拾錢
送料各十八錢

鬼氣紙上に溢れ涼氣座上に迸る!!

若山牧水著
歌集 野原の郭公 四六判箱入菜本 定價一圓八十錢 送料廿錢
隨筆 樹木とその葉 四六判箱入菜本 定價二圓 送料廿二錢

葛西善藏全集
全三卷
第一卷既刊 第二卷近刊 第三卷近刊
四六判、天金箱入、總クロース裝、木版手摺十數面、各約三百五十頁、寫眞、年譜、解說附
定價各二圓五十錢 送料各廿四錢

發行所 改造社
東京市芝區愛宕下町 電話芝(43)自一二二一番至一二二四番 振替東京八四〇二三番

親ごころ

東京女子高等師範學校教授 倉橋惣三

世に親の苦勞ほど大きいものはない。（中略）自分の育て方、扱方一つによって、健康にも不健康にも、賢くも愚かにも、まして、善くも惡しくも、大切な我子の生涯を左右すると思へば親の仕事ほど六かしいことはない。（中略）その痛感が親の祈りとなり、親の勉強となる。無力と、無智を我子の爲めに濟まないと思ふ心。加護を求め知識を探さずにゐられなくなる心。之れが親になつて始めて眞に起る心持ちである。

（前略）自分の愛に醉ひ溺れたり、愛のがむしやらで自己流を押し通したりする。助けだけ縋つて自から學ぶことをしないものもある。（中略）此の知識の世に、無智の大膽さと言なければならない。知らぬのではなく知る事をさへ求めないのである。（下略）

兩親再教育といふ言葉は、我國では聊か新奇な響をもつかも知れない。しかしその必要は明瞭である。親になつて更めて痛感する親としての知識の不足を補はうとすることである。之れは普通の成人教育とは違ふ。嘗つて學生として兒童研究をしたことのある人でも、親となつてから省れば、その受け入れ方の切實さに缺けたところがある。眞に觸れることの出來なかつたことである。（中略）兩親再教育は、しみじみ役に立つ親としての兒童研究である。

先進社の「子供研究講座」は、如上の必要に應じたものである。（中略）愛あつて知識の足りぬ家庭も尠くない。しかし其の缺陷を自ら痛感する親の著しく多くなつて來た我國現下の要求に對して、ぴつたり合つた出現であることを喜ばずにはゐられない。（中略）その專門專門の權威を以てして、しかも、どこまでも、親の知識としての實感に卽した、懇切な說き方のしてある書である。これは此の講座の最も成功した特長といはなければならない。此の位の興味と、この位のかたさと、之れが、雜誌でもなく、敎科書でもなく、ほんたうに萬人獨學の講座といふものであらうか。その家庭に及ぼす廣い効果は言ふまでもないとして、眞に親に奬め得べき、親の讀みものらしい親の讀みものとして、編輯者の用意に敬服せざるを得ない。

（先進社「の子供研究講座」の推薦文の一）

賜天覽 賜台覽 子供研究講座

子供研究講座については、詳しくは下記又は今すぐ各書店へ

東京本郷駒込上富士前 日本兩親再敎育協會
先進社 振替東京六五二一四 電話小石川二〇一八四

井上英語講義錄
井上十吉先生 監修 新學期開講（準教科書）

英學界の第一人者が初歩から親切に敎授される新組織 質問自由添削親切 獨學者受驗者中學女學生に切に勸む

（學費一ヶ月一圓二十錢）

附錄 (1)英和小辭典 (2)英文復習帖 (3)英習字手本 (4)英習字練習帖 (5)機關雜誌毎月 各一部

內容見本進呈（ハガキにて申込まれよ）

東京市麴町區富士見町四 井上通信英語學校 〔振替東京參〇貳八八番〕

井上ポケット英和辭典
新刊 一九二八年マデノ新語包有

井上十吉先生著 株式會社 井上辭典刊行會發行

現代英學界の最高頂にある井上辭典の超凡なる編纂力は、茲にポケット辭典界に尖鋭なる進出を示した。形が小さいから多少の不備は仕方ないと許されてゐた在來のポケット辭典は、旣に過去の辭典です。形は小なるを良しとする。されど內容は飽くまで充實、編纂は周到、辭典的價値を完全に具備してこそ、ポケット裡に辭典としての役目を果す。この點こそ井上ポケットの新使命であり新生命である。

標準的ポケット辭典の新出現

■全ポケット辭典中の最も新しい完全辭典
■形の小さい薄い辭典
■內容豐富充實の辭典
■最新語包有の辭典
■中學から大學迄の辭典
■發音三樣併示の辭典
■獨學者に懇切の辭典
■初級者の指導的辭典
■ヒキ良い見よい辭典
■最高級印刷の辭典

1、中等學生用として編纂に特別の用意を以てし、內容は極度に充實、新語も多し。
2、發音はウエブスタとフオネテイク・サインと假名の三樣を附し初學者獨學者に至便。
3、譯語、說明、解釋、解說共に平易懇切周密。
4、ポケット用の弊なき、文法上の不備を悉く除き、總てに徹底的。
5、多數の挿畫を入れて一見事物の理解を速かならしむ。

・縱五寸・横二寸四分・厚七分總革特製美裝
・インデアペーパー紙・ＫＩ式應用印刷
・鮮麗無比明瞭第一・紙數一千三百五十頁

定價 金三圓五拾錢也
特價 金三圓也
（送料內地金六錢）

內容見本 進呈

井上 英和大辭典（增補版） 特價五・八〇 送料・一八
井上 英和中辭典（增補版） 特價三・〇〇 送料・一八
井上 和英大辭典 特價六・八〇 送料・一八
井上 和英中辭典 特價二・五〇 送料・一六
井上 ハンディ英和辭典 特價二・五〇 送料・一六
井上 フオネティク英和辭典 特價三・〇〇 送料・一八

井上ポケット和英辭典
ポケット型 和英の新刷 近刊

ポケット英和の新刊と共に、和英辭典のポケット型を新刷しました。斯界の權威井上和英大辭典の携帶版、初等版として、本辭典は英學生の必携書であります。
・縱五寸・横二寸四分・厚五分・總革特製美裝
・インデアペーパー紙・ＨＢ式特許印刷
・鮮麗無比明瞭第一・紙數九百六十頁

定價金三圓也
特價二圓八十錢
（送料內地六錢）

東京市日本橋區本石町 至誠堂發賣 電話日本橋一六一六 振替東京一七四四

各種天幕 雨覆日除
テント
カタログ 御用命 運動會用品 野營用品 夜具入 帆布製品 一式
旭テント商行 京城本町三丁目 電話本局二八一番 振替京城九四三番

合資會社 咸北織居自動車商會
咸鏡北道會寧面 （電話一四三番）
◎會寧・雄基 支部 （電話五番）
◎雄基 支部 雄基港雄基洞 （電話一二番）
◎羅南 支部 羅南本町中央公園前 （電話一二番）
◎共他各線共貸切自動車及臨時便アリ
◎羅南・淸津間 午前八時ヨリ午後七時迄二時間毎ニ運轉ス
◎羅南・淸津間 奇數時間
◎羅南發 偶數時間

國境自動車時間表
咸北織居

◎會寧・慶源・雄基間

會寧發	午前	八、〇〇
行營着	午後	一、〇〇
古乾原發	同	三、三〇
慶源着	同	四、〇〇

◎雄基・慶源・新阿山間ハ一日二回臨時運轉ヲナス

◎羅南・淸津間

法人登記公告
一、合資會社 … 昭和三年九月 … 京城地方法院寧越出張所
商業登記公告
一、株式會社 … 京城地方法院裡里出張所
法人登記公告
… 昭和三年九月二十二日登記 … 平壤地方法院中和出張所
商業登記公告
株式會社 … 昭和參年九月貳拾六日登記 平壤地方法院

※雄々しき宮※美はしの姫※

に慶びの其の日その夜

—海の內外をあげて壽きまつれる—

御面ざしも晴やかに 御揃ひにて入御

供膳の儀も滯りなく濟み

【東京電報】秩父宮邸表町御殿附近まで以來の御にこやかの佳き日である通く青山大通りにあたる市民の歡呼のどよめきに御唱正門から御玄關まで整列した第一師團司令部の將士、步兵第三聯隊の將校准士官、軍樂士、皇后宮御使竹屋女官長心得、皇太后宮職御使山口職兆侍補、高松宮家以下各宮家より使した宮家別當事務官等は何れも御門の廂近しと威儀を正して御待ち申上げる、御門前に儀仗兵が左右に別れて燦たる親王旗に續き翳ある秩父宮殿下同妃殿下御同乘の儀裝馬車が御玄關前にぴつたりと止まつた、まづ下り立たせられた妃殿下は﨟たけきお姿も神々しく高儀だか女、佐川宮家老女等か御裾を取り奉れば秩父宮殿下は御面ざしも晴れやかに御會釋を賜ひつゝ妃殿下をいたわらせて入御あらせられた御殿階下のホールには殿下の伯母君に當たらせられる朝香宮妃允子、東久邇宮妃聰子、北白川宮妃房子、竹田宮妃昌子內親王殿下が御待ち受け遊ばされ兩殿下に御目通りな

御結婚記念の御撮影

御祝の御膳があり供膳の儀がすめば兩殿下は十一時半謁見所にて御結婚記念の御撮影を遊ばされた

兩陛下より御祝品御贈進

夫れぞれ御使を表町御殿へ御差遣

【東京電報】廿八日午後一時天皇陛下は土屋侍從を御使とし皇后陛下は竹屋女官長心得を御使として表町御殿に御差遣、兩御使は御婚儀御祝詞を言上のうへ、御贈品一御紋付（白銀）・妃殿下御召物の外、柳樽一荷鮮鯛一折を御贈進相成つた

在京各閣僚御祝詞言上

【東京電報】田中首相以下在京各閣僚は山岡書記官長、前田法制局長官、宮內省政務次官は二十八日午前十一時宮中並に表町東宮御殿に伺候し御祝詞を言上した

御仲睦まじき其夜の御語らひ

仲秋の夜はすだく虫の音になごやかに更けた

【東京電報】今日のよき日の御慶びに滿ちた秩父宮御殿も東京聯合青年團の奉祝提灯行列も過ぎ御親戚された宮家、松平家の御親族の有位有爵者も退殿して賑からのどよめきから遠のき折柄の十五夜の明月に靜かな休息を遊ばせられ御晩餐後の秩父宮同妃兩殿下は御くつろぎの上御睦しく御語らひに時を移させられた、かくて八時三日夜の餅の儀に奉仕する入江皇太后宮大夫の參殿を待ちて由緒深き三日夜の餅を納めた螺鈿の筥を推務委の山脇御用取扱ひが御受けして兩殿下の御前に進め參らせれた、かくて御婚儀最後の御儀を修へさせられた、かくて皓月の下に白き御帳は更け行く夜のとばりに閉されてこの秋の良夜はすだく虫の音と共になごやかに更けて行つた

天津の奉祝

【天津廿八日發】今日秩父宮殿下と御婚儀を擧げさせられた勢津子姫の妃殿下がかつて御通學遊ばされた天津小學校は廿八日祝賀會を開き御同窓生二十四名は母校に會合してなつかしき思ひ出を語り合ひ殿下の御幸福を祈りまゐらせた

兩陛下が御祝宴 卅日正午

【東京電報】目出度く御婚儀を擧げさせられた秩父宮同妃兩殿下の御前途を祝せられ天皇・皇后兩陛下には來る卅日正午御二方を宮中に招かせられ御祝宴を催させられる事となつた

宮城に御參內

御二方お揃ひにて 各宮家に御廻禮

【東京電報】めでたく御婚儀を終へさせられた秩父宮同妃兩殿下には二十八日午前十時自動車にて表町御殿を御出門宮城に御參內、天皇皇后兩陛下に御婚儀御禮言上の上退出引續き青山東御所に皇太后陛下を御訪問御婚禮を述べられ一旦表町御殿に御歸還、午餐をすまされ午後一時半再び御出門、朝香、東久邇、北白川、竹田各宮御邸に御訪問御挨拶に御廻禮を述べさせられる

表町御殿前は火の海と化す

東京聯合青年團の奉祝大提灯行列

【東京電報】秩父宮殿下御婚儀を奉祝して東京聯合青年團は廿八日夜奉祝大提灯行列を行つた、この夕六時頃約五萬は神宮外苑に勢揃ひしたる上小野東京市助役を行列の先頭に立て長蛇の列も勝やかに外苑を繰出し青山通り表町御殿前をねり御殿正門前で一同天に響けとばかり兩殿下の萬歲を高唱して二重橋に出でここでは天皇、皇后兩陛下萬歲を三唱して午後九時散會した、又御殿をとりまく赤坂區の各町會も區の青年團を主とし町民も參加して午後六時外苑に集合し火の波を作つて御殿前でこれ又兩殿下の萬歲を三唱し赤坂溜池で散會した、秩父宮同妃兩殿下はこれ等市民の熱誠な祝賀に答へさせられてバルコニーに御揃ひで御立ち出でさせられては御答禮遊ばされ宮家職員は御紋章入り提燈を手に正門前にて答禮を行つた

平壤府の奉祝

【平壤特電】秩父宮殿下と松平勢津子姫との御結婚の禮を行はせられる廿八日の平壤は各戶國旗を掲揚して奉祝し松井府尹は秩父宮別當あて左記祝電を發した「本日御婚儀の禮を行はせらるるに當り茲に府民を代表し謹みて祝意を表し奉る右御言上を乞ふ」

定例閣議

【東京電報】二十八日の定例閣議は定刻開催されたが望月、中橋、白川各相缺席のため重要政務を附議せず十一時散會

英米兩大使

【ヴアンクーヴアー廿七日發】駐日英大使チリー氏および駐日米大使マクヴエー氏は廿七日當地出帆のエンプレス、オブ、ルシア號で日本に向け歸任の途についた

さくや入城した支那視察議員團の一行【京城驛にて】

積極政策實現の爲め 公債增發論起る

藏相反對說を固持し 大難關に逢着せん

【東京電報】政友會の積極政策を實現すべき豫算編成に際し極度の財政難に陷れるため與黨間に公債增發論が有力になりつゝあり、これに對し三土藏相は絕對反對の態度を持し公債は三億圓以內に止むることをしばしば聲明してゐる、これは金融界の實情が許さざるのみならず公債增發は地租委讓收益の地方委讓の代り財源を公債に求めたと非難されるおそれあるをもつて藏相としてはどうしても增發を阻止せねばならぬ立場にあるしかし從來の例に徵して結局反對の態度を押通し得ずして屈伏するにあらずやとの懸念から公債相場は七月中旬の高値以來漸落の傾向にありしものが最近暴落につぐ暴落をもつて八月末の借替公債四十八圓五分利の如き一ケ月の內に二十六圓方の慘落を示してゐるしかして金融は依然緩漫にして、この數ケ月新事業の勃興なきにかゝはらず相場は益々慘落を見越されてゐる、この事情は藏相の主張に有力なる根據を與へるものでこの際、公債を增發するが如きは、いよいよ相場慘落の原因となるべく逼々たる減債基金による買入れ償還による下値その效なしと強硬に增發反對論を固持する意向である、なほ震災地金融救濟の如き長期にわたり巨額の公債を發行する財源は意外なる難關に逢着せるものとみられてゐる

內田伯華府着

【ワシントン廿七日發】パリにおいて不戰條約調印後、イギリス經由歸朝の途にある內田康哉伯は本日ワシントンに到着した、伯は二十八日午前十一時ホワイトハウスを訪問しクーリッヂ大統領國務長官ケロッグ氏等と會見することとなつてゐる

出淵大使出發

【東京電報】外務次官から駐米特命全權大使に轉任した出淵勝次氏は夫人同伴二十八日午後一時東京驛發午後三時橫濱解纜の春洋丸に便乘赴任の途に上つたが田中首相外相以下外務省幹部朝野名士多數の見送りあり橫濱驛にも各國領事その他多數見送りがあつた

國有財產法第三條の適用

總督府と大藏省の折衝 どう成るかゞ問題

朝鮮に對する國有財產法の施行は第一班、第二班の調査をおへ本府と一應の打合せも終了し來年一月頃勅令の發布を見る段取であるが過般の調査に參加した大藏省安井國有財產課長は本府と國有財產法の朝鮮施行に關し種々打合せを行つたが、大藏省側の意見と本府の意見には多大の開きがあり、今後本府と大藏省との折衝に一段の注目をひいてゐる第一の點は國有財產法第三條『國有財產に關する事務は各省大臣之を管理し國有財產に關する統轄事務は大藏大臣之を管理すべし』といふを朝鮮に適用し朝鮮總督を各省大臣並に扱ひ總督府所管の國有財產も內地各省同樣大藏省がこれを統轄せんとしてゐるが本府にあつては、國有財產管理法中『第三條、十三條、廿四條、卅條、卅一條、規程を除く外朝鮮に施行す』として朝鮮總督府の所管する國有財產は本府限りの管轄とし大藏省の統轄外に置かんとしてゐる、ことを容認し管理者、用途廢止、處分の場合、總督財產を處分する場合は一應總督府とも協議するといふ條件を附せんとしてゐる、即ち國有財產法第三條を朝鮮に適用するか否かにかゝり本府はこれを容認せざるべく大藏省はこれを朝鮮にもおよばさんとしてゐるが如何なる點で落つくかは今後兩者の交渉によつて決定する譯である

既定經費節約を強硬に主張

新規事業費の捻出に萬策つきた大藏省

【東京電報】大藏省は明年度新規事業費捻出のため各省に對し既定經費節約を強硬に要求してゐるがその目標は大體不成立豫算において認められた新規事業を實現しうる程度を標準とし約四千萬圓を四、五、六三ケ年に分ち節約して新規事業に充つると共に六年度以降の歲出收益財源に充てようとするもので、ある點まで明年度において實現せらるべき新規要求額は二千二百萬圓に達せず從つて各省ともこの上經費節約をなすことは困難とみられるが右節約により賄ひ得るものは
一、不成立豫算に認められた新規事業中實行豫算及びその追加豫算で實現された殘りの分約六千萬圓
一、政實協定による救護法案、陸海軍下士卒待遇改善約千五百萬圓
に止まりこの上は他の新規事業を遂行せんとせばこれ等の事業を削除削減するか、より以上節約するかの外途なく各省においてもこれ等を見込み幾分の餘裕を存し居る模樣で大藏省はこの上經費節約を強要するものとみられる

國民の信念とデンマークの教育

廿七日夜來青閣に於ける持地夫人の講演要旨

廿七日夜本社來青閣で開催された持地ゑい子夫人の講演を要約すれば左の如くである

デンマークは御承知のとほり北歐の小さな一半島國で、人口は東京市とその郊外を併せたほどの三百四十萬人、面積にしても我北海道に若干不足するほどのまことに小さな國であるがかの大戰以來、非常な努力と、非常な苦心とをもつてこの一小國の中から活氣を伴ひと醸めてゐる。否全世界の國々は非常の驚異をもつてこの一小國の上に絶大なる注意の眼を注いでゐるのである。

◇然らば各國がいかにかしてこの國から探り求めんと苦心するその正體は何か、それは今より百年前、現在のドイツが如き隣國から攻められ疲弊の極にあつたこの國を救はんとして自尊自重を說めて丁抹今日の大成をなさしめた牧師にして詩人たりし愛國の士グルンドウエイ氏の植えつけた信念である。その信念に徹えてうも我國民教育の根心である。明治初年以來西歐の文化を訪ねて、國際研究された人は我國に幾千人あるか知らないが、それ等多くの人々は果して何を掴んで歸つたことであらう。私に言はしめたならばそれは凡て形の上の文化を持ち歸つたに過ぎないのだ。私はいふ、今後の日本に最も必要とするものは、小國といへども大國をしてその模範と仰がしめてゐる丁抹の國民思想であり精神文化である。」

◇歐洲の旅をして一度このデンマークの國內に入ると、とても言葉に現せない安息と親みを感ずる、頭ゆく人々は親切で、しかもみるからに快活な健康美そのものであり、どんな小さな百姓屋の窓にも、綺麗に鉢植の花をかざいてゐる。そして四十日間の旅をして來た醜いアジヤの見も知らぬ私に對しても、まるで親家の者々に接する親切さで、親しみを見へてくれる。世界の流行界の中心地パリには二日を要すれば旅行し得らるゝ近い所にありながら、この國の婦人の何といふ質素なことか、若い娘でも短いスカートなんか振向きもせず、長の着物を常てゐるその奧ゆかしい態度は、いづれの國においてこれを發見することが出來やうか。かうした訓練は何によつて行はれるかといへば、元より國民の教育であるこの國にはかのグルンドウエイ氏が提唱以來の合言葉『我丁抹は神樣が地上の我々に與へたもの……』といふ信念を植えつけて以來この信念を受け繼ぐ人々のみが校主及び教師となつて、國民を教育する自信のある人々の教育施設である。これが世界にないこの國の特殊な教育機關で、農業國内ケ年を終つた者は成年を過ぎて仕事をする、良き國民となる者、良き百姓となる者が實社會に出て、それぞれ苦みを經た人々が初めてこの國民高等學校に入學するのであつて、この學校は日本の寺小屋式のもので、生徒は先生の一言一句も聞きもらしまいと筆記するやうなものでなく、只靜かに眼をとぢ手を膝に置いて、ヂッと先生の話を聽いてゐる、卽ち自分の精神で聽くのである。

◇この學校を出てくると、主婦も子供もみなえらくなつた積りになることもなく、良き百姓となり家業を實行する。だから國民全體に國民教育の精神が漲つてゐるといつても過言でない、無論農業の國だから、至る處に酪農がある、ロンドン市場の總額をしめ、しかも品質に至つては、いつも丁抹が最高首位をしめてゐる。ある統計によれば一ケ年の貿易總額は十三億四千萬圓、三百四十萬の人口に一人當り二百八十二圓、日本の三十圓に比するとまさに十倍に匹敵する有樣である。しかも教育の施設等少く、宗教は新教に統一され、壽命の平均年齡は女五十九歲、男五十六歲、これを日本の平均壽命と比較するに、餘りにその相違の甚しいのに私はいふべき力がない。」

日本の教育は非常に行屆いてゐるなどゝしば〳〵外人から聽かされたが、形式の上に行屆いたばかりで精神教育を怠つたならばそれが何の役に立つ。近來農村の振興策などゝいつて農村の向上發達が非常な問題となつてゐるが、然るに今、現在日本が要へてゐる問題がこの丁抹ではすでに立派に確立されてゐる事を申上げて置きたいのである。農村ばかりでなく今後日本に最も必要とするものは丁抹の手本を決定してある非常にうるはしい精神文化を讀み、やゝもすれば形にのみ流れんとする日本の國民教育に資することである

打つて變つた親密振りで入城

衆議院のお歷々が吳越同車支那への旅

議政壇上でこそお互ひにいがみ合ひ、時には入り亂れて武鬪沙汰まで演じやうといふ仲だが今日は打つてかはつた親密そのもので旅を續ける衆議院各派合同の視察團、吳越同舟ではない同車の第七列車の借切一等車、和氣あいあいで談笑にふける。この一團を水原驛で出迎へると『いやどうも』といつた調子——『視察の目的は』『國家の實狀だ』團長河上氏に代つて語る印田山本氏の言葉——一般世人が見れば今にも野黨が與黨に肉迫して天下をねらはんとしさうなこの秋、我々視察團員も從つて殺氣立つてゐるかと想像されようが實はほんとに親しく自分ながらむしろ誰が議場では喧嘩腰の仲間なのかと思ふほどでぶかしい位だ、何といつても我々個人間にはそんなわだかまりはないんだからね、議場にいくと不思議に相手がにくくなるものだ、まるで土俵の上の相撲取と同樣常に親交を結んでゐると、いつた具合だね』とやはらかい所から話は初まる、『政局の將來は公平な所から見て政府に有利だね、今議會は大丈夫さ、對支問題も漸次有利に轉換する、おそらく僕らが南方に到着するまでは必ずそれが實現するだらう』と與黨らしい解釋、それからは、『新黨クラブの將來を』同黨の岩切氏がさきの議會での離黨の話が民政黨の諸公から、當選するまでの苦勞を他の面々から『々……』一々ひろひきれぬ話はつむ。やがて列車が漢江鐵橋上にさしかゝるや『君月が……。いゝ月だぜ』突然誰かが叫んだ、一同は窓へ通る秋の月を眺める。かくて七時四十分列車が京城驛に着するや多數出迎へをうけて差廻しの自動車で朝鮮ホテルに入つた、なほ一行中に加はるはずの西岡竹次郎氏（新黨）は所用のため北京で落合ふことになつた、因に一行のメンバー左の如し

團長、河上哲太（政）理事、山本悌二郎（同盟）太田愼平（政）同、岩城門次郎（民）團員、森正則（政）櫻井兵五郎（民）平賀周（政）藤沼庄平（政）加藤鯛五郎（政）田口房之助（民）田口?、民岩切重雄（新）大木操（研究會）西村千代作（同盟）片山國五郎（同盟）

視察團日程

衆議院視察團一行は二十八日午後七時四十分着列車で入城することになつてゐるが京城での日程は
▲二十八日朝鮮ホテル一泊
▲二十九日朝鮮神宮、商品陳列館、恩賜科學館、博物館、淑明女子高普、普通學校、師範學校、總督府、龍山師團司令部、昌德宮秘苑、京城帝國大學
▲三十日京城午前八時二十分發で仁川へ（仁川）觀察場所、稅關築港、月尾島、午後一時五分仁川

統一記念日を期して 青天白日旗を掲揚

名實ともに支那の統一實現

【北京廿七日發聯合】蔣介石は十月一日の南北統一記念日を期して東三省に青天白日旗を掲揚すべく張學良において他に障碍なき限りこれを入れるはずになつてゐると傳へられるこの日南京では五院成立のはずであるからはたして東三省において青天白日旗が掲揚されるにおいては名實共に支那全國の統一を見る譯であると觀測してゐる

訪日獨機 廣東に向ふ

【カルカッタ廿八日發】廿七日午後三時アラハバットより當地に着いたドイツ訪日飛行家フューネフェルト男一行は本日早朝當地を出發更に千八百マイル無着陸飛行の途についた

辭令（東京電報）

總督府鐵道局 池尻政吉
依願免本職

持地夫人日程

持地ゑい子夫人の『ドイツおよびデンマークの近情について』の講演は本社主催の下に廿七日午後七時より來青閣で開催したが聽衆は婦人を主として約四百名、一般の視察と趣を異にしデンマークの精神文化をとらへ來たつて農村文化を高調する夫人の言々句々は三時間の長きにわたり聽衆をして終始陶醉せしめかつ非常なる感動を與へ同十時盛會裡に閉會したが、廿九日以後の講演日程左の通り
▲九月二十九日（土）午前九時三十分より京城公立女子實業學校
▲九月二十九日午前十一時三十分より京城公立第二高等女學校
▲二十九日午後二時半より朝鮮ホテルに於て京城婦人有志主催にかゝる歡迎茶話會
▲三十日午後一時より龍山陸軍偕行社
▲十月一日より三日まで二日間毎日午後零時三十分より京城放送局
▲十月一日午前八時卅分安東へ發、午後一時五十九分京城着△

會

朴榮喆氏歡迎會 同民會主催にて來る二十九日午後五時明月館支店に於て開く筈、會費二圓、參加希望者は電話光化門一、八八四番へ申込まるべしと

人

◇人見絹枝孃 廿八日午後七時四十分釜山列車で入城、同夜十一時十五分平壤に
◇小畑大太郎氏（貴族院議員）二十八日朝入城天眞樓へ
◇松澤國治氏（慶北財務部長）二十八日入城備前屋へ
◇多賀秀敏氏（忠南財務部長）同上
◇細井亥之助氏（全南財務部長）同上
◇朴相駿氏（黃海道知事）同上
◇田畑宏氏（平北警察部長）同上

茶話

▲學校を作るとは教育方針の大變革なりと見れば▲朝鮮地方天下の大問題である▲が豫算の方からいへば何、大したことではなく▲高が百萬を以てかぞへるに過ぎず▲大山鳴動の尤なる者だ▲從つて大問題なるがゆゑに大問題なる產米增殖と角力を取らせるやう▲考へ出すのは尤もの次第といへるが▲こゝに重大なる錯誤と申すは▲問題の產米增殖こそ大山鳴動の見本で▲豫算の上では到底學校增設とは角力にならぬ▲大した金でもなく大した既定計劃をきづつけるでもなく▲それで大きな仕事が出來るといふなら▲よろこんで大きな仕事をさせてやるがよいでないか▲ケチをつけるのが監督でなければ折角の計劃に腰を折らぬ寛容が肝心で▲いはゞ總監が東上しての話に▲產米增殖も聯關に行つてをります▲普通學校も增設したいとおもふてをりますとからすなほに且つ明るく話らせたら▲論るものにも聞くものにも陰影がなくてうれしからうに▲普通學校增設のため產米增殖計劃は既に縮小……▲といふやうでは頰がこわばつて話がぎごちなくなる▲絲を堅くしなくては締まらぬとするのは▲箱根から東へは行かぬ化物の友人である▲さゝ避ぜうといはれて折れるすゞ屋筆。

經濟

八月中外國貿易

【東京電報】大藏省主稅局調査八月中外國貿易は左の如くである
輸出 一八九、二〇八千圓
輸入 一五六、〇二一
出超 三三、一八六

農改資金回收如何

產米增殖に伴ふ當局の農事改良資金はすでに二百六十餘萬圓に上り例年この回收は水稻收穫後直に着手され、十一月中には殆ど全部の回收を見るはずであるが、今年は稻作に見る旱害と、昨今の米價、蠶繭の低下で減收、並に品價低下に伴ふ農家の窮狀が豫測され、かくては今年の農事改良資金の回收は余程困難であらうといはれて來た、然して金融組合側でもこれに對し非常な考慮を拂ひ對策考究中であるが、當局としてはやむを得ない場合は肥料貯藏者に對し特に考慮を拂ひ叺代り等の形式で一時的の便法を講ずることになるかも知れぬと觀測されてゐる

棉作大豐作で 前年より一割增

本年度棉作々況は頗る良好で、總督府農務課の調査によるに近數年に比較して見ざる好成績を示してゐるので、植付面積は前年の廿萬五千七十九町步に比べて、一千町步の增加二十萬六千七十九町步に達し、收穫は昨年の一億五千二百三萬三千百十四斤にくらべて一割の增加豫想である。

中旬木材狀況

新義州營林署扱ひ九月中旬における木材搬出狀況を見るに需要期にはいつたため朝鮮各地に仕向けらるもの多くその總數量五千三百六十五トンの內三千九百十二トンは朝鮮內に搬送されたものであるこれは主として營林署材で前旬の搬送數量に比し一千百六十二トンの增加を見てゐるなほ民間材は上旬と大差がなかつた

無煙炭十圓割れ（新義州）

無煙炭は需要期に入つたが各炭鑛共貯炭が增加したのと內地が不況のため、前年に比べて兩當り一圓から一圓五十錢方低落し現在出元の貨車乘せ値段九圓から十圓五十錢見當で値配はまだ〳〵弱含である

金組協會評議員會

金融組合協會評議員會は二十九日午前九時より京畿道金融組合聯合會議室にて開催出席者は各道財務部長、理事長、本府關係當局總三十名にして附議事項は左の如くである
一、金融組合協會諸規程制定の件
一、常任理事選出の件
一、金組取扱肥料資金の回收に關し種々對策の件

咸北線復舊

北部一帶の水害のため不通であつた咸鏡線北線は二十七日午後に至つて漸く復舊二十八日より列車の運轉を見ることゝなつた

◎株式◎

大株短期引跡
大新 九十三圓九（不變）
鐘新 百卅五圓（不變）
久原 九十九圓八（十錢安）
東新 百八十二圓六（十錢安）

東京短期後場
東新 引値 一八二・七 高値 一八三・二 安値 一八二・七

橫濱生絲後場引
先限 引値 一、三四八
當限 一、三五一

安取粟取引

安東取引所二十七日の滿洲粟相場は左の通り
（前場）九月末日限 十月十日限 十月廿日限 十月末日限
寄付 六〇五
（後場）九月末日限 十月十日限 十月廿日限 十月末日限

◎市況◎

鮮魚不變 京城鮮魚市中相場は昨二十七日と保合であるがイワシだけは二錢方の安値である水揚高二千七百三十五貫九十錢、賣數二千〇十貫
タイ七〇▲サクラ三八▲小ダイ五五▲モエビ一五〇〇▲小シビン二八▲サバ一七▲アヂ一六▲メバル一二▲ボラ一〇▲ヒラメ二五〇▲タコ三〇▲イカ三五▲スマキ一四▲ハモ二五二五▲アワビ五〇▲ニベ一三▲イワシ五

大邱米穀市場
群山米穀市場
釜山米穀市場
鮮內延べ（廿八日）

仁川各店倭合（單位百石）

各地期米受渡高

▲下關 二千二百石三十一圓六十六錢
▲桑名 一千三百石二十八圓九十九錢

大阪市中在米高 大阪市中在米二十八日現在高は百三十一萬二千五百二俵前日に比して二千百十二俵の增加である

東京深川在米 二十八日高在高は五十二萬七千百五十七俵と前日に比し一萬三千六百十一俵の增加である

◎期米◎

各地期米後場止
▲先限下關三一九四▲桑名夕場十一番〇四九十二番五▲名古屋三一八〇▲金澤三〇二三▲熊本三〇三四▲大阪最終氣配六十八錢（一錢安）

本玉

二十八日場中における百枚以上の建玉左の如し
京取 賣方京證五五〇新田五一〇▲買方金秀一、五〇〇成濟八〇〇日井二六〇田中友二六〇市川一四〇川一七〇松山二〇〇田中道一〇〇
安取 賣方小口▲買方松山一七〇
大新 賣方正崎五七〇新出一〇〇▲松山一、三六〇田中友一七〇市川一六〇
東新 賣方京證八〇〇新田二八〇日井一三〇▲買方松山二、六三〇山中道二八〇正崎一四〇市川二四〇古川一二〇日井一〇〇

御大典奉祝と記念事業

一千萬國民がひとしく鶴首して待ち奉る曠古の御大典は、早くも五十日の前に迫つて來た。すなはち鮮民は如何にして御大典を奉祝せんかと、至る處で奉祝の準備に懸け、それ〴〵の奉祝、それ〴〵の催しをわれ等は新聞に見ることを得た。この時に方り、わが朝鮮に三つの慶ぶべき記念事業を企劃してゐる。しかもこの三つは、現下の朝鮮において、是非なさねばならぬものであり、かつ又將來に對する一つの大きな基礎ともなるべきものである。しからばいはゆる三つとは何か。

◇

一つは相愛會が御大典記念事業の一つとして十一月から向ふ一ヶ年間、內鮮結婚による新家庭に記念品を贈呈し、大いに內鮮融和を圖るといふことであつて、これはさきに本紙の報じた通りである。過去二十年內鮮男女の結婚總數は四百四十組とは心細い至りではないか。內地人にして朝鮮婦人を妻とする者二百四十五名、朝鮮人にして內地婦人をめとる者二百三十名、一ヶ年二十組、一ヶ月二組にも足らぬ結婚に過ぎぬといふことは決してほこるべき現象ではない。內鮮の融和はもとより內鮮男女の結婚を唯一とするものではないが、しかし血は水よりも濃いことは動かすべからざる眞理である。親子の間に流るゝ血は無條件に兩者を融和し兩者を握手せしめる。親子の間に流るゝ血は一切の距離を超越してゐる。われ等はこゝに內鮮融和の一ポイントがあると信ずる。極言せば、內鮮の融和は內鮮男女の結婚によつて擴大しかつ鞏固になりうるものだといひたい。この意味においてわれ等は相愛會の擧は御大典の記念事業として最もふさはしきものであり、かつわが統治に對して大なる效果を添ふるものとして歡迎するものである。しかしてかゝる事業が、京城の如き中央都市における有志の事業としてなされてゐないことを、われ等は內鮮融和のために遺憾とせざるを得ない。

◇

京城は朝鮮における首都である。政治經濟の大都市である。しかるに文化的都市としての必要條件の一つである社會的施設が、果して他の都市に比して誇りうるものがあるであらうか。公會堂や武德殿に就いては暫くいはず、國民道德の淵源であり敬神の象徵である朝鮮神宮はあれど、一つの武德殿もない。それから學生等に對する施設は如何、職を求めて得ざるものを收容する、職業紹介所の施設がない。これでは大京城も余りに情ないではなからうか。本府では國費を以て總督府がその他留々として社會施設に志ざしてゐる。かくてもなほお膝元の京城府民は、晏如たりうるであらうか。この時に際し南大門通りの丁子屋小林源六翁は京城府社會事業資金として金五千圓を府に寄附したる行爲は、數千の社會施設に資する一つの先驅を示したものに外ならぬ。金額は小なれど、これを嚆矢として京城府に社會事業熱が勃興し、その施設に一段の力を添へることとなるならば望外の幸であらねばならぬ。本府がこれに對し、五千圓の補助金を下附するといふことは、果して何を意味するか、京城府民たるものよろしく考ふべきであらう。

◇

總督府社會課が管下各工場の職工三千二百名に對し、御大典を奉祝するため十日、十四日、十六日の三日間休暇を與へ、かつこの三日間の日給全額を支給するといふことを發表した。これは記念事業ではないが、御大典奉祝の美擧として數ふることが出來るであらうと思ふ。勞働問題のやかましき折柄、この擧は決して看過すべき小問題ではない（和島生）

金解禁問題と今後の經濟界（六）

大阪每日新聞經濟部長　下田將美

皆さんがお持ちになつておりまする朝鮮銀行のお札や日本銀行のお札は、あれはあのお札と、十圓お札ならば金貨十圓と、五圓お札ならば金貨の五圓といつでも替ると、いふ證書であります。證書は手形であります。所が兌換をお出でになりましても替てくれないのであります。早い話しはわれ〳〵が國家を信用致しまして十圓札が金貨にいつでもかえてくれるものと確信しております。自分等は安んじて一錢も二錢もない紙片同樣な證り紙に印刷したものを十圓としてゐるのであります。兎に角十圓の紙幣が十圓金貨として立派に信用してゐるのは日本銀行、朝鮮銀行がかえてくれるといふから信用してゐるのであります。それが若しかえてくれないとしたならば何にもならないのであります。これは外國にだすことが出來ないやうにしてゐるが爲にかうしてゐるのであります。ですから外國におきましては非常なる不安をいだいてゐるのでありますそれだけ日本の信用といふものがなくなつて、我國の金に對しての信用の程度が薄くなつて現在の外國爲替が安いのであります。所ち本當なれば日本の百圓は、これ種々の關係で米貨に換算して見ますると日本の百圓が四十九ドル即ち八十七圓に當られるはずなのであります。兌換制度の礎として日本が自由に外國へ金の輸出が出來れば即ち金の輸出解禁をすれば直ぐ爲替相場はじつと戾つてくるのであります。それでなければ今日の四十五ドル四分の三といふ所ですが八、七まで直つて行くはずであります。所が若しこの解禁を斷行致しますれば爲替がそれ程高騰して參るのであります。まづ輸入業者から申しますると日本の金が高くなり輸出をし易くなるのであります同時に輸入業者は爲替の關係で輸入が減つて來るのであります。どうして輸出が增して輸入が減するかといふ狀態が起こつて來るのでありますか。この狀態の起つて來ますることは何であるかといふことは、これはこゝに一ケの時計があります。これが百ドルと假定しておりにこの百ドルの時計を、今の相場で換算して二百五十圓を拂はなければ買へないと假定する。それが金を解禁して爲替相場が高くなりますると日本の金が高くなりまするから百ドルの時計の賣金二百五十圓が今度は二百圓をだして買へるといふことになる。二百圓出して皆の二百五十圓の時計を日本の輸入業者が廉價に買ひ入れられるのであります。所が御承知の通り我日本は資金が安くて物資の乏しい國なのでありますから種々なる食糧品と原料品が主なる輸入品でありますから總輸入品の九割か八割が原料品と食糧品とでありますかういふ關係から直に安くなるのでありますから我國の物價に影響を及して、金の解禁は物價がどうしても下つて來るといふことになるのであります。物價の下るのは大體に結構なことでありますがこれに反對する人があるのであります。それは誰人であります。然らばなぜそれに反對をするかといふことについて少しくお話を致します。（つゞく）

農家收益の增加安定策

農林省で對策を研究

【東京電話】農產物の價格を安定して農家の收入を確保する事は農村振興上の急務である米穀については大正十年來米穀法を制定して政府はこれが運用に力を致し必要ある毎に米價の調節として適宜買入又は拂下げをなしその價格維持に努めてゐる又蠶絲については價格維持の爲め昨秋の如き五千萬圓の低資を融通する處あり常に特殊の場合に對しては政府が適當な對策を講じつゝある事は勿論であるが農產物の價格安定については或程度までは農村自體における販賣組織の合理化によつて行ふ事が出來るはずである即ち產業組合の一部門たる販賣組合の活動これである。販賣組合は組合員の生產物を集荷してこれが有利かつ合理的な販賣方法を講ずる機關であつて金融の途を講じ平均賣、販賣時期の調節作用により價格の安定を期しうることが出來る然るに我國の販賣組合は未だその普及充分ならざるのみでなくその成績も比較的振はないから今後は大いに普及發達に努力する必要がある、又蠶業、製絲等の振興上製絲組合については現在未だ奬勵を許さないが中には相當の成績を示してゐるものもありこれが獎勵と經營とに全國的に生絲販賣組合の聯合會を設けてゐる位であつて今次各種の組合の效果については國策として重要な地位を占めてゐる農業倉庫もまた農產物價格安定の機關として重要な地位を占めてゐる狀況は倉庫數四千七百四十一棟坪數二千坪收容能力米數五百六十一萬石當高百五十萬圓に上つてゐる。

三州歷訪　忠南一周

杉浦生

十九、大雅貯水池

けふもまた雨。

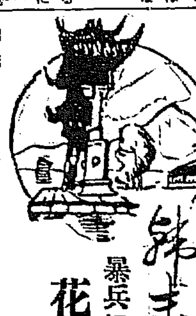
朝八時といふに、益沃水利組合の中村さんが旅館明治館まで迎ひに來てくれる。全北道廳からはわれ等のためにわざ〳〵全州から自動車を廻してくれる。一行五人——支配人と丁藏鄭、鄭君と鎌方君、それに記者——中村さんの案內で大降りならねど雨の中を出發する。行く〳〵いはゆる三南道路（三南道路）にとり、益沃水利の蒙利地域のいはゆる三南穀倉の見込といふ中、大場村で今村さんに立寄り、來客中の今村さんから今村農場を案內して貰ふ。農場の事は一向判らぬ記者も、中村さんから今村さんの成功談を聞いて頭が下がる思ひ。どうやらやんだと思つた雨がまた降り出したので、車はまつしぐらに馳る。途中大きな市場などもあるやうだが、雨と先を急ぐためにたゞ素通り。基里（驛里）にさしかゝつた頃、雨もやんだらしいので帳の外に顔をだせば、一面の生氣帳、よい香りがプンと來るのさへ感づく。中村さんが教へてくれる。「こゝが全州生氣の產地」と、附近から種々とした趣を調る。山路を登ること數丁、女郎花などめづらしからず、桔梗の花しきりに突く間に、赤い萩あり、名も知らぬ秋草の通りに突き狂ふに氣をとられて進めば、たちまち眼前に城廓かと疑ゆる堰堤現る。即ち大雅貯水池の堰堤である。

貯水池は天然的に有利の位置を占め、その底面を流れる河身をせき止むる設計で、堰堤は溢流混凝土、中央はアーチ形、兩翼は石疊式、放水穴は堰堤に三段に設け、隔に吐水設備をなす。堤長八百三十八尺五寸、中央溢流部の延長五百六十七尺、兩翼溢流部二百四十一尺五寸、貯水最大水深百〇二尺、滿水面積百四十三町歩、水量七億二千四百七十七萬六千立方尺、最大溢流水深四尺八寸五分。貯水池の前面に千三四百尺もあらんかと聳ゆる上山あり、四岩山とかいひて、岩骨露出し、樹木繁茂せるがごとく幾年經過、奇巖怪石の所々に俗にいふ岩松繁茂し、蒼然たる山容をさかしまに貯水池にうつす。設計の妙は專門家にゆだねるの外ないが、記者はこの山容が氣に入る。滿水までにはなほ八九尺の水量が不足せると、時間の余裕なきために、貯水池に船を浮かべるの快を味はなかつたは遺憾である。たしかに又は絕好の避暑地。

貯水池側の事務所にてビールを御馳走になる。中村さんの話では、むかし、この貯水池の地が人里なりしとき、墨岩山に鶴の卵あり『必ず將來山の下に船を浮ぶの時來たらん』といひ傳へたとある。水利組合の幹線はこゝより二里は高山川の河身を利用し、取水堰は高山邑內より下流約千五百間の地點に於て設け、在來の取入水路を擴張し、以下附近の排水路を利用して朋山川に入れ、更に幹水路に連絡せしめ、參禮驛附近にて全北部水路に流入せしむるものである。益沃水利組合は前述の如く、臨益水組と灣頃沃水組とが合併せるものなれば、各その水路を按配し、東は益山面銅山里および萬頃江におこり、南は萬頃江に堺し、北は益山面松鶴里附近および群山支線又は全群道路を界に、西に臨沃水利組合地域より灣頃沃の末端地を超え益山郡および東面益沃邑內附近の小邑を含み、九千六百町歩にわたり水利灌漑せんとするものである。

豫定を過ぐる一時間、おくれたとばかり名ごりつきぬ山を下り、自動車にて一路全州へと驀走す。雨また途中にて降りだす。中村さんは輕鐵全州驛まで同道しくれる。雨の中の案內を感謝して別る（全州にて）

錦江の頃…（二〇）



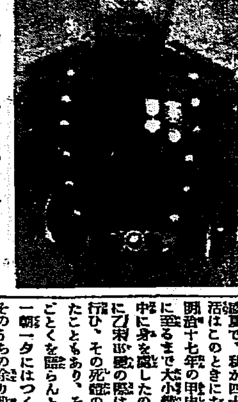
暴兵に襲はれた花房公使の危難（上）

渡邊鷹治郎氏談

私が初めて釜山港に上陸したのは明治十五年初夏であつた。といつてしまへば餘る難作もないことであるが、今にして指折數へて見れば早くも四十九年の歲月がその間を流れてゐる。その當時の日本政府といへば、西鄕隆盛、江藤新平、板垣退助、副島種臣、後藤象次郎氏等が、征韓論に破れて職を去り、內閣の分裂に次いで佐賀、熊本、鹿兒島等に內亂が起り、日本政府は殆ど國內の統一に追はれた形で、江華島事件によつて朝鮮に對する民論の沸騰せる時代であつた。私はその頃東京上野附近の巡査を拜職してゐたが、國家として來る非常に血氣の腕は鳴り如何にかして朝鮮に渡る術はないかと日夜手ぐすねを引いたのであつた。然るに明治十三年におよんで、幸ひにも蒔田大吉氏があり、「釜山領事館附巡查」を拜命してゐた同氏一氏の周旋でもはや赴任するばかりとなつてゐた矢先、朝鮮公使館の護衛に當たる巡査の事務行にわざはいされて私の多年の宿望は一頓挫を來たした。翻ると明治十五年の初夏になつて、公使館員から『渡來せよ』との嚴しい電報に接し、私は歡喜雀躍として玄海を越え目的の釜山領事館附巡査を拜命したのであつた。」

◇

それから幾程も間もない頃である。江華島事件に惹起された不穩の空氣は殺氣に滿ち、日本人を憎み、暴徒が日本公使館を包圍しての惨ましい事件が起こつた。その時の日本公使花房義質氏等を殺せんと計つたことがある、當時公使は館員數名と共に大雨の中を濟物浦（仁川）に命からがら逃げのびたといふ事であるが時の濟物浦警察署長（府尹格）は頗る日本に理解を有する人物で、花房公使等の來るを見るや直に自宅オンドル間にかくまひ、衣類をかはかした上御馳走をふる舞つてその労を慰めた。然るにその夜の深更になつて、京城より公使等の跡を追跡して來た暴兵は警理使の宅に公使がゐるのを嗅ぎ出し、裏門を破つて亂入せんと立騷ぐので門にあつてこれを防ぎつゝあつた巡査五十嵐等は尻を衝いて突き、かたばかりでなく逃げおくれた館員七名は無殘にも犧牲となつたのである。それで花房公使外館員は安全に避して海灘にのがれ、岸邊に乘捨られてあつた一艘の小船にうちのつて海へこぎ出さんとしたが、生憎にもその船には一てうの櫂すら備へられてなかつたそこで刀杖をもつて次第〳〵に沖へこぎ出し、はては潮流の流れにまかせて行方も知らぬ際涯の船路をたどつていつたのであるが、そのうちに夜明けとなつた。仁川港外は今でも霧の名所であるが、その時も霧が深く立ちこめ、一方手拭ふんどしの類を打ち振つて救ひを求めたのである。何でもその船はフランスの測量艦とかでその附近を航海してゐたのであるが、先方でもそれと感づいて一行を救助し、尋ねて見れば日本公使であり、しかも朝鮮の暴動にあつて避難中の者と判明したので、鄭重をつくして日本へ送り屆けたさうであるが、以上の話はこの船が釜山へ寄港した際漏れ行く公使館員から聞いた事である。



から聞いた話は「京城で暴動が起つて多數の日本人がやられた」との報知がやつて來た。釜山居住の日本人を呼び歸り相談して、一般を警戒せしめたのである。

◇

それから間もなくあつた。その時はすでに釜山を去つて京城の公使館附となつてゐた關係から『至急京城に出張せよ』との電命があつたので私は家族の一方をしつつかと擲つて京城に急行したが、それは丁度明治十五年の盛夏で、私が四十九年間の京城生活はこのときにおいてはじまり、明治十七年の甲申の變亂から今日に至るまで大小幾十となき騷亂の中に身を處したのであるが、とりわけ××の首實驗を行ひ、その死體の始末まで見屆けたこともあり、それ等の事件のことごとくを語らんとすればそれこそ一朝一夕にはつくし難い。そこでそのうちの余り世間にしられてゐない甲申の變亂の內幕の實見談を語るなれば大要つぎのやうなものである（寫眞は當時の渡邊氏）

訂正　本稿第十九回の見出しスエズ以來とあるは以東の誤植、又文中、中井校長であるは中井民長の誤植につき訂正す

列車時刻表

价川鐵道株式會社

昭和二年十一月一日改正

下り

列車番號	11	1	3	5	21	7
接續		釜山ヨリ急 7.58 宣川ヨリ混 8.24	平壤ヨリ混 10.00 10.36	奉天ヨリ急 12.22	安東ヨリ混 2.34 新義州ヨリ混 3.46	釜山ヨリ急 5.44
新安州發		前 8.30	前 11.15	後 12.50	後 3.50	後 6.15
安州着		8.49	11.34	1.09	4.09	6.34
安州發		8.51	11.35	1.11	4.12	6.35
北松里發		9.08	11.51	1.27	4.29	6.51
龍興里發		9.31	後 12.12	1.48	4.50	7.12
盤興里發		9.50	12.30	2.07	5.08	7.30
价川着		10.17	12.57	2.34	5.35	7.57
价川發	前 8.05	11.00	1.15	4.30		
鳳泉里發	8.15	11.10	1.25	4.40		
泉洞着	8.29	11.24	1.39	4.50		

上り

列車番號		4	10	20	6	8
泉洞發		前 8.39	前 11.39		後 1.54	後 5.09
鳳泉里發		8.54	11.54		2.09	5.24
价川着		9.03	後 12.03		2.18	5.33
价川發	前 8.00	9.20		後 1.00	3.20	6.25
盤興里發	8.28	9.49		1.28	3.50	6.53
龍興里發	8.51	10.12		1.51	4.12	7.16
北松里發	9.09	10.29		2.08	4.30	7.33
安州着	9.24	10.44		2.23	4.45	7.48
安州發	9.25	10.46		2.25	4.47	7.49
新安州着	9.44	11.05		2.44	5.06	8.08
接續	安東行混 10.46 11.08	釜山行急 12.25		平壤行混 2.55 定州行混 3.56	奉天行急 5.47 平壤行混 6.47	定州行混 9.20 釜山行急 10.17

科學画報

十一月革新號　値下斷行

白米食は全廢すべし　各種の實驗を基礎として白米食の缺陷を指摘し之が全廢を主張せる最新學說　醫學博士　二木謙三

▼世界的の難工事として有名になった　魔の丹那隧道工事　幾度か大慘事を演出し其都度工事中止を傳へられたる問題の隧道工事の眞相　鐵道省技師　渡邊貫

最新知識　▼天然色映畵の發明　▼高速度の交通機關　▼垂直飛行は可能か　▼珍らしい十七年蟬　▼太陽光線から電氣　▼X光線の新應用　▼丸太造り移動式の家　▼クローム渡金の實驗

肉体を持った幽靈の出現　世界的の奇蹟として有名なモル博士の心靈實驗の報告と其科學的の批判　文學士　小熊虎之助

▼八月廿七日關東の空を騷がせた　大流星觀測記　奇怪の閃光として關東の空を騷かせた大流星の觀測記として貴重な一大文獻　理學博士　渡邊萬次郎

最理想的な頭腦明晰法　秋冷讀書の好期！來りて博士多年の苦心研究になれる頭腦明晰の大秘法に接せよ　醫學博士　高田義一郎

麻布三聯隊の　ビルデング式モダン兵營　カフェー式の食堂、ハイカラな理髮館、炊事場、屋上の洗濯場等從來の兵營といふ概念を一新せしめた第三聯隊のモダン兵營見物記

役に立つ實用記事　▼顯微鏡投影裝置の作方　▼混虫複眼・プレパラート　▼寫眞除定着液の作方　▼面白い轉寫繪のやり方　▼反射望遠鏡の作り方　▼最も手輕なインキの作方　▼十月の園藝　▼十月の氣象　▼十月の星座　▼小惑星探し方　▼窓硝子代用品　▼其他數十項

反轉現像の實際　反轉現像は如何にしてやるか、其實際上の操作に付て寫眞者たる讀者が一般向に丁寧親切に解說したる通俗讀物！　理學士　石動弘

定價金六十錢　送料二錢　東京市神田區錦町一ノ一九　振替東京二三九九八　科學畫報社

機械講義

本邦唯一の機械學獨習書　內容の嶄新さ精確は斷じて他の追從を許さず

第三回會員募集　十九ヶ月修了　會費一ヶ月壹円　內容見本進呈

東京市麴町區八重洲町一ノ一　日本工人俱樂部出版部　振替東京七三〇八三番

新道路と實業の發展

新道路の開通に伴つて發展するものは、其附近にある商業及び工業であります。現在到る所の道路工事に使用され其優秀無き能力を發揮しつゝあるグラハム・ブラザース・トラツクは、又其地方實行の發展に資する所が多いのであります。

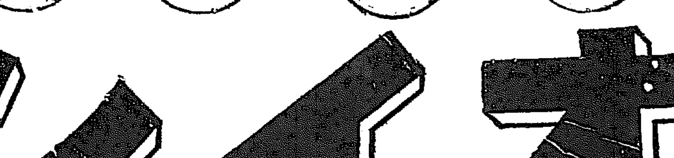
近來本車に對する需要の激增は、單に設計の巧妙、シヤシーの頑丈、原料の精選等に因るのみでなく、實地試用して眞に役に立つ經濟的用車たる事が普ねく知れ渡つたからであります。

尙ほ六氣筒エンヂン、新式四輪ブレーキ、前進四段の傳遞裝置等は孰れも本車の維持費を節約して收益の增加となるものであります。

朝鮮特約販賣店　江川自動車商會　ドッヂ・ブラザース部　京城府寬勳洞百九十六　電話光化門一四三五番

GRAHAM BROTHERS

特に　腎臟病、肺、肋膜、喘息、胃腸病、慢性腹膜炎　內科・小兒科　入院隨需　山田醫院　京城本町二ノ四五番地　電話本局二八八〇番



安全で一服み易い　小兒專門の解熱劑　オイシン

かぜ、ねつ　百日ぜき　はやりかぜ　疫痢

特長　▲最新新興藥配伍　▲小兒に服薬し易く　▲些も副作用なし

主効　◆かぜねつ　◆流行性感冒　◆肺炎◆麻疹　◆百日ぜき　◆ねつ病一切

價二十錢より　各地藥店にあり

東京・大阪　丹平商會

咸鏡南道

醇情の發露 水害美談

勅使甘露寺侍從へ 報告された資料

今回未曾有の咸南大水災に際し危急の間醇情の發露せる美談に、聞き之を聞く。以下述べんとする處は勅使甘露寺侍從の下向を迎ふるに當り、報告資料としてその特殊な二三を採録したものである

教育界の美談

北青郡新昌公立普通學校長李務眞拔び職員は勅語謄本を奉護して山上に避難すること三晝夜におよんだ八月二十五日午後五時頃から豪雨襲ひ來り二十七日朝八時頃には河流の水勢猛烈となり學校附近の部落一帯刻々危險に瀕したので同校長は部下職員およびその家族を全部學校長の住宅に避難せしめたが日没におよんで水勢更に猛烈となつたので同校長は校舍の危險を冒し職務を冒して校舍に至り勅語謄本を奉戴し職員家族の一團二十名を率ひて後方の山上に避難することを得たが、間もなく校長住宅および校舍は濁流に洗はれ倒壞流失して殆ど痕跡をもとめざるに至つた。職員は家財をもとめず降雨の山上に相擁して露宿し寒氣と飢餓を忍ぶこと三晝夜三十一日朝に至り降雨の少しく衰へた隙をうかゞつて漸く山を下り警官駐在所の建物が水を免れ居るを見て一時勅語謄本を同所に奉置することゝした。洪水の襲來に自ら私財の一物をも顧みず危險を冒して勅語謄本を奉遷し降雨の中を三晝夜山上に佇立艱難を排して克く奉護した同校長の行動は教育者の龜鑑といふべきであらう。

部落民を救護

新興郡永高面も又河水氾濫の慘害を被ること甚大であつたが罹災を免れた部民は慘憺たる罹災部落の窮状に同情し老若男女を擧げて九月四日から九月六日に至る三日間延べ人員約一千名が一齊に附近の罹災民の復舊工事の勞役に服しその得たる賃金全部八百餘圓を以て糧食を購入し罹災部落を救護した同郡相愛の美風は推奬に値するものと稱へらる。

鄭氏の美擧

安邊郡北面の商人鄭成鉉氏は罹災者救濟のため率先義捐した。八月廿九日夜來の豪雨による河川水害の惨状を目撃するや直に白米三斗と現金百五十圓を醵出して罹災者の救助にあて且つ自己の漁船を操縦して多數の避難者を救助しその他に全力を盡くしてこれが救護に力むる一方面民糧食の缺乏せしことをおもんばかり郡内の穀米商人竝に穀物商人數名を集めて穀物を買收し直に罹災者に分配して溝流の注文したが會々元山の不通なるを聞知するや即時自己所有の發動機船を元山港に回航せしめ海路から白米一〇〇袋を購入し來つて偉款のごときは臨時面民と罹災者救護のため多大の犠牲をならび各地をして飛する餘地を與へなかつた。

自衛團の活動

なるにも拘らず終始罹災者の救護を盡とした職員の行動は賞讃に値するに足る

洪原郡景浦面自衛團竝に遮浦面自衛團は被害地方救援のため艱難を極めた洪原郡の奥地一帯は糧食の缺乏其極度に達したのでこれが救援に從ひ…

罹災のため糧食の需給その他に關し郡および警察署において協議の結果附近自衛團の援助を求むることになつた際道路橋梁等の破壞により交通殆ど杜絶の状態なりしにも拘らず北青自衛團長金學根氏は壯丁百五十名を又遮浦面自衛團長林相球氏は團員六十四名を引率し危險を冒して來援し專心救護の務に服し一路なき處を冒して四里の地點迄糧穀四十四石を運搬し罹災民をして再生の思に浴せしむることを得た。

濱名憲兵伍長の殉職

北青憲兵分遣所長濱名久米太郎は水害に際し警戒救護に從事中橋梁と共に濁流にさらはれた。三水郡神坪面の降雨を目撃し…八月廿九日…

九日午前三時頃邑内必須の要路たる第一橋梁が流失したので憲兵分遣所長は直に所員の非常召集を行ひ一般の警戒救護に膺つてゐる内第二橋梁もまた刻々危險に瀕するを見て命を濱名伍長に傳へ所員の家族を收容避難せしめ橋野上等兵の臨宅を命じたがこれまた其まゝ歸らせぬので更に大足上等兵をして状況を偵察せしめた結果幾水漲く集合の不能なるを確め得たけれども如何ともなし能はぬ處へ午前八時頃に至り橋野上等兵は家族を率ゐて來たので突然第二橋梁の對岸に逃げ出で來たので恰も附近の警戒に從事中であつた濱名伍長等に大足上等兵は協力して之が救助に努めたけれども橋梁の一部は既に破壞せられ活動意の如くならぬにも拘らず三名は更に勇を鼓して危險をおかしまづ橋野上等兵の搬送してゐる荷物をうけ取らんとした刹那不幸にも橋梁の顛落と共に三名は激流の渦中に呑まれた然るに悲にも三名は濁流の渦中に漂ひつゝも辛うじて河岸に泳ぎ着くことを得たが濱名伍長のみは遂に再び姿を現はすことなく約八千米の下流においてその變死體を發見する至つたのである。卅水と共に勇敢よく一般の警戒救護に努めた心を一層に盡くした最後に殉職の惨事をなし家族を救はんとして濁流にさらはれた濱名伍長の行動は實に身を殺して仁をなせるものといふべきである

勇敢な筏夫

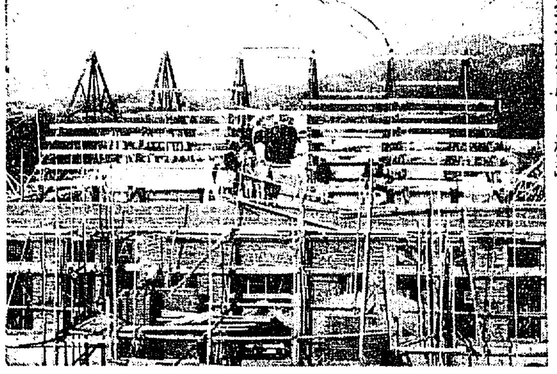
三水郡江鎭面新坡在住の筏夫朴春永は延身多數の人命を救助した。八月廿九日鴨綠江の沿岸に洪水襲來し人家ことごとく流失し里民二十餘名は沖積の小丘に逃れ頭に救助を求めて居たが救護の方法なきに困惑し付近の青年三名と共に糧食を携へて夜に乗じ小丘に漕ぎ出したが夜は濁流の轟音する所となり危くも二千餘米下方の一岩石に漂着してそのまゝ夜に入つた頭に岩礁上に更にこれが救援に腐心してゐるべき者のなきに際し無事なる時に附近にあつてこの慘状を目擊してゐた筏夫朴春永は鴨綠江流域に從事せるもかくの如き激流に對し躊躇なきにも拘らず延身これが救援を申出て激流と戰ひ萬難を冒して一行を救出すると共に小丘上の里民に糧食を届け飢餓を免るゝことを得せしめた。人命の危難なるを目擊して延身救助につくした村永の俠氣は實に筏夫をして起…

罹災者救助

惠山郡普天面長李承龍は延身多數の人命を救助した。八月廿九日の出水と共に里民十七名は鴨綠江上流の中洲に漂着し頭に救助を求むれども水勢急にして救ふ術なかりしが同面長は一身を顧みず濁流を冒して…認めず八月三十日午後一時頃遂に五人乃至八名を一個に頭上に頂き…流を泳ぎ渡つて中洲に着し僅に罹災者救助の目的を遂げた里民に對へて李承龍の勇敢を稱讃せざるはないといふ

全北武德殿の上棟式

（廿五日）



全羅北道

第一回稻作豫想 減收六十萬石

但し東津水利は大豊作 三割乃至五割增收

今夏の旱魃に各地共三割減乃至四割減又は收穫皆無、植付不能の地方も相當あり全羅北道では第一回收穫豫想を六十萬石の減收と發表された反面に東津水利組合の蒙利區域は平年作の三割乃至五割方の增收と豫想されて一般の羨望の的となつてゐるが東津水利組合の蒙利區域の田畑や小作人は大正十三年の旱魃に苦い經驗をなめてゐるから水利組合を神樣の樣に有難がつてゐる

御大典奉祝決定

全州の催し

全州面における御大典奉祝日程は二十六日の面協議會において左の如く決定した

十一月十日は全州神社境内に奉祝式場を設け遙拜式を擧行することになり式場入口には四百數十個を扱じてイルミネーション裝飾の大アーチを造り式場遙拜所には青竹の四柱を立て注連を張り一渋の高札場を正面に立て式場は國旗の設け奉祝者が整列する樣に便を計り當日は午後二時より受付を開始し二十分各團體個人參列者は定めの位置に付き左の如き式順に依つて遙拜式を擧行する

▲面長開式の辭▲君が代合唱▲一同最敬禮▲面長奉祝の辭▲知事祝辭に萬歳三唱▲一同最敬禮▲面長閉會の辭

なほ當日萬歳三唱の時刻には郵便局又はモーターサイレンを以て一般に通報することになつてゐる次いで十一月十四日は拂曉の悠紀殿および主基殿の儀を遙拜するはずで引續き十七日は正午より全州神社境内に官民合同の大饗宴が開かれ夜に入つて旗行列の下に邑内を提燈行列および官民合同の大提灯行列が擧行され更に當夜は百數十發の煙花が齊に打ちあげられ各町洞ともの催しもあればさながら文字通りの不夜城が現出されることであらう（全州）

一日一人

大野氏（主任）くやれ挨拶だ歡迎だと大もてな●しを受けるの●路やら歡迎にはあきあきだらう群山の出張所と云ふても都の方とは又格段の相違で見あいて街道とはちがふから返つて歓迎にくつろがれてから田舍料理でも提供した方が歓待にはならないだらうか

繫船岸壁の埋築

二ケ年繼續事業として 認可あり次第工事着手

釜山府で計畫した港灣貿易の繁榮に伴ふ繫船岸壁の埋築は工事費をかねて本府土木課へ依頼してあつたが設計完成して還附し來たつたので府技師が調査を擬へて目下城中であるが繫船岸壁埋築はすでに本府においても認定し二ケ年間の繼續事業として總工費六萬圓、地方費および府費補給六萬圓合計十二萬圓の工費を計上してあり、本府の正式認可があり次第直に着工するはずであるが埋築面積三千坪に對する一萬三千坪の埋土を如何にするかについては相當期において研究したが埋築計畫が在住者には目下數の島々民によつて…

唱される商島前の海底三萬坪の浚渫を實施すると同時に浚渫土を以てこれを埋築することゝし埋築用土にあてる時は一舉兩得でもありなほ必要の程度となつてゐる牧の島海底浚渫の計畫を解決することにもなるので繫船岸壁地立てと聯關して牧の島海底浚渫の計畫も起りあつたが鐵道局側の意向も内に實行至難となつたので府ではやむを得ず牧の島東部の水産試驗所有地の不用土砂を買收して埋立することに決定したので牧の島海底浚渫は當分實現の運びとならぬこれが總てで解決は重要な根據の時期を要する狀態である（釜山）

慶尚南道

釜山の漁港設置

水産發達の上から必要 橘農林省技師談

釜山漁港設計の調査のため來釜中であつた農林省技師橘英三郎氏は調査資料および圖面等より參考資料を蒐集した後二十七日朝離京したが釜山漁港設置の計畫に關して語る

釜山港へ漁港を設置することは朝鮮水産業の發達から看て必要なことであるが今回釜山商議が中心となつて計畫された漁港案は港湾整理案を基礎として立案されて居るが埋築費をも考慮するのみで港に南港埋立に伴ふ設計ばかりでなく二様三様の設計をして見ることになつてゐる漁港の効果をしては一般漁獲物を輸送し低廉に供給し迅速に集散して得給を圓滑にして價格の的價値を保つことを目的とするのであるから釜山漁港設置の設置條件としては第一に漁船の碇留所並に漁獲物の陸揚場の設備を第一期として着工して其の他は漸を逐ふて適宜進めるほかに良い方法は無いと考へられる（釜山）

李郡守嚴父訃 李金堤郡守嚴父正三品通政大夫承旨公李生白氏は（七）六歳二十三四日頃より健康中風に罹り病床にあつたが遂に二十六日午前四時五十分逝去したが葬儀は廿八日午後一時金堤山里において舉行した（群山）

▲十月一日 午前六時から馬山公園で府民有志の國民體操同九時より中央運動場にて陸上競技會開催

▲二日 仔の日として府職員は總動員にて府内外の美化作業を行ひ午前十時より府井の同化等

▲同三日

▲同四日 調練當日は一日間禁酒の申合せ調停當日は一日一食一菜主義

▲同五日 愛の日赤十字社同員入會勸誘

▲同六日 時の日で時間勵行

▲同七日 貯金奬勵

馬山府の勤儉週間

十月一日より一週間全國的に勤儉週間となるので馬山府では左の行事を勵行する事となつた（馬山）

旅屋荒しの女賊

佐伯マス捕る

大邱府村上町十三番地佐伯マス（三）は二十五日午後七時過ぎ本町一丁目西濱旅館に投宿する如く裝つて部屋へ案内された後隙をみて隣室の泊り客池田榮太郎の洋服チョッキから現金四十三圓を窃取したのを手はじめに最近數で本町馬山旅館にて八十圓、馬山旅館にて四十五圓等の搬つ拂をした事が判明し二十六日午後四時頃京町一丁目服部旅館に投宿して居る處を捕へられ釜山署にて目下余罪ありと見込み取調中（釜山）

棧橋の客引

嚴重取締る

釜山棧橋附近を中心として客引の旅行を取締ることは當局でも徹底の方法がないために頗る苦心をして居るが最近又も旅館客引の出沒がはげしくなつて漸く外國人が生じて來たので釜山署では二十六日午後七時半過ぎから廿七日午前へかけて聯絡船の着發時間をみて一齊に檢舉して旅客へうるさくつき纏つた釜山本町五丁目大和旅館の客引井光月（二二）外十四名の現行を取押へ拘留處分にしたが來月から正月へかけては御大典參拜に次いで年末となり旅客の輻輳もはげしくなるので容赦なく取締を勵行する方針である（釜山）

馬山から

◇馬山小學校運動會 馬山小學校では十月十四日中央運動場に於て秋季大運動會を開催する事に決定し目下競技種目の選定中であるが、四日までには決定する見込みである

◇豪雨襲來 馬山地方は二十四日

黄海道

鎌田上等兵 遂に左腕を切斷

この日平壤の一〇三四號機は 病院の上空で慰問飛行をなす

さきに平壤飛行隊が海州の石潭里で飛行演習の際負傷した鎌田上等兵は海州道立醫院に入院治療中であつたが左腕はやむなき場合に至り廿五日午前十一時鈴木軍醫の下に上野院長の執刀の下に切斷手術を施行したが經過は良好で二週間位で退院するはずであるこの日平壤飛行隊所屬一〇三四號機は鎌田上等兵見舞の爲午前十時海州の上空に飛來し來つて病院の上空で旋回を描き石潭里に向け午後四時平壤へ歸還した（海州）

小作人暴行す

小作料のことから

載寧郡北部面に居住する東拓の小作人約六十名は本年の作柄を檢見した沙里院東拓支店の查定を不當なりとしこれを五割減にせよとこの東拓沙里院支…拓會社に押寄せ事務員に暴行を加へんとする騷動ありとの届出により郡當局が出張し鎮撫警察では直に出動して取鎮めたるも尚ほ三三名にこれが解決を命じたるも應ずる氣色なかつたのでやむなく犯罪者と目する二三名を逮捕し目下取調べ中であるが右小作地は全部畑作で小作料は定租となつてゐるもので東拓側の二割減の査定は見るおながら無理な所置ではあるまいとの見解である（沙里院）

道立病院敷地決定す

地主に買收交渉

運河の地點は數年前から協定されてゐたが道立病院の敷地に關してそれを誘致すると面協議會の鐵道委員會を出てない狹いものになるのでこれを如何にするかといふ問題につき二十七日午後三時から武徳殿において期成會委員の協議會を開催したが沙里院駅の東方地帯約五千坪を新たに購入して地主に對する交渉委員を選出した

平安南道

農作物收穫豫想

大體に於いて良好

平安南道本年度の第一回農作物收穫豫想高は稻は六十九萬九百八十七石で前年の六十萬四千二百三十四石に比し一割五分增收、陸稻は四萬四千六百五十五石で前年の五萬一千六百七十石に比し一割五分減、豆は三十萬七千石で前年の三十一萬石に比し一分減、粟は百二萬八千餘石で前年に比し一割一分增の見込みである（平壤）

合財袋

◇…神宮競技野球へ平壤鐵道軍を同中等學校野球出場軍として推薦の平壤中學校軍を推薦して來た

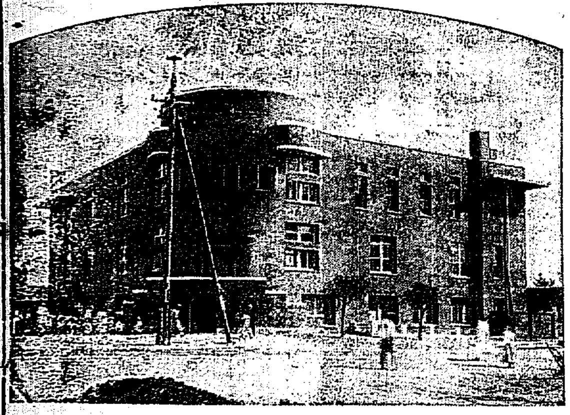
◇…十日から向ふ一ヶ年間警察署は廿日午後二時から平壤鐵道球場で平壤軍と對戰する

◇…警察官講習所で講習の外國語講習生として選拔確定では支那語（平壤）

朝鮮一の警察署

朝鮮一と稱せらるゝ大警察署

平壤警察署は工費約十萬圓を投ぜられた赤煉瓦造り三層樓延べ建坪四百四十坪の平壤警察署新廳舍落成式は來る十月一日正午から淺利警務局長以下本府員、道内各警察署長、官民有力者等四百數十名を招待の上擧行さるゝこととなつた、寫眞は竣工した平壤署（平壤）



慶尚北道

盟休事件は近く解決の模樣

當局の態度は頗る強硬 此の機會に不良一掃か

大邱高等普通學校二、三年盟休生につき學校當局では二十七日午後二時までに一齊に登校する樣それぐ通牒を發したが定刻までに出頭したものは父兄に伴はれて七名、職擧者一名計八名に過ぎなかつたので學校當局は直に職員會を開催し協議した結果あらかじめ學校側に諒解を得てゐたものゝ外は悉く無期停學處分に附することとなつて學校側の態度頗る强硬である。なほ二十七日午前中までに父兄を通じ盟休に參加したるは決して本人の意志にあらず二三の首謀者に強ひられたる結果として學校側に陳ひ入れたるもの六七十名にして要するにこの分なれば數日をへずして生徒側の態度軟化し圓滿解決もこゝ二三日中に行はれる形勢であるが山地學務課長は此際一般學校に不良分子を一掃する積りで飽までことぐく許可する方針である。語りかつ大邱東高普主任は本事件の內容は單なるストライキでなく政治思想問題にも觸れてゐるので自分としては假借なく處分する積りであると言明してゐる。なほ一時氣づかはれた四五年生の本事件への參加はまづなきものゝ樣である（大邱）

神宮競技へ 大商出場す

第四回朝鮮神宮競技大會野球中等學校部は全鮮中等學校より四チームを選出する事になつてゐたがその…

◇…消防組では京畿道移動警察科に安州署金東警部を新任者として推薦

◇…消防後援のための消防組では京畿道移動警察科に順川署・部巡查の兩氏を月末から御大典終了まで同道へ出張せしむることゝなつた

◇…消防組で江西、龍岡兩郡

◇…平壤府櫻町西本願寺別院輪番植村龍學師は廿七日午前十時靈化享年五十一、葬儀は廿九日午後四時から同寺に於て執行

◇…に於けるマラリア保菌者調査中であつたが邑內附近民四百名の血液中に約百名の保菌者を發見した

京畿道

元山校の擴張案

愼重研究する事として ―組合會議終る

元山における學齡兒童の數は累年増加し同小學校では現在已に能力を超過したる兒童數を收容し居る有樣でこの上の增加に對しては新築又は增築による外、若しくは學校の移築による必要を認めるに至りこれが緩和をはかり必要に應じ元山小學校組合では二十六日午前十時より府議會議室において打合せ會を開催し小學校擴張案として第一案移築案のみにより必要時における增築案を豫想する場合および第二案第二案につき協議を經たる結果の應急擴張移築案をもつて七教室完成を豫想する場合あつたが兩案の第一案の意見多數を占めたるもこれとて年々激增しつゝある兒童收容上からすれば必ずしも良策の得失を…

議ずと議論も出で結局何日は可決を見ず愼重研究の上後日再會を申合せて一同府外新興里の學校林視察に赴いたが第一案の內容は四年度において元山里の小學校を驛前に移轉し舊校舍を改修して高等小學校、女學校に收容困難なる一、二年の一部づゝをこれに收容し三四、五六學年を複式として二學級に編制都合四學級となし毎年一學級づゝを增して六學級を完成し高等小學校收容難を緩和せしむるのであつてこれによる移築經費の歲出入は四年度二千五百五十三圓五年度六百十六圓六年度一千一百八十六圓の減收七年度は五百五十三圓八年度は二千三百十一圓增にして差引一千四百九十二圓の減で足る譯である（元山）

道路復舊

甲山上里、道路は先般來の洪水の…

神宮豫選委員決定

第四回朝鮮神宮競技咸南豫選大會は來たる三十日午前十時から元山中學校グラウンドにおいて開催さるゝことは既報の通りであるがすでに大會役員も決定し、元山、咸興、北青、永興の各地から選拔した百餘名の選手が出場することになつてゐるのであらう、當日は定めて盛會を呈するであらう。因に大會委員は左の通り（元山）

▲會長▲泉崎內務部長▲副會長山崎元山府尹▲同西田元山商議會頭▲總務委員三宅元山警察署長、渡邊得司郎、高井春五郎、原信夫、鶴藤英三郎、齋藤夫、渡邊清房▲審判長西田新太郎

大邱府民體育デー

十月一日の第一回大邱府民體育デーは當日は午前八時三十分から入場を開始し九時二十分までに入場を終り山崎府尹の開會の辭につゞいて全員國歌を合唱し參加全學校生徒の聯合體操があつて午前十時から大邱高等女學校の遊戲を皮切りに競技に入るはずであるが第五十回各町八百米リレー決勝を最後として午後三十分終了の豫定である（大邱）

御大典奉祝打合せ

大邱府では二十九日午前十時から商品陳列館樓上において御大典奉祝に關し府協議員および各町總代を招集し打合せ會を開催するはずである（大邱）

荷役設備改善が急務

黒田氏語る

新任釜山海事出張所長黒田國郎氏は二十八日午前十一時卅一分仁川發京城行列車で赴任の途についたが去るに臨んで仁川港荷役の改善について語る

仁川築港の擴張計畫が略決定したことは何に慶賀に堪へないが私は船渠の荷役設備を改善することが最も肝要であると思ふ、それはクレーンを增設する事時に大阪築港に於ける住友倉庫が目下建設中の二階建上屋と同様の設備を施して荷役能率の增進を圖るにある、船渠の擴張工事に着手しても完成するまでは早急には設備が出來なくなる譯でもなし、岸壁が出來なくなつた時でもクレーンの增設と二階建上屋の設備は荷役能率の增進上缺くべからざることゝ思ふ（仁川）

（天安）

忠清南道

仙波旅團長初度巡視

新任仙波第四十旅團長は初度巡視のため大邱出張中の處二日午後三時三十七分鳥致院驛着三大隊に伺候式竝に狀況報告終了更に三日大隊の視察、四日午前急行列車にて歸任のはずなるが滯在中は鳥致院驛前館へ止宿（大田）

牙山金融の金庫破り

盜まる 在金一萬圓

牙山郡温泉里の牙山金融組合に二十五日九千九百九十四圓の大金が盗難に罹つた同日午前六時頃小使が事務所の掃除をなす時出入口の扉下にチョッキが落ちてをり大崎理事に見せた處同氏の留守中で居間の扉が掛金もなく直に事務所の金庫を調べた處大金庫の扉が開きをり在金全部が紛失してゐるので直に警察署に屆け出でたが現場を調査したが何等の手掛りなく非常線を張り本道よりは廿六日理財課および小池警察部補來り組合役員中大崎理事が折あしく上衣のポケットに鍵を入れありたるを廿五日午…

神宮競技派遣選手

第四回朝鮮神宮競技大會に出場する京畿道軟式庭球選手は四組を選定したが仁川からは左の二組が出場することに決定した（仁川）

（高橋敏基 朴龍雲）（金水生 池成龍）

地方人事

▲藤英三郎氏（農林省技師）釜山滯在中の處廿七日朝歸東

▲竹崎卯二氏（釜山酒造家）廿七日內地より歸來

▲宇野友八氏、新任黃海道學務課長）廿八日釜山發赴任

▲藤原八十八氏（慶南商學課長）內地出張中の處廿七日朝歸任

▲金降全州署長 新任挨拶のため廿五日各方面歷訪

▲綾田（京畿道水利課長）二十五日牙山郡道水利を視察道路視察二十七日歸城

▲竹內京南會社技師長 二十四日保寧舒川米穀道線を視察二十七日歸社

▲浅利警務局長 二十七日夜槽川方面から沙里院經由歸任

▲山本平南財務部長 金融組合協會評議員會出席の爲め廿九日京城へ

▲黃海金融組合理事長同上

▲兵山平北財務部長 廿七日夜行で上城警造引續いて上海金組および華北事務檢閱のため出張十月十八日歸任の豫定

▲佐下繼灰郎氏（平北金組聯合會理事長同上

▲大坪殿氏（採木公司理事）廿六日大連へ

▲慶平北參與官 上海各郡事務檢閱のため廿八日出發

▲山本咸南道長 廿八日五龍背投宿廿九日新義州卅日滿州及不二農場視察一日退新の筈

▲足立秋生氏（新聞支局人）上城中の處廿七日歸新

忠清北道

暗い電氣 非難の聲高し

光力不足の處へ 增燈を勸誘して

大田電氣會社清州支店では社員が昨月から市內各戶を訪問し御大典記念につき各需用家の懐中をはかると電燈光および鐵燈の勸誘をなし本月一日から廿日までの申込み者には二十四燭光を増燭すれば取つけ料および一ケ月間電燈料無料などとふれ込んだので約八百燭增燈の好成績を舉げた由であるが今さて元來同社の發電機は二百馬力で目下付けてゐる電燈は約二千燈余では全清州の十燭換算四千余燈には光力を發揮しても光力不足の能がある。然るになほかつい更に八百燭の增燈を斷行したのでこの頃では燈數は光力の不足を來たし今の十六燭では暗闇を昭めない狀態となつたのでこの電燈會社の不誠意に對する批難の聲が高調されて來た、右につき道保安課係員の語るところによれば調査の結果電壓降下により規定の燭光を出してゐない事實は認めるその理由は電燈ならびに新設燈によるものにして既設の需要に應ずる容量に殆んど餘裕なくために電壓降下を來たしたるものである。當局としても之につきては警告を發したもので會社も既に變壓機の增設を急ぎ目下內地に注文中の由である

會社側の說明によれば光力の不足につきての批難に對しては申わけがない、實は鳥致院の發電機は二百馬力であるがそれでは充分でないので最近更に百馬力一機の增設を實現する事となりその餘力を利用して十月一日から清州に電氣動力の供給を計りたい計畫で進んで來たかその百馬力機は江景から來ることとなつてゐるが、あいにくエンヂンを損じて豫定の通りの進行を見ることが出來ない事となつた、然し來月中旬までには必ず据へつけを終ることゝなり光力その他につきても市民の期待に背かない考へである、從つて電燈會社の弁明であるが會社が內容の光度を顧みずして無やみに需用家を募集し輿論がふつ騰してから今更暗いのは會社も承知してゐる、總は目下注文中だとシラをきるのは虫のよいい聯である

無料撒布劑

シッカロール

アセモ
タダレの
豫防と
治療に

各地化粧品店でお買求め下さい

內務省東京衛生試驗所試驗證明

和光堂

資本金57,500,000圓
積立金61,550,000圓

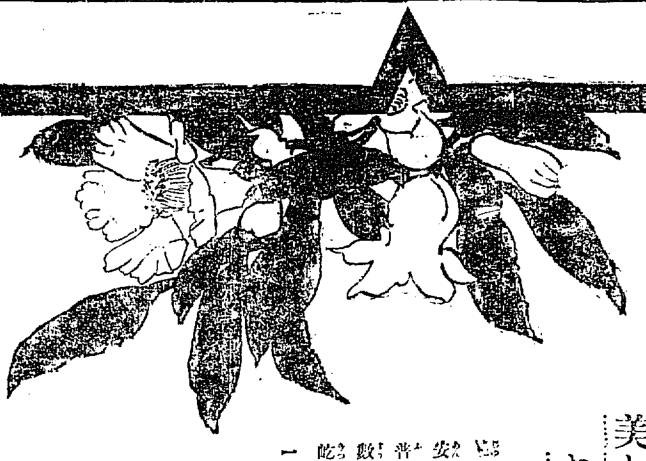
京城府南大門通二丁目

第一銀行
京城支店

平南特產
天下一品
官署、鐵道、學校、銀行、住宅、好評賞狀
純黑 天然スレート石
貯藏品豐富
平壤大和町
松壽堂
各種

急告
官製の人蔘エキス「蔘精」御買上の節は赤い丸劑入りの御紋章　總督府專賣局封緘　に御注意を乞ふ

京城　貴生堂



きつと美しくなれます

無鉛なので安心して使はれ普通の煉白粉より數倍も濃く少量で乾度美しくなれる一番お德用な白粉

御携帶にも御便利です

御園固煉白粉

白粉下には御園の蕾

本舖　伊東胡蝶園

便秘に困る障害

正規に便通無き場合は種々な障害を來す其主なるものは頭痛、眩暈、惡心、吐嘔、不眠、腹部緊張、鼓腸、肺、心臟の壓迫等にして

これ等の障害は**ラキサトール**の應用にて安全に然も迅速に除き得らる

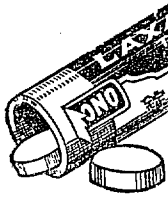
下劑 ラキサトール

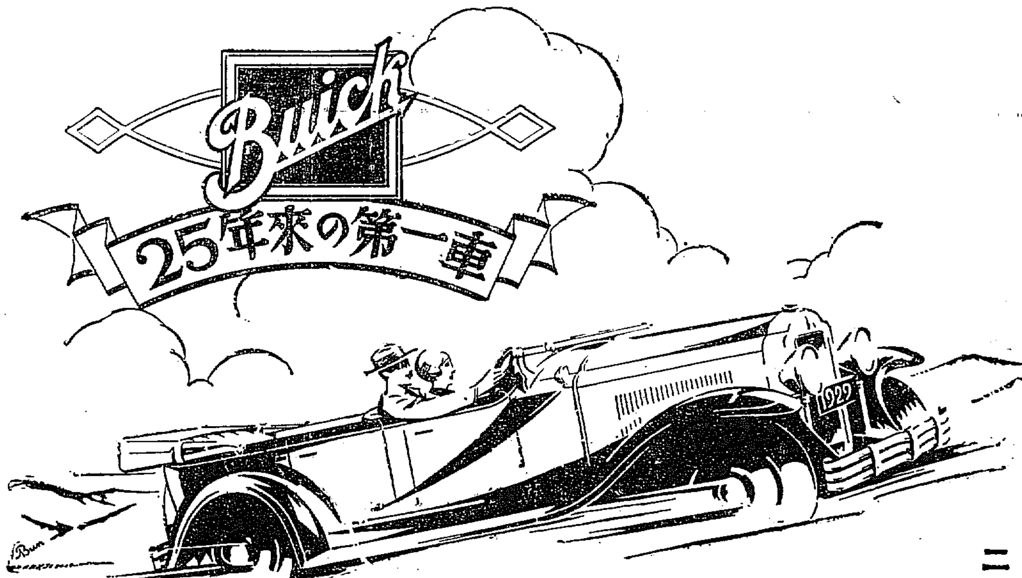
應用範圍

婦人、小兒、老人、病弱者、其他一般の便秘、のぼせ症、高血壓者、肥滿者、痔疾患者等

錠劑と粉末とあり
全國藥店に販賣す

發賣元　大阪市東區道修町　株式會社　塩野義商店
東京出張所　日本橋區岩附町四





二十五年來の第一車

新ビウイク號の發賣

―目下陳列中―

一九二九年式新ビウイク號を發賣するにあたり、弊社は又もや斯くも優秀なる新型を提供することにより、過ぐる二十五年間斯界の第一車たるビウイクの歷史に、更に光輝ある一頁を加へることが出來るのを欣快といたします。

此一九二九年式新型は、ビウイク創作二十五年來世界最高のものと認められてゐる工學的原理と機械的設計に基づき、之に幾多の斬新なる現代的改良を加へて玆に最もビウイクらしきビウイクを作り上げたのであります。かくして世間已に定評ある本車の價値と作動の上に、さしのぼる旭日の光のやうな一種すがすがしき美と氣品とを添へるに至りました。

一度御覽になれば直ぐお解りになりますが、本車設計技師の大膽にして而かも細心なる手腕は飽まで信賴のできる本車の機構にふさはしき高雅端麗の外觀美を發揮することに成功しました。

自動車通は是非此の新型ビウイク號を御覽にならねばなりません。弊社販賣店の陳列所を直ぐさまお訪ね下さい。

モデル二五　幌　型（五人乘）　定價金四千五百五拾圓（大阪渡）
モデル二七　セダン型（五人乘）　定價金五千百貳拾五圓（大阪渡）
モデル四九　幌　型（七人乘）　定價金六千五百九拾五圓（大阪渡）
モデル五〇Ｌセダン型（七人乘）　定價金七千四百四拾五圓（大阪渡）

（ビウイク號はゼネラル・モータース金融會社による月賦販賣の便あり）

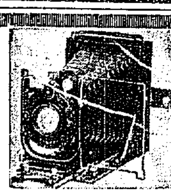
日本ゼネラル・モータース株式會社ビウイク號特約販賣店

（關東一手販賣店）山田自動車株式會社　東京市北神保町
（本土中部一手販賣店）イサオ自動車株式會社　名古屋市矢場町
（關西一手販賣店）株式會社梅鉢商店　大阪市梅田橋
（九州一手販賣店）合資會社鷲田自動車商會　福岡市下小山町
（朝鮮一手販賣店）京城自動車商會　京城府長谷川町
（滿洲一手販賣店）巴自動車商會　遼北市大和町

部品は販賣店にて進呈：御手部分品は必ず特約販賣店にてお買求め下さい

日本ゼネラル・モータース株式會社

ビウイク號はゼネラル・モータースの製品なり



奉天浪速通り六番地
直輸入卸小賣
木村洋行
電話長三三四・一五四五
振替大連三六三三

歐米各社製
寫眞機材料
獨逸ツアイスイコン、寫眞機、器具）
同カールツアイス、鏡玉、双眼鏡）連月輸入

定價表進呈

支店　大連市西通り二丁目三五
電話長六七四九

中島病院
內科 小兒科
京城府明治町二丁目（本町明治座横より入る）
院主　中島貞信
入院隨意
電話本三七八番

魚釣具 投網
朝鮮水產共進會銅牌受領
朝鮮副業共進會銀牌受領

京城永樂町二丁目
吉備商會
電話本局二三四番
振替京城四三一八番

御小賣共御申越次第定價表進呈

夜長の集ひ
子規忌俳句大會

京城日報俳壇主催の第二十六周年子規忌は、二十二日午後六時から市内御成町々内組會所で開催された。曇つてはゐるが雨とはならない好模様。どうかと思はれないでもなかつたが、出席者は六十餘名に達してゐた。はるばる光州から方子郎氏、水原から蝸牛洞氏、鐵原から默山氏、霞子氏らが加はつて一しほ盛觀して見ゆる。席題の貼出されたあとの一座は恰も水を打つたごとく、ひとり此の時の集まりにのみ見受けるゆかしい靜かさであつた。九時締切、即念撰出後、直に清記して互選（兼題席題共に三句拔）に移り十時から披講の結果▲十九點休山▲十八點霞秋▲十三點鬼楠▲十點牛涎、方子郎▲九點巖、桃實、たへ人▲八點古城▲七點蝸牛洞、翠丘▲六點公鳳、てるを、澁東、巨泉、三洲、鳳城、鳴汀▲五點芳郎、關人、木香兒、夢晄、鳳人、孤岳、柯子以下略となつた。京日記念錦牌は兼題は最高點句の作者桃實氏互選に列ならなかつた爲め次點鬼楠氏へ、席題は最高點句の休山氏へ贈つて散會したのが十二時 斯くして子規忌は例年の盛况するにつれて次第に盛大に行はれて行く。（左人記）

兼題……（互選）

六點
柿日和牛の遊嬉をほぐし鳥　鐵實

五點
見えてゐて濤小村や柿秋　霞秋

四點
遁し水の柿の古びや柿の猶　芳郎
柿捥ぐ淡い晴れ日のあたり　休山

三點
山畑の石ころ畑や柿の秋　巨泉
道下の大樂伍や柿の秋　牛涎
柿熟れし酒藏の窓の昏さ哉　霄之
柿秋や大地盤はせ新を削る　蝸牛洞
柳かの柿賣る辻を曲りけり　方子郎
鷄群をいづれば柿の小村哉　同
山深く落る柿日晴れたり　巖
御所柿の初生り神に供へ見　同
山近く晴れ極まりぬ柿の秋　失名
柿もぐや木隙に延び上り　鳳人
并の柿腹の竹に泣ける子よ　たへ人
晒し柿讃みそめぬ軒夕日　宇外
撰柿の澁ぬけぬらん雨夜哉　三洲
海近き色かな柿熟る　木香兒

席題……（互選）

十一點
翠の月漸く高き柔山子かな　休山

八點
夜長舟徐に向きかはりけり　霞秋

四點
また何を探るや夜長の隣所　鳳城

三點
長き夜や秋のほとり旅宿姑　流泉
夜長や灯のつく灯りゐる　失名
長き夜の障子一ぱいの夜長かな　霄之
母の影灯一ぱいの夜長かな　霄之
庵の門丸ね踏りや柔山子　鬼楠
階入夜長の時計かきに鳥　休山
紛う行く白き面の鳥威し　古城
泣かぬ兒や揃子笑ふ夜長哉　牛涎
静堀月におよびぬ破れ柔山子　失名
夕柔山子流よりの風翻り吹く　角丸
足もとに鶴鳴るゝ夜の柔山子　公鳳
夜長稲串布間白くありに見　左人

其他
捥ぎ落し柿流れゐる河の底　布尺
柔山子か砲もたせ文化村　自堂
丹ふに切抜つゞる夜長かな　蝶蝶
夜や長き母くり給ふ糸車　千里
長き夜や經細々と縫ふ母娘　十神
風に鳴る夜長の戸音開けかな　鶴仙
夕燒や石ころ山の柿赤し　波山
錯の啄き跡ある熟柿かな　是仙
洪水に取残されし柔山子哉　宵軒
愛き秋や柔山子の背の瞬きて　砂ハ
柿崩枝大溝屋根にのし掛り　孤岳
物言うて猟り止し柔山子哉　秀雄
柿捥げる父の眸の太きかな　春雨
柿落ちて庭裡の障子の細目哉　匿峰
從然にあれば夜長の晴れ灯よ　鳴汀
國訛り嬉し夜長のまどゐ哉　翔山
胸病む日は物言はず柿の秋　岳水
露しとゞ忘れ柿子や柿の秋　關人
夕柔山子浪音のたつ大河哉　碓川
山畑や遠近柿の見えて來し　風雨
探柿みづくしくも拭く　翠山
日表の一と丁里や柿の秋　四井
河に路柿もがれたる跡淋し　但ハ
日明の鵲たゞある夜長哉　鳳牛子
駒躁鬼に寓濁淡く柿晴れ　精雅

京日歌壇（四月集七）　尾上柴舟選

◇

春淺き植物園の玻璃戸越しバナナなる木を眺めたりけり　群山　澤　貞之助

◇

ふすま越しうつゝに聽きつゝほゝえます盲ひの母は淋しからむか　京城　伊藤　弘

◇

四十まで酒を飮まじと誓ひたる愚かなる者明日なにをせん

かくの如こころ悲しき日なりけり木炭の自像畫かき止めしは　佐賀縣　船津　夫蓉

◇

春の日の靜けき山のふところに少しの雪ののこれるさびしさ

叱られて一人より添ふ白壁に寂しく光る夏の夜の月　全南　田岡　勉一

◇

ぼさぼさと踏めばくづるる春の土その土踏んで行くは嬉しも

この春のふみのよろしきやはら土上き下駄はきて我あゆむかも

金剛山まで
（5）笠紳句山

二十三日雨まだやまず。されど滯留三夜におよびほとんど旅程をあまさぬ。けふは高城を指してこの地を引あげんと決意す。車屋に照合ひ高城行の自動車を出してもらはんとしたれど、高陽までしきや行きませんといふ。高陽は江陵や、高城の中間にある邑にして郡廳の所在地だ、郡廳の所在地ではあらうがわれ等に取ては無關に消すると江陵に留まると考へは五十歩百歩なのである。が行けるところまでは行かずばならぬと思ひ定めたつて碎けろときまつた以上のつびきはない。ともかく高陽の江陵を見捨てることとなる。溫井から高城までずゐぶん難路になやまされもした。そうして東海岸へ出ればとれは、と聞得は東海岸は坦途の標本見たやうなをいつたものだ。何、海岸は坦途なものか、なるほどバカによいところはバカによいけれども、バカにわるいところはバカにわるい。橋が落ちて河身に水かさが増して假道が出來て居るがそれがまたこはれてゐる。仕方がないから乘客は皆車を下りておしてやらなければならぬ、押してやつて置いてそのへんに再び歸をやつてゐる人夫を雇傭しその背によりて人は渡るのだ。人夫がゐなければやむなくこはれた橋を危く渡つて、くちた欄けたにましらのやうにつり下つて向ふ岸へ飛びついたりする。」それに自動車を押してやるといふ乘客は、九人の内五人まで手の自由を失ふてゐる。三人は頭目にとらへられ二人はこれを引致してゐる。醉ぐのわれ等が劣勝の過多たるや知るべきのみ。江陵から五里、注文通りがある江陵邑の臨海地たわれ等の目に初めて海を得て快適極まりない。しかも雨はあがつて時たま日の目をさへ旅況の間に見るやうになると、何とはなし心おどらざるを得ぬ。ただ惡路に自動車を驅つて響のおどるのはたまらない。

鐵硯牟根宇氏は一詩を賦して松巖牧崖先生にはなむけくれたる由にて先生それを記者に示した。

金剛秋色霧中明　尚從行旅半日程
滿袖風烟旋縮去　幽巖萬澤散京城

記者はこの詩を得てその韻にならふの余裕を車上に鑑見した。バカに惡い道にバカによいところがあつた證據である。」

碧天白微雨晴明　湖面一望忘旅程
旅客盛讚幾千日　驛車鋪櫛到高城

のんきなものだ。旅程を急ぎながら旅程を忘れて見たり、眺めのために行きもせぬ鑑賞から湖面を眺めたり、それは至つてのんきなものだ。のんきといへば車中の客の語ることに、つい近ごろの話、赤行嚢が一個自動車からふるい落されたのだそうだ。赤行嚢ではおろそかにならぬとありてこれが探索のため大騒動を演じたのだそうだ。ところがその赤行嚢は明くる朝、さるところから無事に發見されたのだそうだ。赤い行嚢ではきたないといふのでそれをひろつたものが捨たのだそうだ。あれが白行嚢だつたらなくなつて居たかも知れぬのだつたそうだ。」

つまりそれだけ無知なのだ。同時にそれだけ素朴なのだ。素朴だから河中の魚を密漁網でなぐり取つたりする。けだしこれは嘘ではない。注文網を越えて四五里がほどの河岸に來つたとき自動車に故障ありて少憩中、目撃したことだが個強の男が洗濯網をかついで水面を見つめて居ると、大雨後の濁水にはマスが泳いで居る。それをば網を見計つてなぐりつけるのだ。記者はこんなベラボウにしてのんきなる漁物ははじめてみた。

二十四日、晴、早起、旅舘の裏窓から金剛山の雄姿を見たとき記者の胸々たる遊意如何ともしがたきものがあつたけれども、かなへて旅程十日、すでに疲さんとしつつあるに氣づき、惡あ聞いて一路元山に出でねばならぬを悟つた。（九月廿四日午前六時高城館にて）

會報欄

覗の會（五六報）
子規忌第四夜
今夜もせんじ麵のたぎる一ト間をへだて　鳳　破
眼ものつぎくく乾き爪ぐれ花散り　鴨　原
釣するものの腰十芒日盛り　草　仙
山路まかり來し一とつじの栗むきしあと　山與水
トンボきて止るサラくく首して俏ふく　五　六

瑞興箒盟楠會（黄海瑞興）
鵠絲江向ふの岸に鴫の啼く　雲　水
束拂い鐵たくぎて見たり　粱　心
芋の葉の露落し居る天の川　汀　舟
韻を塀越しに見る官舍町　旋　間
落し水のそこら白鷺歩き居り　櫻　城
雉子の鳴く日無細道急ぎ見　三　呼
早畑の土塊かたきいもを掘る　助　甫
手に蛸鳴き行く子に木彰なし　鐵　尙
絲瓜棚になびき騎る夕燈　同
朝風や燕の來る廊下冷ゆ　高　園
落れの溢れし土堤通りけり　喜　仙
肌の冷えをばえて水を落し見　德　女
百舌鳴や柿の香り匂ひそ　水戸城
質湯に哭軒の銀河仰ぐ　胥　粟　城

釜山盟楠會（靜人報）
ユスモスにしたか降す日の白砂哉　白　龍
コスモスのむれ咲く白砂なる　たかし
漁舟と蜻蛉も集ふ波止場哉　龍　生
赤蜻蛉飛ぶ大空の夕日哉　田津夫
（白龍氏を訪ふ）
コスモスに幾曲りして行く家ぞ　靜　人

學藝界
◇内田碧澗々（病姉看護のため大分縣北海部郡青江町川野正將方滞在一日頃歸社の豫定
◇加藤松林氏（畫家）は今回京城府光熙町一丁目一二九番地に轉居した

雅號の由來（7）
安東方子郎氏

この二十一日から二十三日まで全鮮の醫學を網めた醫學會が開かれた。その會に光州慈惠醫院の安東醫師が出席した。

◇

安東醫師は醫者として令名があるばかりでなく光州俳壇の重鎭、慈惠醫院の醫員として時又俳人方子郎として相當知られてゐる。」

◇

この方子郎さんを不知火旅館の宿に訪れると醫學部長であるから覺えたる醫學かと思へば全くの素俳、醫術部長よりも俳人方子郎の方がかへつてよさはしい。」

◇

それでもいふことは大きい「この雅號でも大阪醫大にゐる時はボートのチャンピオンとして又庭球の選手として鳴らしたものだつた」と腕を見せたあたりが全く無邪氣だ、しかして話を轉じて「それはその昔のことで今は全く駄目さ」

◇

「俳句の方は」といへば「これはまだく雜歩で……十四年十一月入社にすゝめられて初めて句を作つて見た、その時に雉といふ題が出てはじめの山茶花こぼす日和哉これが最初の時を切つて初めての句であつた、これに因んで『方子郎』といふ雅號も生れた譯」

◇

一體光州には以前は花街、綠骨、蜂鳴氏などといふ方々がをられ、その時代は盛んであつたさうだ。今日又もとのやうに盛んになりつゝあるやうであるから、莞山浦の盃田氏、光州の杏花氏および羅州の方々と語つて一ヶ月例會もすべく準備し且大阪某氏に目下俳壇旅行中であるからそれが纏まれば句誌も出來るとほのめかした。

◇

しかし私は何派といふ偏狹な考へはもつてゐないから誰にでも見て貰つてゐる。だから雜詠の「京城日報」にも出せば「カリタコ」にも「山茶花」にも「背登」にも一樣にでも出してゐる、けれども「むかし」には一生懸命出句をしてゐる「ホトトギス」には雜詠はれた。り投句してゐるが未だ一句も出ない、更に角私は今後もうまずやる積りだと冒眼するあたりは身こそ小さいが意氣は大きい。

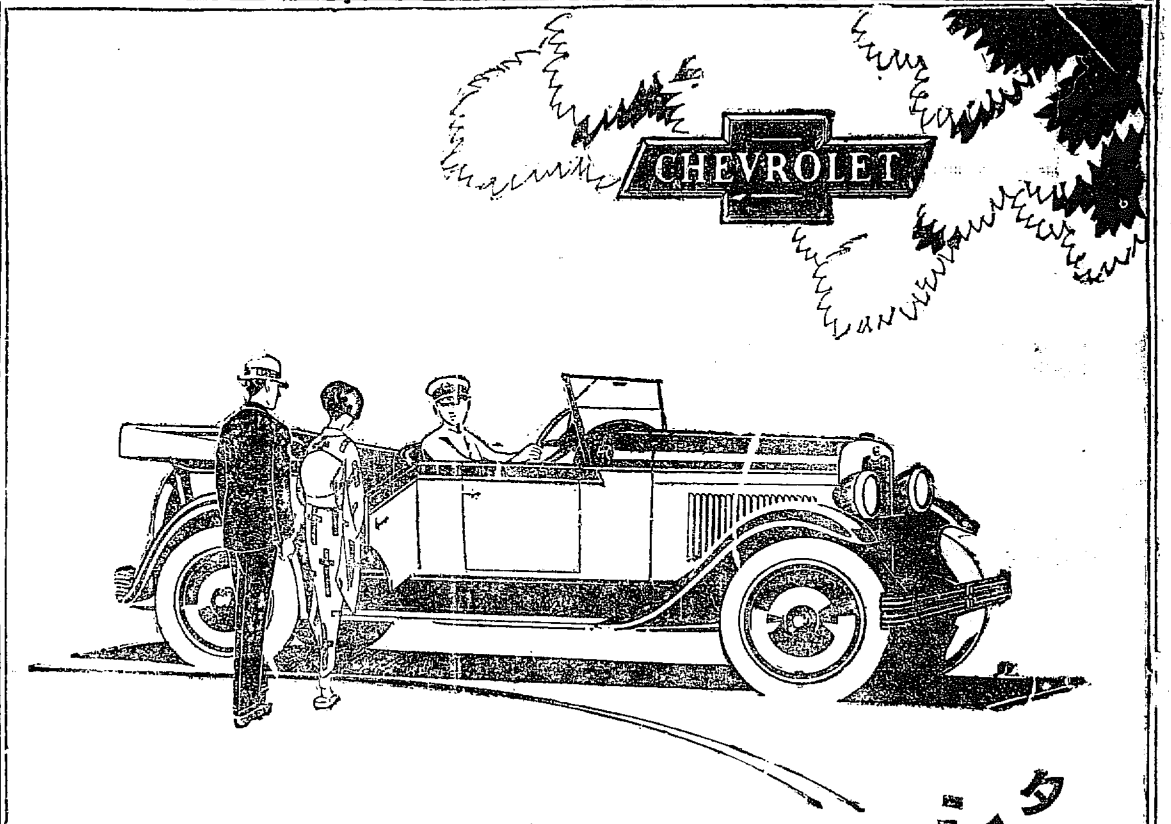
◇

「かをる」といふ雅號で作句をなしてゐることや光州婦人句會を設けたことや自分が二年五月から河畔吟社をおこして無月例會をやつてゐることを話した後にどうかねと名刺にかきだした句は

月しろの夜干しの網や月見草
春淺き醫學院の冷たさの二月哉
廂宿に指の冷たき二月哉
毛虫燒く陰は淋しき肩の夫人哉

◇

しかしてなほも語り續ける方子郎さんは普通俳人と異つて面白い眼が見えて面白い談上手の方であつた（京城は方子郎氏）（黙頌生）



タクシーは
シボレー號

一歩戸外に出でゝタクシーをお呼びになる時、誰しも同じ事なら外觀の美とスタイルの瀟洒と、そして好い乘心地とを有する自動車をお選びになるでせう。

今日我が國に賣れてゐる凡ての自動車の半數まではシボレー號であります。別けてもタクシー界に於てはシボレー號ほど人氣のよい車はありません。

シボレーを選んでお乘り下さい、シボレーを以てタクシー業をお營み下さい。夫れは最も賢明な選擇であります。

幌型	定價	金千九百拾五圓（大阪渡）
セダン型	定價	金貳千四百九拾五圓（大阪渡）
タクシー・セダン	定價	金貳千五百七拾五圓（大阪渡）

シボレー號貨物自動車
四分三噸積コンマーシャル・シャシー　定價　金千四百七拾五圓（大阪渡）
一噸半積ユーチリチー・シャシー　定價　金千九百九拾　圓（大阪渡）

シボレーはゼネラル・モータース金融會社による月賦販賣の便あり

日本ゼネラル・モータース株式會社
シボレー及オークランド特約販賣店
（朝鮮中央及北部九道）
W・W・テーラー商會　京城府太平通二丁目四十番地　電話本一一八三九・二〇二〇
支店　元山驛前通
販賣店（平安南、北道）平安自動車商會　平壤府旭町十四番地　電話一三七六番

部品は販賣店にて準備……御注文の部分品は直ちに最寄販賣店でお買求め下さい

日本ゼネラル・モータース株式會社

シボレーはゼネラル・モータースの製品なり

明治チヨコレート

月光の如く
チヨコレートの如く

東京　明治製菓株式會社　丸ノ內

毒の病
花柳病其他ウマチス
凡て一回の試みに惱む人は
ゼヒ一服と家不思議な
（一六服代三圓）
（郵）東京本所・說明書秘法呈
吉田町七杉山大學堂

ルツボ
朝鮮總督府指定分析用坩堝製造
朝鮮總督府鑛山研究所御用達
咸興市瓦町一　大坪長之助商店

創立明治參拾貳年
倉庫業兼營
京城府南大門通貳丁目百拾壹番地
株式會社 朝鮮商業銀行
頭取　朴榮喆
副頭取　和田一郎
支店（京城鐘路、同南大門外、同本町二丁目、同本町四丁目、同東大門、仁川、群山、全州、裡里、釜山、元山、馬山、沙里院、新義州、平壤、大邱、木浦、鎭南浦、晋州）
出張所

自動車、椅子張、疊椽
壁張、カバン、袋物用
レザークロース
各種在庫
京城府南大門通
德本商事株式會社
電話本局四五五番

木材防腐劑 クームヒン
退治 白蟻 Aクームヒン
除蟲用藥 殺菌消毒 ハイジン
京城 クームヒン株式會社

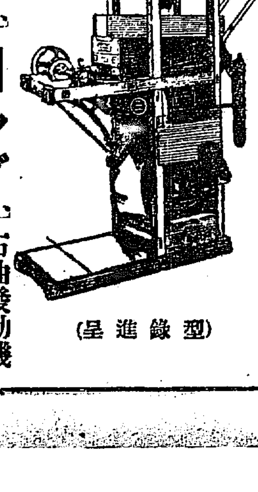
寫眞は「ワタナベ」へ
本町一・電本三九二

入院隨意
內科小兒科 上野醫院
院主 上野和夫
電話本局壹二五五番
京城黄金町一丁目

甘言を避けて事實を取れ
滿鮮二千臺を突破する
好評嘖々たる此の㊂石拔機を!!

此良機にして此光榮あり

專賣特許
カドタ「ヨシダ」石油發動機代理店



（型錄進呈）

陸海軍御用達
㊂滿留產商會
釜山府大倉町二丁目　電話長一一七九番
龍山練兵町二三
京城出張所　電話龍山長一〇五三番

李花の優勝組を中心の中央陣
府内の十校から參加する 女子庭球戰迫る

京城から出場するものは實に多い醫專女醫院の醫生、淑明女學校、第一高女、第二高女、淑明高女、進明高女、梨花學堂、聯學校、京城女師普、京城女子高普の各生徒は勿論、學校以外の人として、赤十字病院から幸村、谷口兩孃が出場する。」

◇

この幸村、谷口組についてはしる人が少いが、少いだけに、その實力は、計るべからず、相手をして驚怖から畏怖せしむるものがあるので、今度の晴れの舞臺での活躍は、頗る期待されてゐるのである

◇

第二高女からは、西村、浦沼組、日高、芝組、森、顧下組、松田、石川組、清水、加組の五組が出場するのであるが、何れもこゝ兩三年來連續出場して、その技術はすでに定評あり、殊に、西村浦沼組、清水加組は昨年の女學大會に、セミファイナル、ファイナルに殘つて全鮮の庭球家の目をみはらせたものだけに、その技術に猛烈さを加へて今や堂々たる一流プレヤーとして聞こえてゐる。有力なる優勝候補として、當日の活躍は、見ものたることを失はない。

◇

第一高女からは、池上、藤澤組、川本、永富組、梅川、西川組の三組參加に決定してゐる。第一高女の選手は、學年休暇中といへども八月十日から盛んなる練習を開始するといつた風に、その熱力は驚嘆を極めてゐる。常に敵戰を伸張されて、常に惜敗の淚をなめてゐる。今度こそはとのこの猛烈な意力と練習は、必ずや美果を得ずにはおかないだらう、識者の贔屓してゐるのも無理はない。」

◇

梨花學堂からは、金愛孃、金福姫組、李寶貝組、劉溢組、金小男組、張貞姫、金福順組の四組が出場する、李寶貝組が昨年の選手權ホルダーたることは人も知らう。三年連勝を抑した元山の原、池田組をファイナルで、一敗地に塗れしめ堂々たる優勝を贏つたことは未だに耳新しいことだ。他の三組も、この組を中心に年に一度のこの大會をいかに待つてゐたことか。本年再び選手權のかく〳〵たる榮冠をうるか、或は遂にそれを逸して千載のうらみをのむか興味はまことに十月一日にかゝるといはねばなるまい。(つゞく)

組合せ番組決定
きのふ抽籤の結果

わが社主催第四回全鮮女子庭球選手權大會の組合せ抽籤は廿八日午後四時半から豫定の各關係者立會の下に本社會議室で行つた。ゲームは組合せに關係すること頗る多いものがあるので、各關係者はいづれも深い興味をもつて一枚一枚とりだされるカードをみつめてゐた結果は左の如くで優勝候補と優勝候補とぶつつかつたり調子がよいと喜んだりで、これをみただけでも當日の壯觀が想はれるといはれてゐる

シングルス

(不戰三人)
大田 須々木
淑明 金玉淑
朴福男

第一回戰 Aコート
(梨花)朴福姫(淑明)金淑圭

第二回戰 Bコート
(大田)須々木、朴福男
第一回戰勝者(淑明)金玉淑

タブルス

(不戰勝者)
第二 日高、芝
平壤 成田、米林
梨花 金、崔
女高普 趙、金
平壤 金小寅、李貞女
第一 猪熊、小野
平壤 川本、永富
淑明 坂本、溝名
平壤 中村、中尾
梨花 高木、池田
平壤 大平、池山
元山 孫溢得、金
梨花 鵜子木、松井
平壤 樋口、池田
元山 幸村、谷口
赤十字病院 森、顧下
第二 金福任、李金貝
梨花 金、張
進明 加藤、矢野
淑明

第一回戰(Aコート)
女高普 宇、李
平壤 長谷川、鈴木
龍谷 加藤、岩崎
女高普 金、金
第二高女 清水、加
女高普 千、黄

A 第一(西川 梅本) 元山高女(竹井 甲斐)
B 第一(池上 藤澤) 淑明(朴 李)
C 龍谷(神崎 宮入) 第二(西村 浦沼)
D 元山高女(小山 北谷) 京城(佐々木 石原)
E 元山商女(本田 磯部) 第二(松田 石川)

第二回戰(Bコート)
梨花(金福任 李) 平壤(鵜子木 松井)
平壤(中村 中尾) Eの勝者
京城女高普(成 千) 淑明(鄭 張)
平壤(長谷川 鈴木) 校(矢野 加藤)
女高普(宋 李) 龍谷(加藤 岩崎)

梨花(孫溢得 金) 龍谷(池 坂本)
赤十字(幸村 谷口) 龍谷(金 李)
平壤(高木 池田) 第二(森 顧下)

Bコート
平壤(猪熊 小野) 貞信(A)
Dの勝者 第二(日高 芝)
第二(清水 加) 元山(池田 樋口)
梨花(金 崔) 淑明(趙)

A
Cの勝者 女子高普(金 金)
元山(大中 池田) 女子高普(趙 金)
女子商業(李 金) Bの勝者
女子商業(金 金) 第二(日高 芝)
梨花(金 崔) 平壤(成田 米林)
Dの勝者 女子商業(金 成)
第一(永川 山本)

女子庭球戰の抽籤(きのふ本社で)

秋雨 京城郵便局の玄關から撮影

外資によつて都市の施設
全國六十餘市に 勞農ロシアの計畫

【モスコー廿七日發聯合】勞農政府當局は革命以來とかく後廻しとされてゐたモスコー、レニングラードその他大都市の都會的諸施設をこの際一日も早く整頓し市民の便益をはかる必要を痛感し、斷然外國資本の流入を求めて外人企業により都市施設の完備を期するところあり、中央利權委員會においてこれが對策を作成中であつたが今回いよ〳〵これが立案を終つた、この計畫はモスコー、レニングラード等をはじめ全國六十餘市の各中央都市としての都市施設例へば電車、ガス供給機關、發電所その他につき利權を許可するの案であつてその所要資本總額實に四億ルーブルにおよんでゐる、利權讓受人に對する勞農當局の要求はロシア人民の擁ひうる程度の料金を設定して營業するといふ點でありその代り利權讓受人には十分に利益を擧げうるだけの保證を與へると

デムプシー大格鬪の初舞台
拳鬪ではさすがに名優 ラブシーンは落第

【バファロー(ニューヨーク州)發聯合】紐育聯盟を脱退したジャク、デンプシーが

舞臺 に立つといふ噂も愈々嬉しいものであつたがいよ〳〵實現してデンプシーは愛妻で元の映畫女優エステル、テーラーと相携へて初のお目見得をやつた。だし物は「大格鬪」といふのである素面でも舞臺が入はやりかなる手合職して世話になつて緊張して幕を開ける。殊にデンプシーの

艶人 エステル、テーラー一のために書き下した脚本の出し物で最後の場面で拳鬪がはじまるこれはさすがにデンプシー役者の獨擅でこの場面に至つてはデンプシー世界一の名優だ。第二ラウンドでデンプシーが乘車軟をノックアウトして世界選手權を挽回する。乾にあつた彼の

ツクスで幕がとぢる。だがデンプシーも他の場面では素人臭さがまだ芬々として見物は冷汗もちがならぬ「あれでは何と贔屓しても舞臺で熱鬪をやつてゐるとしきや思はれないね。どうも拳鬪の調子があまり抜けきらないよ」といふのが觀客の批評である。それはデンプシーの發音もはつきりしてゐないし聲の力がはいつてゐないところなどもまだ何といつても未熟のそしりを免れぬ。だが本人のデンプシーは飛だく〳〵の熱演ぶりで觀客も最後の場面だけは流石に

感心 して悦に入つた。因にデンプシーの「大格鬪」は近くニューヨーク市でも華々しく上演される。

密輸の嫌疑で邦人を監禁
ロシア官憲に對して非難の聲あがる

【ハルビン發】敦賀から浦鹽を經由して本年七月下旬ごろ日本人の手により前後二回大量のピストル密輸が行はれ、第一回の密輸はハルビン驛前の麒麟商店にて第二回目は浦鹽商店と同時に勞農ロシア官憲の手に押へられ、ともに銃器は押收されるに至つたが、この密輸品は浦鹽に本店を有する日本人經營の浦鹽商組であつたゝめに勞農ロシア官憲は、本夏以來、麒麟組合の浦鹽在留の近藤、後藤の兩氏が故意に密輸に出すと嫌疑をとり、かくの如き暴行に出でたものであるとにらみ、兩名を逮捕し、監禁間苛酷なる取調べをすゝめ、しかもこの行爲を繼續的に敢行したため、浦鹽在留民總領事は、前後數回にわたり、勞農ロシア官憲に嚴重なる抗議をなし、身柄の引取方の交渉をつゞけ來つたのであるが、ロシア官憲は兩名の身柄を容易に引渡さず、投獄同樣な悲慘な目にあはしたこれがため、密輸犯嫌疑を受けた兩名は漸く浦鹽總領事の再三の交渉によりこのほど釋放されたが、以來勞農ロシア官憲は、浦鹽商組の荷物に對し嚴重なる檢査を行ひ荷主はこれがために非常に困惑し、ロシア官憲の日本商館に對する干渉だとて非難の聲があがつてゐる

芦山丸坐礁す
アバーデーン港外で

【アバデーン(ワシントン州)二十日發電】日本汽船芦山丸(八七九四噸)は當アバーデーン港外三マイルの海上で坐礁し多數英艦が救助に出動した

京城を中心として大規模の防空演習
來秋までには實現したいと 軍司令部の計畫

「敵機襲ひ來る」の警報あるや一瞬にしてすべての燈火をけし一切の聲響を防止して、恐るべき空からの魔の手—爆彈や燒夷彈の脅威を逃れようといふ燈火管制は本月二十四日鎭海で行はれ、海軍側と一般官民との協力一致により多大な效果を收め得たが、朝鮮軍司令部でも京城を中心に

燈火管制 を行ふ必要を認め、近くこの演習に止まらず防空演習を行ふ段取りをたてることになつた、しかして鎭海における如く一地方に限らず、今度大規模で行はれた如く、大々的の防空演習とし、京城を中心に大圓をえがき平壤、鐵原、仁川沖、大田、江陵、元山等を演習線第一線とする大仕掛けのものである、此線に觀測所の地を第一線としたのは「敵機現る」「敵機何マイルの速力で京城方面に向ふ」等の信號を第一線から通報網に受けて後、普通電報、次いで非常電報を行ひうる時間を見越す一方、高射砲、聽音機、照空燈、高度測定機、監視氣球その他の防空器具、我軍

飛行隊の 活動準備をなし得る時間を見こすためである通報網は野球速報板に似たもので防空第一線でボタンを押せば敵機の數、位置、方向等が電燈で現れるもので相當の費用を要するが、緊急電話で代用できるものである、燈火管制は敵機見ゆとの信號あればまづ普通燈火を一切滅し、愈いよく襲來せんとすとの警報があれば必要の燈火といへども一切滅し、警笛をも防止せしめる。燈火管制は京城のみならず附近の都邑である仁川、永登浦、安養、水原、廣州、楊州、議政府等にも行ふのである、然してこの防空演習中京城方面は飛行隊を別に仁川沖に艦艇を集め、飛行機をもつて京城に襲來せしめ、なほ高射砲その他の兵器を内地から取寄せても演習は比較的僅少なので軍司令部では是非とも來年秋頃までに演習できる樣にしたいと意氣込んでゐる

一般官民 の一致協力となる燈火管制は難もなく行ひうるが、演習の中心が最も必要で、

一十六驛聯隊長の講演により一通りは知られてあるが、燈火管制と共に一般官民との協力を要するもので、六ケ月を要する模樣である、しかし飛行機は平壤飛行隊を全部參加せしめるばかりでなく、佐世保鎭海要港部から驅逐艦一、二隻を仁川沖に廻航せしめ、また艦載の飛行機も參加せしめ

屍體を發掘して指紋の對照鑑定
咸陽の文書僞造事件 五名の公判開かる

慶南道咸陽郡西下面書堂里金解春(五九)金永章(二七)金永文(二七)金濟植(二二)金俊太(三七)の一族にかゝる文書僞造行使被告事件の公判は廿七日午後一時京城地方法院において末廣裁判長、元原檢事立會に開廷事實審理の後被告は金解春に懲役八月、金永章以下四名各々懲役六月を求刑した金解春ら同族の祭祀田の買入資金に窮し大正十四年三月二十日其隣の上被害者金錦大所有の立木賣却を企て金解春が錦大の委任狀を僞造し金永文の拇印をおし委任狀を僞造して立木を賣却したもので告訴から刑事事件となり京城地方法院元非課判事、元檢事、醫務部、野村鑑識主任ら現場に出張死亡せる金錦大の死體を發掘して指紋をとつて拇印との十六人の指紋をとり更に金氏一門鑑定の結果右僞造委任狀の拇印が金永文のものであることが證明

水稻は大豐作
粟も上出來

全北の第一回米作豫想は陸稻一萬九千一石(前年に比し八分四厘減)水稻九十二萬八千九百八十八石(前年に比し一割五分八厘增)で近年稀な豐作であるこれが原因は植付時の雨量適順と當局の指導獎勵が徹底した結果であるといはれてゐるが粟も昨年の凶作に反し今年の出來は頗る良く上流各地の農民はいづれも大喜びであると

奉天滿倶退城 龍山鐵道局野球部の招聘を受け征途に來つた奉天滿洲倶樂部野球部は京鐵京電殖銀と戰ひ好成績を殘して廿八日午後四時卅分から、龍山鐵道と第二回戰を擧行する筈であつたが、天候不良の爲め中止となり廿八日午後九時龍山發直行で平壤に向ひ平鐵及び傘二沖三菱と戰ひ歸奉すると

三遊亭遊三一行來る
二日から浪花館で開演

浪花館でなじみ深い落語家武田笑三君は創業廿年を記念するため、落語界の人氣者三遊亭遊三および早大出身の文學落語で知られてゐる柳家エンタツ、須賀の家勝枝女、東京で名高い笑の家佳之助、歌女その他、音曲、萬歳、曲技、舞踊等の娘子軍多數を擁する一行を招き、來たる二日から明治町浪花館で向ふ一週間興行することになつた。落語、音曲等に久しく名人を迎へなかつたので、一行の開演は人氣をそゝることであらう。

英艦の仁川入港
卅日午前に

廿九日朝仁川入港の豫定であつた英國支那艦隊『コーンフラワー』號は三十日午前中に入港することになつた

大豆の被害は大きい
咸南各地の初雪で

二十六日咸南、甲山、長津、豐山、中山地方に初霜あり所によつては積雪一寸余に達したるところあり農作物には可成りの被害があつた殊に大豆の被害は甚大の見込である

ホントに良い酒は誠鶴

御大典紀念賣出し

誠鶴一升瓶詰

一本お買上の御方に 花王石鹸一個進呈

自昭和三年九月廿日 至同年十一月廿日

宮内省御買上の光榮に浴す

仁川 深見釀造場 電話二四八

花柳病專門 京城本町警察署向側入ル 夜八時迄 和田醫院

校長大妻コタカ 大妻高等女學校 技藝學校 校外生募集 九月新學期開始 規則書内容見本四錢切手送附 東京市麹町區上六番町 大妻女學校出版部

◎第卅四回新學期開講 漢學講義錄 普通科一ケ年卒業 速成科六ケ月卒業 ◎文章軌範◎論語◎日本外史◎十八史略◎作詩法◎作文法◎其他十數科目 内容見本 振替東京二二九四番 東京市本郷區千駄木町 帝國漢學普及會

第二十五回決算公告 (自昭和三年一月一日 至同年六月三十日)

科目	金額
資產ノ部	
未拂込株金	[illegible]
鐵道建設費	[illegible]
所有物品	[illegible]
自動車興業	[illegible]
假拂金	[illegible]
未收入金	[illegible]
受入保證金	[illegible]
預ケ金	[illegible]
現金	[illegible]
計	[illegible]
負債ノ部	
株金	[illegible]
特別積立金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
社債	[illegible]
借入金	[illegible]
假受金	[illegible]
未拂保證金	[illegible]
差入保證金	[illegible]
受入金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
社員積立金	[illegible]
政府補助金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
計	[illegible]
政府補助金及利益金處分	
法定積立金	[illegible]
役員賞與金	[illegible]
社債利子	[illegible]
株主配當金(年八朱)	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

右之通候也 昭和三年八月 朝鮮鐵道株式會社 取締役社長 大川平三郎

全國第一賣品 登録商標 價格最廉 ツルワ印タオル 發賣元 大久保眞敏商店

玄米入こうらいやなぎ茶 高麗柳 京城 水月堂 電光八〇六

外科 植村病院 院長醫學博士植村俊二 京城永樂町二丁目 電話本局一七九〇番

京日案內

秩父銘仙 産地の御値でお頒ちします 見本をお申込み下さい(年齡附記)發送致します 埼玉縣秩父町 淺見理助商店

五號活字十五字詰五行一回 定價五拾錢但名八一回每に 前納料金ハ前納ノ事

讓店 飲食店、新在黄金町一丁目 御希望の方は左記へ御問合を願ひます 長谷川町(電本二六四三番)松月

時計 職人技術優秀なる者募集す希望の方は本人來談 京城南大門通五丁目電本四三〇五 株式會社 明時堂

店員 内地人小中店員數名入用可成商業に經驗と確保あるもの志望者履歷書持つて來談 京城本町二丁目 ちゝぶや

毛糸 がいろ〳〵取揃ひましたから御用命を願ひます 京城本町二丁目 ちゝぶや毛糸部

家族 的御世話致します 但高級官吏社員 六疊二間つきの有り 新龍山大念寺前 宮田

店員 採用二名市内に保證人ある者 年齡十五六歳 本人來談 南大門通三丁目 今村 精米所

店員 呉服小賣と京染經驗有者履歷書寫眞送れ 將來獨立希望有する者内地人優遇す 泰川 大和屋呉服店

恩給 最長期取扱 大々的勉強 無抵當保證人無しにて 京城六町 丸商會

寫眞 技師至急入用 京城本町四丁目四十七番地 内田寫眞館 電本二二八六番

千拓 代行〇工事の利用設計 申請手續及附帶事務 江頭農場千拓部

黒燒 類は動植物各種 京城太平通一丁目 電光五六八 振替京城七一八 小松商會

古本 和洋高價買入 京城本町二丁目 電本三一九五番 誠文堂

恩給 年金扶助料長期低利現金渡す 京城府若草町百六番地 電本二二六三番 西村合名會社 西村 元

看護 婦並に附添婦募集 黄金町三丁目三〇八 杏林會 電話本局二四〇四番

恩給 年金扶助料長期即時立替並に受給者へ有利なる小業を紹介す 京城府兵町一番地 電話龍山一〇九七番 武田商會

ほね つぎ うちみくじき 一切治療御依頼に應ず 明治町交番より入る 柔術道場 察武館

染物 印袢天、幟、暖簾、旗、風呂敷、印物一式 京城府大島町 電話龍山五二五番 一二一番 吉野屋染工場

刀劍 刀劍の手入れは今が一番時期です日本刀と新刀並に白鞘仕込杖軍刀指揮刀新調 京城府古市町四三 電本三五六四番 吉岡刀劍店

恩給 最安立替 ◎利用の御方は一應全部の店を御比較下さい一番有利です◎ 京城和泉町 三澤商會

公債 債券勉強買入 京城黄金町三ノ一六八 若草町停留所前 電本六七〇六 佐野喜平次

小說 **明石將軍**（157）

白石實三作　多田稔三畫

不思議の歌聲……

「この戰鬪をくれたあの女は、何者であらう？」

はじめて知つた顔川、沖兩騎士の報酬に、明石はつよくふかく打たれながら、一方には、さすらひの女藝師に對する疑ひが、また根づよく頭を離れないのであつた。

「日本の軍事探偵と知つてか知らないでやつた仕業か……いや、たしかに承知の上の仕業に相違ない。どうすると、あの女は……」

思はず、明石は、はつと思つた。たしかに、彼女もスパイだ。ドイツの女軍事探偵だ。すると、あの露助患者は？　闇の銃手は？

彼は、かすかな戰慄の眞蹤に背を走るのを感じた。同じ任務に服する自分は、同じやうな眞探たちに對して、一脈の同情と、より以上つよい好奇心のわいてくるのをどうすることもできなかつた。

「一人もやない、僕は必ずしも、眞實の恐るべき任務に服してゐるわけぢやない」とさうつぶやいて、わづかに自分を慰ひなぐさめもした。

女藝師に、國際諜報の疑ひのかゝつてゐることは、その夜、早くもわかつた。

憲兵司令部を訪ねた明石が、司令部にもてなされて話し込んでゐるところへ、二人の兵卒がはいつて來た。

『司令官殿、いつぞやの女ですが、逮捕を命じておいたのにもかゝはらず、今日もまた要塞地帶へ入り込んで、怪しい動靜ばかりいたします』

『逮捕せい』

『はい、引つくゝつてまゐりました』

憲兵司令官は、明石をふり返つて、

『いや、國際のうるさいのには、實に閉口いたしますや。[illegible]』

『司令官殿、犯人をどういたしませう？』

兵卒は、言葉をはさんだ。

『では、私は遠慮いたしませう』

明石が氣をきかせて座を外さうとすると、人のよい司令官は、手を振つて、

『いや、かまひません。どうせあなたは遠國の方。われわれの國事には關係のない方。御參考のため獨探がどんなものかを御覽になつたら、どうです』

酒にも醉つてゐたが、人のよい司令官は、さう言つた。或ひは、ドイツ軍事當局のやり口が、いかに卑劣であるかを、第三者に見せておいて、暗に同感を乞はふとする腹であつたかも知れない。

お菓子つまんで
仲よくふたり
月が窓からにこ/\と　木村 星

兵卒に伴はれて來た女を一瞥すると、さすがの明石も、眼をみはつた。

女藝師だ。あの闇醫の報賞を自分にくれたさつきの女藝人だ。

『お前か、この頃中、要塞地帶を眩がすのは？』

『いゝえ』女は、白い手の指でおくれ毛を掻きあげながら、

『私は、私の國で、このさびしい村々を歴したとけですわ』

『いふな臓態人！』司令は、威丈高になつてそり返つた。『私は、お前のその髪の毛の中に、どんな物騒がかくしてあるかをも、ちやんと見とほしてあるぞ。それ、兵ども、其の毛を識べい！』

兵たちは、躍りかゝるやうにして、髪の毛をといた。實におぼえのない嫌疑といふのか、それとも不敵で厚かましいのか、女は素知らぬ顔をして、正面の司令の顔をながめてゐる。

『司令官殿、髪には何もございません。異狀ございません』

『では、服をぬがせろ！』

兵が、手をかけるまでもなく、女はくるり後ひきになつて、服をぬいで、そこへ投げ出した。

『おい、その女を次ぎの間に引てろ――そして、そして……誰にするのぢや。寢てゐるもの、醒めてゐるもの手落なく調べるのぢや』

ちやうどその時、外の門衞が、何者か、戰鬪に歌ひながらいつた。不思議な調子の聲で……何の意味ともわからない歌を、高聲に歌ひながら……。

が、船も空だ。何もない。すると、眼に、司令部の顔がひきしまつて、眼に、底意地わるい微笑をうかめた。

寫眞は 電本二元二 ワタナベへ

落書らん

▲此間から將天放送局の呼び出し符號についていろ/\の説が出てゐましたが目下將天放送局は四一〇米の波長を用ひその呼び出し符號はCOMKです、なほ支那における官設放送局はすべて頭字はCを用ひてゐます例へば北京がCODK天津がCOIMハルビンがCOHBの如くです。この外支那の私設放送局には上海のKRC（ケロッグ商會）NKS（上海日々新聞社）KSMS（上海毎日新聞社）天津のGEC（義昌洋行）等がありますその後多少變更されたかも知れませんが支那における放送局については雜誌『ラヂオの日本』の昭和二年十月號および十二月號に詳細出して置きましたから御參照下されば幸甚です（安藤生）

▲麻雀天狗の臨選御相手します左記に御電話下さい（本二八一二）

▲詩作俳句川柳（名士添削）等の短册交換を望む（關北安東アララギ會）▲私は自動車運轉手試驗を受けやうと思ふ者ですが諸方か東京自動車學校其他の自動車教授所の全六冊および自動車問答を五圓位でお譲りになる方はありませんでせうか本欄までお答へ下さいませ（パッカード）▲唯方か朝鮮山林會報八月號、九月號御持ちの方はお貸し下さいませんでせうか（仁川局氣付高杉正雄）▲病氣靜養のため家内が此度鄉里に歸りました二年間はかゝるとの醫師の話ですが小學校五年生の子供と二人きりで合宿へ通勤をしてをるものですが留守宅に來て下さる同情のある婦人がありましたら本欄まで御知らせ下さい（南山町生）▲四十九歲の女です慈善に泣いて居ます御留守居又はすゝ事の御世話さして下さいませ（なほ）

演藝案内

京龍館 二十六日（水曜日）より公開 日活二大作品、拔粹の好番組 田坂具隆氏監督 大活劇 ◇**黑鷹丸**◇ [illegible] ◇**流轉**◇（前後篇十三卷）[illegible]

浪花館 九月二十七日より **吉田奈良丸** [illegible]

東亞倶樂部 [illegible] **惡靈** 三卷 [illegible] **阪東俠客陣** [illegible]

中央館 マキノ 九月二十七日封切 [illegible] **闇川堤** 全六卷 [illegible] **白龍躍る** [illegible]

喜樂館 [illegible] **熱血拳鬪手** [illegible]

大正館 **清水次郎長**（後篇）八卷 [illegible] **父を呼ぶ聲** 六卷 [illegible] **江戶育** 八卷 [illegible]

ミツワ石鹸

明るい光の下でも美しい清潔な皮膚

強い明るい光線に照されて、皮膚の醜さが、目立ちますのも、初秋から、涼風の吹く頃にかけてゞあります。この頃から、朝の洗面に夕の入浴に、外出後の埃に、優秀◎ミツワ石鹸が缺かされません。

◇

◎ミツワ石鹸を掌で溶きますと雪の様に眞白な、細い泡沫が、豐に湧き立ちますから、これを顏なり、全身なりに塗つて、靜に撫でゝ、手拭にお湯を充分含ませ、押へる樣にして洗ひ流します。

◇

すると、この石鹸の緩和な作用で肌もあらさず、後に石鹸分を微塵も殘しませんから、かさついたりぬらついたりせず、サラリと除ちて、手觸りしつとりした、美しい清潔な皮膚にこしのへられます。

不斷の研究と忠實なる品質の改良向上に關し 醫學博士 小平 勝氏 工學士 河村正雄氏 工學士 三澤次郎氏 工學士 野中正夫氏

本舖 東京 ◎丸見屋商店

朝鮮郵船（出帆廣告）

○金剛山探勝 航路開始 自五月十六日 至十月十五日 咸北丸 就航 元山發 毎日午前九時 長箭發 毎日午後二時半 長箭發 毎日午後三時半 元山着 毎日午後九時

●（博多行）●昭和丸 十月三日 西鮮各港經由博多行 ●濟津丸 十月二八日 北鮮各港經由博多行 雄基發

○仁川出帆（代理店仁川郵船支店）東京行 金剛山丸 十月一〇日 大阪行 昭和丸 十月六日 長崎三角鹿兒島行 咸南丸 十月四日 木浦行 昌原丸 十月一日 濟州行 互濟丸 十月四日 鎭南浦行 咸鏡丸 十月二日 大連青島行 會寧丸 十月一日 釜山上海行 平安丸 十月五日 鎭南浦大連 咸南丸 十月一八日

○木浦出帆（代理店山野回漕店）東京行 天安丸 十月一日 大阪行 漢江丸 九月三〇日 濟州島行 濟州丸 十月三日 多島海行 扶余丸 十月一日 仁川行 昌原丸 十月六日 釜山上海行 平安丸 十月二八日

○釜山出帆（取扱店大池回漕店）東京西鮮經由 天安丸 十月三日 東京北鮮經由 長白山丸 十月一五日 大阪西鮮經由 漢江丸 十月一日 大阪北鮮經由 春川丸 十月四日 長崎三角鹿兒島行 咸南丸 十月七日 大阪（釜山大阪間）行 咸鏡丸 十月一日 北鮮行 榮江丸 九月三〇日 浦鹽行 釜山丸 十月一〇日 上海行 平安丸 十月一日 江原道行 京畿丸 十月三日 濟州島行 新濟州丸 十月二日 宇品大阪行 立神丸 十月三日 濟州元山雄基直行 立神丸 十月一八日

○元山出帆（代理店元山回漕支店）東京行 長白山丸 十月一三日 大阪行 濟津丸 十月七日 沿岸經由大阪行 春川丸 十月一日 江原道行 雄基丸 十月一日 舞鶴敦賀 白頭山丸 十月一一日 元山清津連絡船行 興止丸 月 日 雄基行 榮江丸 十月三日 [illegible]

●日本郵船出帆 歐洲行 宮崎丸 [illegible] 桑港行 さいべりや丸 [illegible] 濠洲行 安藝丸 [illegible]

▲右之外各地共臨時船ヲ配船致シ船腹ノ週轉ヲ取計ヒ居候

朝鮮郵船株式會社 京城南大門通リ 電話本局 四一九五番 四一九六番 四一九七番 四一九八番 釜山支店 大倉町 電話 [illegible] 元山支店 海岸通 電話 [illegible] 仁川出張所 海岸町 電話 [illegible] 京城代理店 內國通運 電話本 一七九、三二一〇番

㊞仁川汽船 各沿岸出帆 廣告

●海州行 江華、甲串、龍塘浦經由 隔日出帆 ●延安行 [illegible] 隔日出帆 ●仙甲行 [illegible] ●[illegible]行 [illegible] ●石浦行 [illegible] ●西山行 [illegible] ●各島行 [illegible]

仁川汽船株式會社 [illegible]